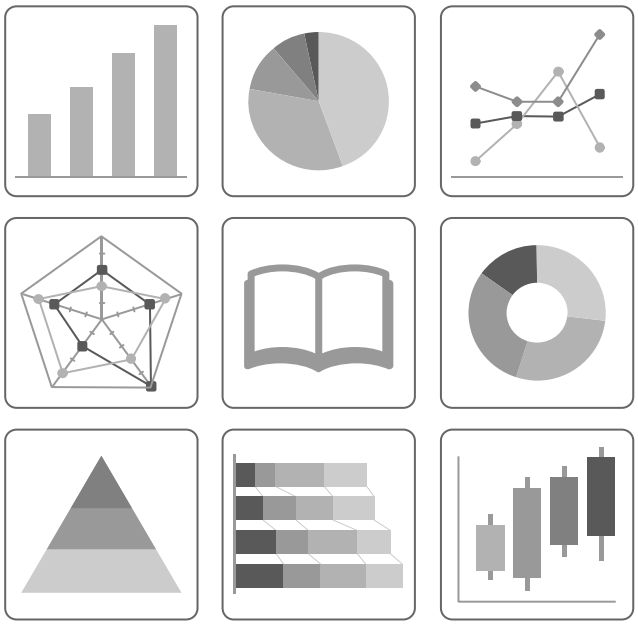
船橋市
子どもの生活実態に関するアンケート調査
（ヤングケアラー実態調査）
結果報告書



令和４年９月

船　橋　市

目　次

Ⅰ　調査の概要 1

1　調査の目的 1
2　調査対象 1
3　回収状況 1
4　調査方法 1
5　調査期間 1
6　調査結果の表示方法 2

Ⅱ　調査結果 3

1　小学生調査 3
項目１　基本情報 3
項目２　ふだんの生活について教えてください。 6
項目３　家庭や家族のことについて教えてください。 11
項目４　ヤングケアラーについて 32

2　中高生調査 38
項目１　基本情報 38
項目２　ふだんの生活について教えてください。 43
項目３　家庭や家族のことについて教えてください。 49
項目４　ヤングケアラーについて 74

Ⅲ　調査結果からみえる課題 84

Ⅳ　調査票 85

Ⅰ　調査の概要

１　調査の目的

本来大人が担うと想定されているような家事や家族の世話を日常的に行うヤングケアラーの実態を把握するため、小学４年生から中学３年生及び高校生相当年齢の子どもたちを対象に実態調査を実施する。

また、この調査を通じて認知度の向上を図るとともに、子どもやその家族への必要な支援策や、支援体制の構築等を検討する。

２　調査対象

船橋市立学校及び特別支援学校の小学４年生～中学３年生、船橋市在住の高校生相当年齢の子ども

３　回収状況

対象		対象者数	回答数	回収率
小学生調査（４，５，６年生）		17,025 人	11,342 件	66.6%
中高生調査		32,530 人	11,422 件	35.1%
	中学生（１，２，３年生）	15,668 人	10,114 件	64.6%
	高校生相当（Ｈ１６年４月２日～Ｈ１９年４月１日生まれ）	16,862 人	1,279 件	7.6%
	学年・年齢回答なし	―	29 件	―
合計		49,555 人	22,764 件	45.9%

４　調査方法

WEB 上のアンケートフォームによる調査。市立小・中学校及び特別支援学校の児童生徒は、各学校を通じて、子どもに付与されている１人１台端末を用いて実施。高校生等は当該 URL 及び二次元コードが記載された案内を郵送で送付。

５　調査期間

令和４年５月６日から令和４年５月２７日

６　調査結果の表示方法

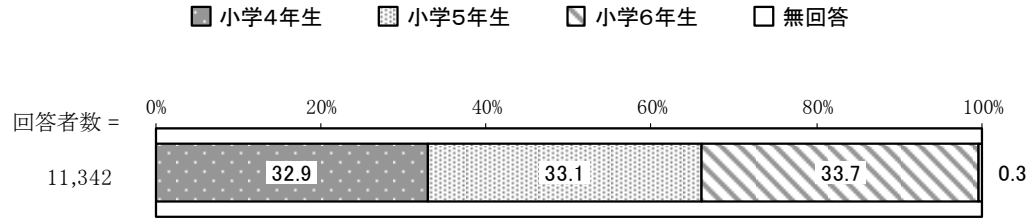
・回答は各質問の回答者数（N）を基数とした百分率（%）で示している。また、小数点以下第２位を四捨五入しているため、内訳の合計が 100.0%にならない場合がある。
・複数回答が可能な設問の場合、回答者が全体に対してどのくらいの比率であるかという見方になるため、回答比率の合計が 100.0%を超える場合がある。
・クロス集計の場合、無回答を排除しているため、クロス集計の有効回答数の合計と単純集計（全体）の有効回答数が合致しないことがある。なお、クロス集計とは、複数項目の組み合わせで分類した集計のことで、複数の質問項目を交差して並べ、表やグラフを作成することにより、その相互の関係を明らかにするための集計方法をいう。
・調査結果を図表にて表示しているが、グラフ以外の表は、最も高い割合のものを　で網かけをしている。（無回答を除く）
・回答者数が１桁の場合、回答件数による表記としている。

Ⅱ　調査結果

１　小学生調査

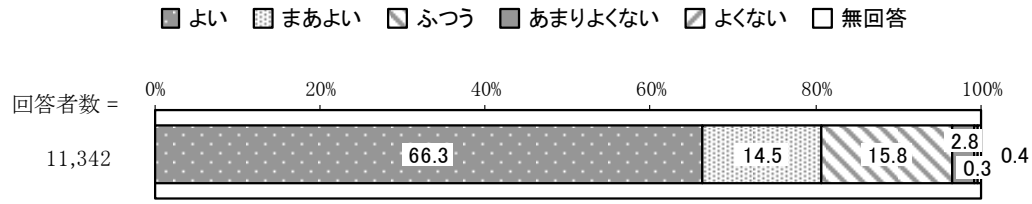
項目１　基本情報

問１　あなたの学年を教えてください。（あてはまる番号を１つ選んでください）



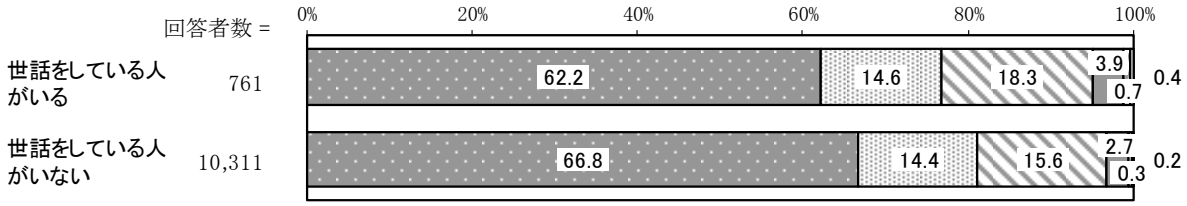
問２　あなたの体調について教えてください。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

「よい」と「まあよい」をあわせた割合が 80.8%、「ふつう」の割合が 15.8%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた割合が 3.1%となっている。



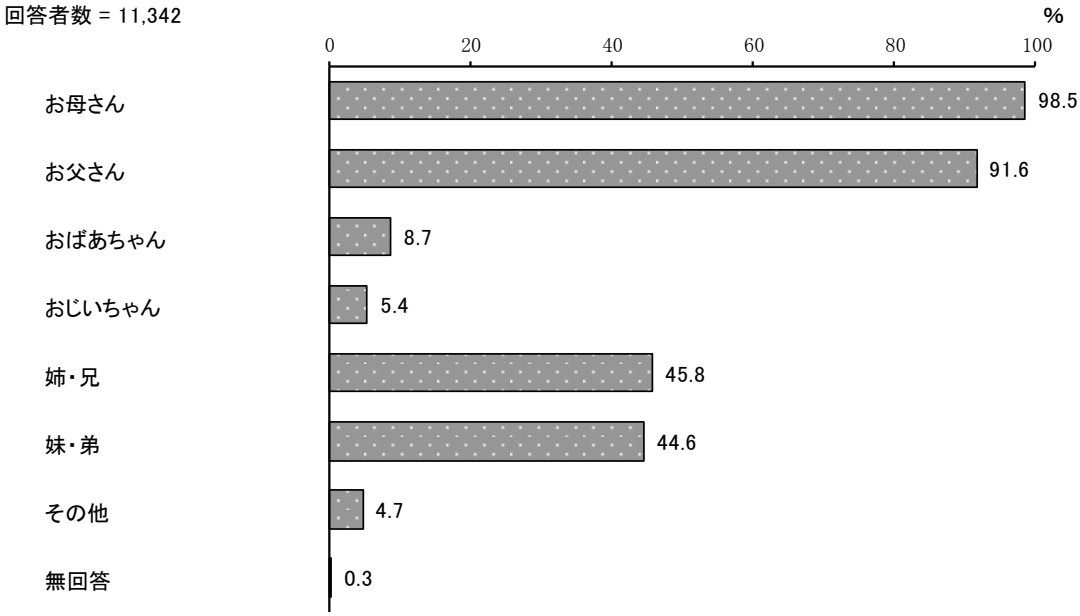
【世話の有無別】

世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で「よい」と「まあよい」をあわせた割合が低くなっている。



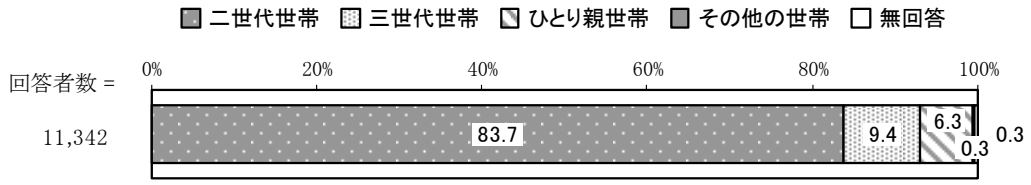
問３　あなたがいっしょに住んでいる人はどなたですか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

「お母さん」の割合が 98.5%と最も高く、次いで「お父さん」の割合が 91.6%、「姉・兄」の割合が 45.8%、「妹・弟」の割合が 44.6%となっている。



＜世帯構成＞

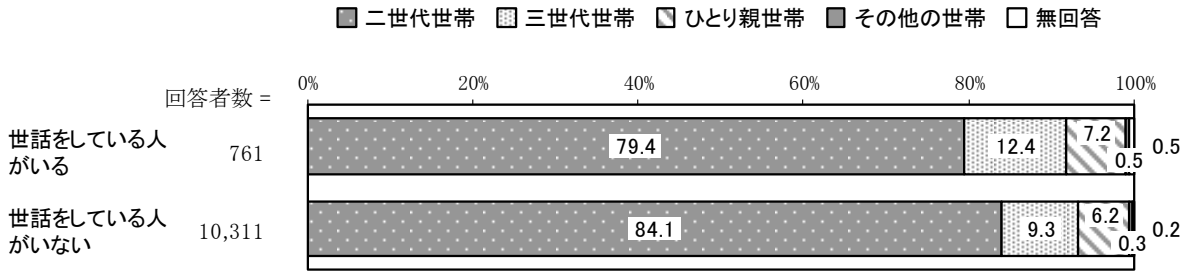
同居家族から世帯構成をみると、「二世代世帯」の割合が 83.7%と最も高く、次いで「三世代世帯」の割合が 9.4%となっている。



世帯	同居する家族
二世代世帯	お母さん、お父さん、兄・姉、弟・妹、その他（ペットなど）
三世代世帯	お母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃん、兄・姉、弟・妹、その他（親戚、ペットなど）
ひとり親世帯	お母さん/お父さんのいずれか、おばあちゃん、おじいちゃん、兄・姉、弟・妹、その他（親戚、ペットなど）
その他の世帯	おばあさん、おじいさん、その他（親戚、施設など）

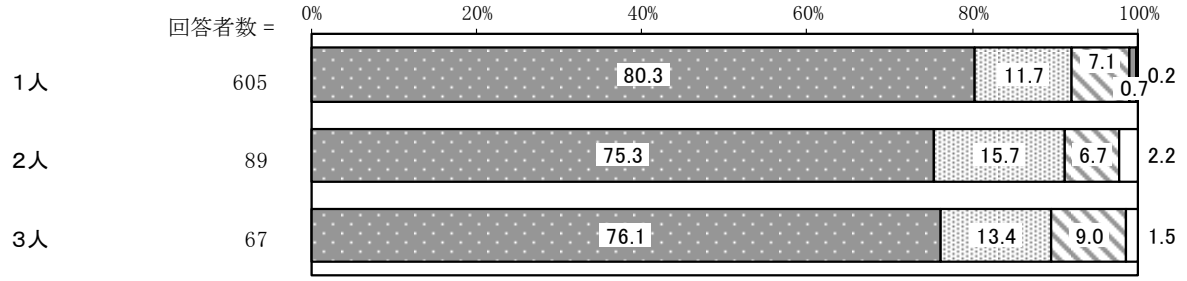
【世話の有無別】

世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で、「三世代世帯」、「ひとり親世帯」の割合が高くなっている。



【世話をしている人の人数別】

「世話をしている人がいる」について、世話をする人の人数別でみると、「１人」に比べ、「２人」では「三世代世帯」の割合が高くなっている。３人では「三世代世帯」、「ひとり親世帯」の割合が高くなっている。

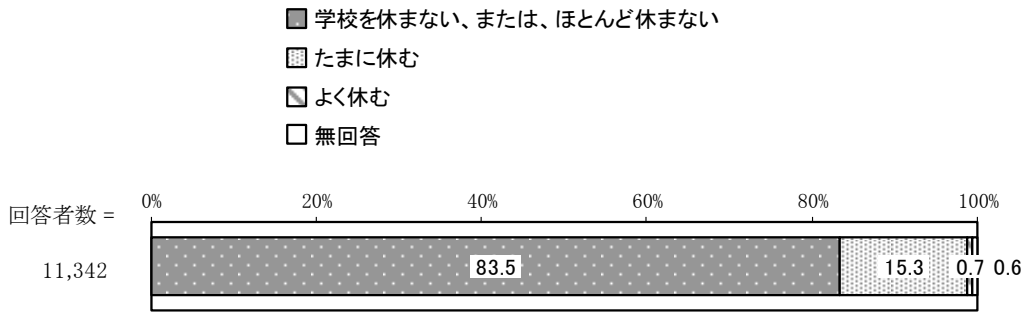


項目２　ふだんの生活について教えてください。

問４　学校の出席状況を教えてください。（あてはまる番号を１つ選んでください）

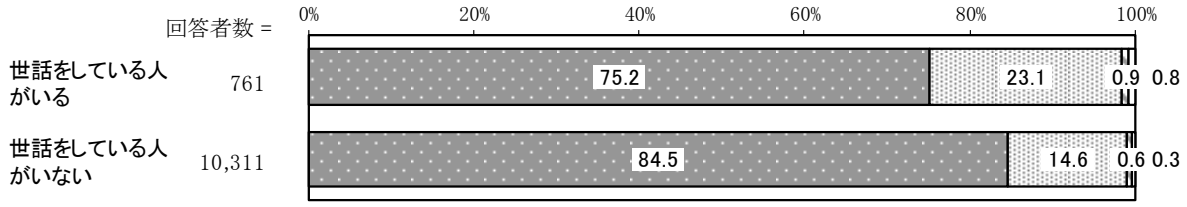
＜出席状況＞

「学校を休まない、または、ほとんど休まない」の割合が 83.5%と最も高く、次いで「たまに休む」の割合が 15.3%となっている。



【世話の有無別】

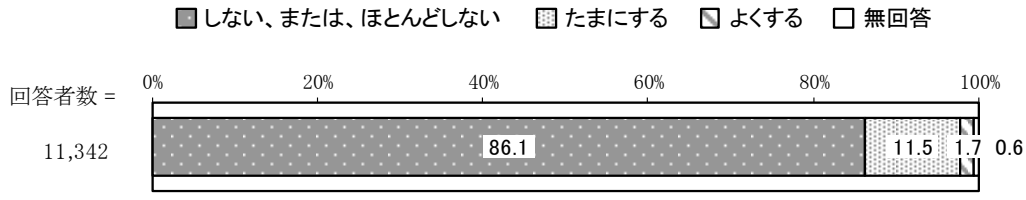
世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で「たまに休む」の割合が高くなっている。



問５　ちこく・そうたいの状況を教えてください。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

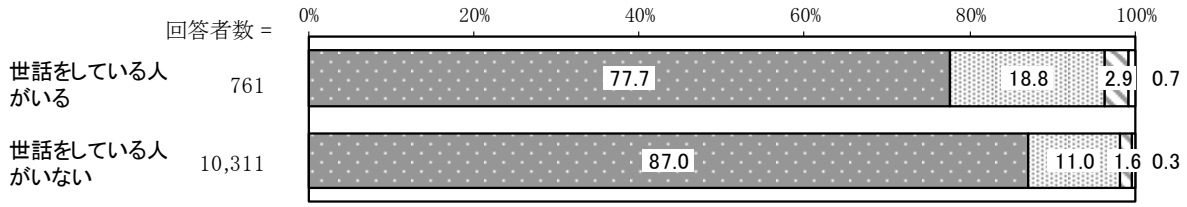
＜ちこく・そうたいの状況＞

「しない、または、ほとんどしない」の割合が 86.1%と最も高く、次いで「たまにする」の割合が 11.5%となっている。



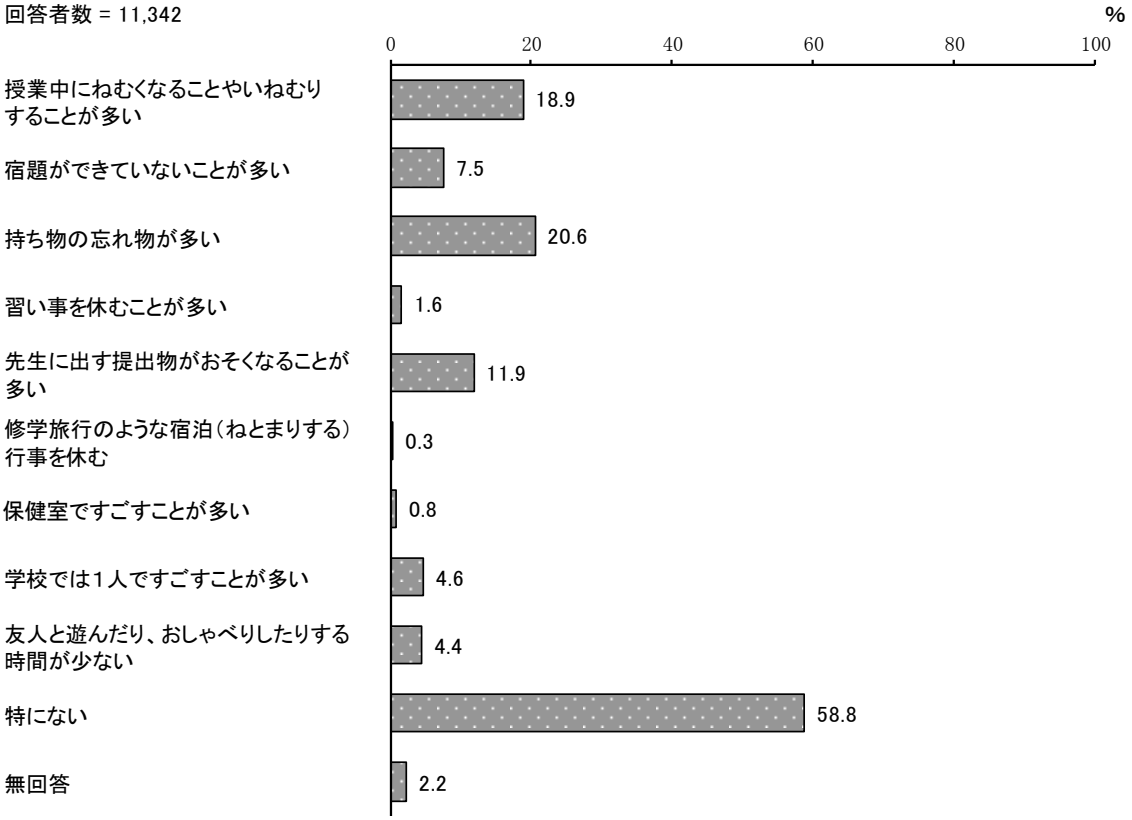
【世話の有無別】

世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で「たまにする」の割合が高くなっている。



問６　ふだんの学校生活などで、あてはまるものはありますか。（あてはまる番号をすべて選んでください）

「特にない」以外の回答では、「持ち物の忘れ物が多い」の割合が 20.6%と最も高く、次いで「授業中にねむくなることやいねむりすることが多い」が高くなっている。



【世話の有無別】

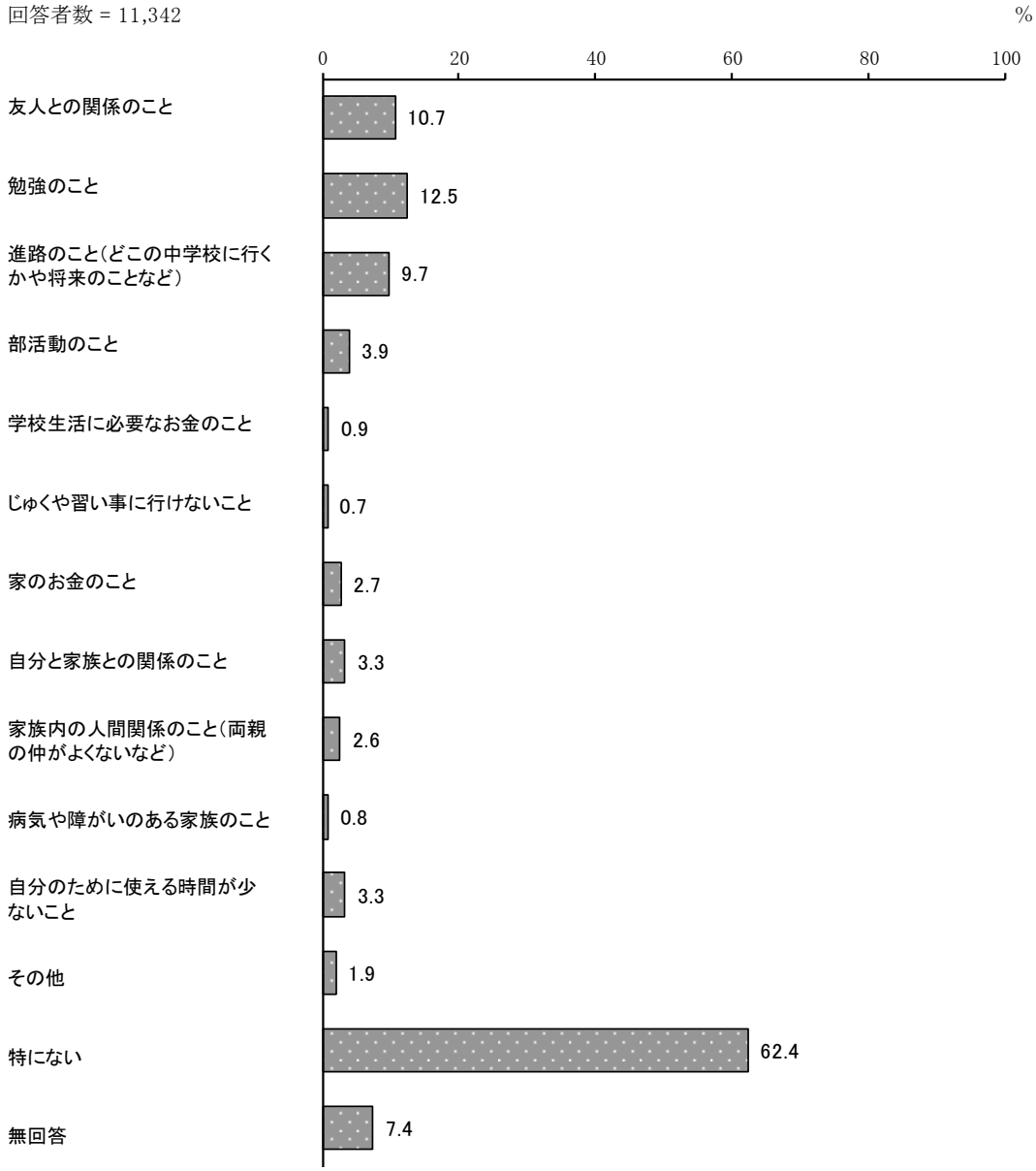
世話の有無別でみると、「世話をしている人がいる」で「授業中にねむくなることやいねむりすることが多い」、「持ち物の忘れ物が多い」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	授業中にねむくなることやいねむりすることが多い	宿題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	習い事を休むことが多い	先生に出す提出物がおそくなることが多い	修学旅行のような宿泊（ねとまりする）行事を休む	保健室ですごすことが多い	学校では1人ですごすことが多い	友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
世話をしている人がいる	761	25.0	15.5	29.7	2.8	18.0	1.2	2.1	6.2	7.6	43.6	2.2
世話をしている人がいない	10,311	18.4	6.9	20.0	1.5	11.4	0.3	0.6	4.5	4.2	60.5	1.7

問７　いま、なやんだりこまったりしていることはありますか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

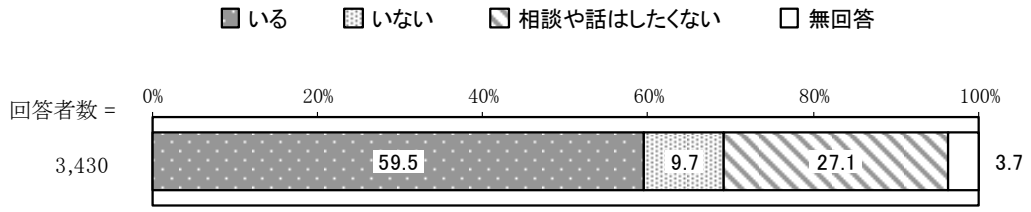
「勉強のこと」の割合が 12.5%となっている。また、「特にない」の割合は 62.4%となっている。



問８は問７で１～１２（友人との関係のこと～その他）のどれかを回答した人にお聞きします。

問８　回答したなやみやこまっていることについて、相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいますか。（あてはまる番号を１つ選んでください）

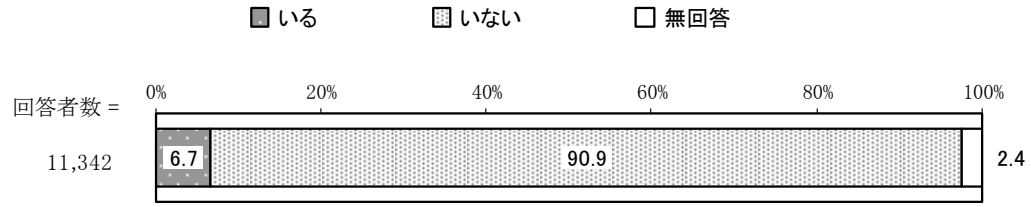
「いる」の割合が 59.5％と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」の割合が 27.1％となっている。



項目３　家庭や家族のことについて教えてください。

問９　家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

「いる」の割合が 6.7%、「いない」の割合が 90.9%となっている。



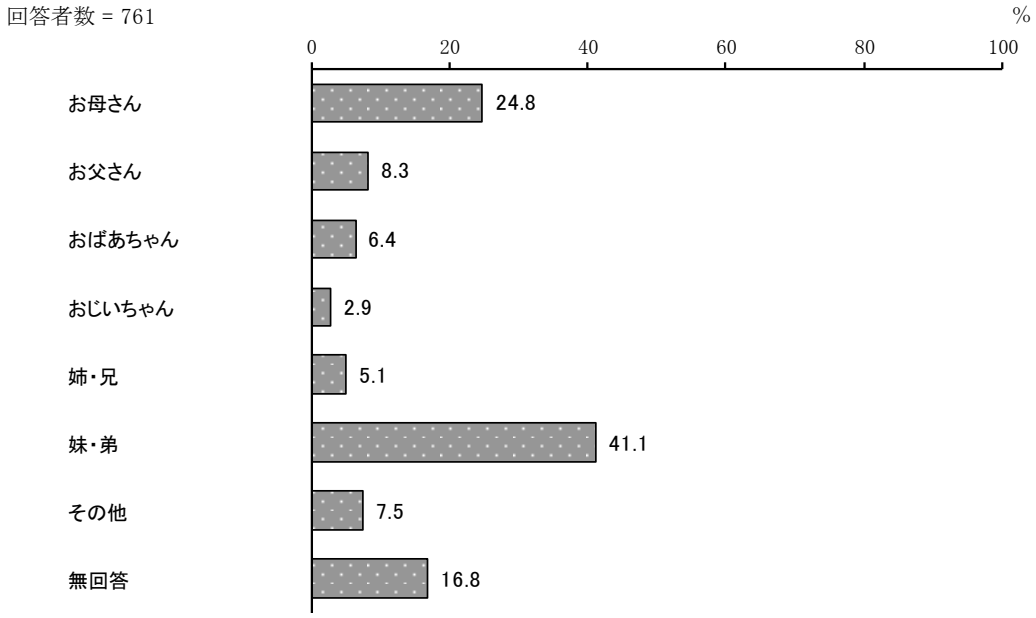
問１０は、問９で「いる」と回答した人にお聞きします。

問１０　お世話の状況について、
（ア）あなたがお世話をしている人
（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）
（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容
（エ）その人のお世話を一緒にしている人
を教えてください。
※お世話を必要としている人が１人ではなく他にもいる場合は、問１０－２、問１０－３も答えてください。

※以下の集計は、問１０－１、問１０－２、問１０－３を合算している。

（ア）あなたがお世話をしている人（あてはまる番号を１つ選んでください）

「妹・弟」の割合が 41.1%と最も高く、次いで「お母さん」の割合が 24.8%となっている。

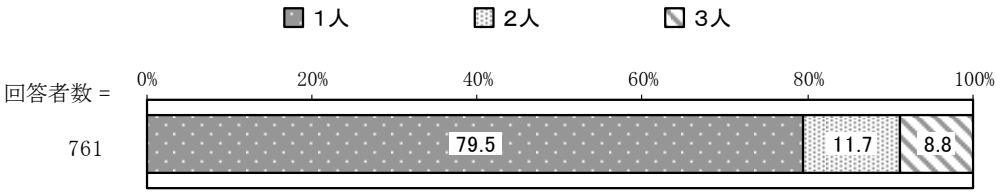


＜その他意見＞

・いとこ　　・ペット　　・ひいおじいちゃん　　・ひいおばあちゃん　等

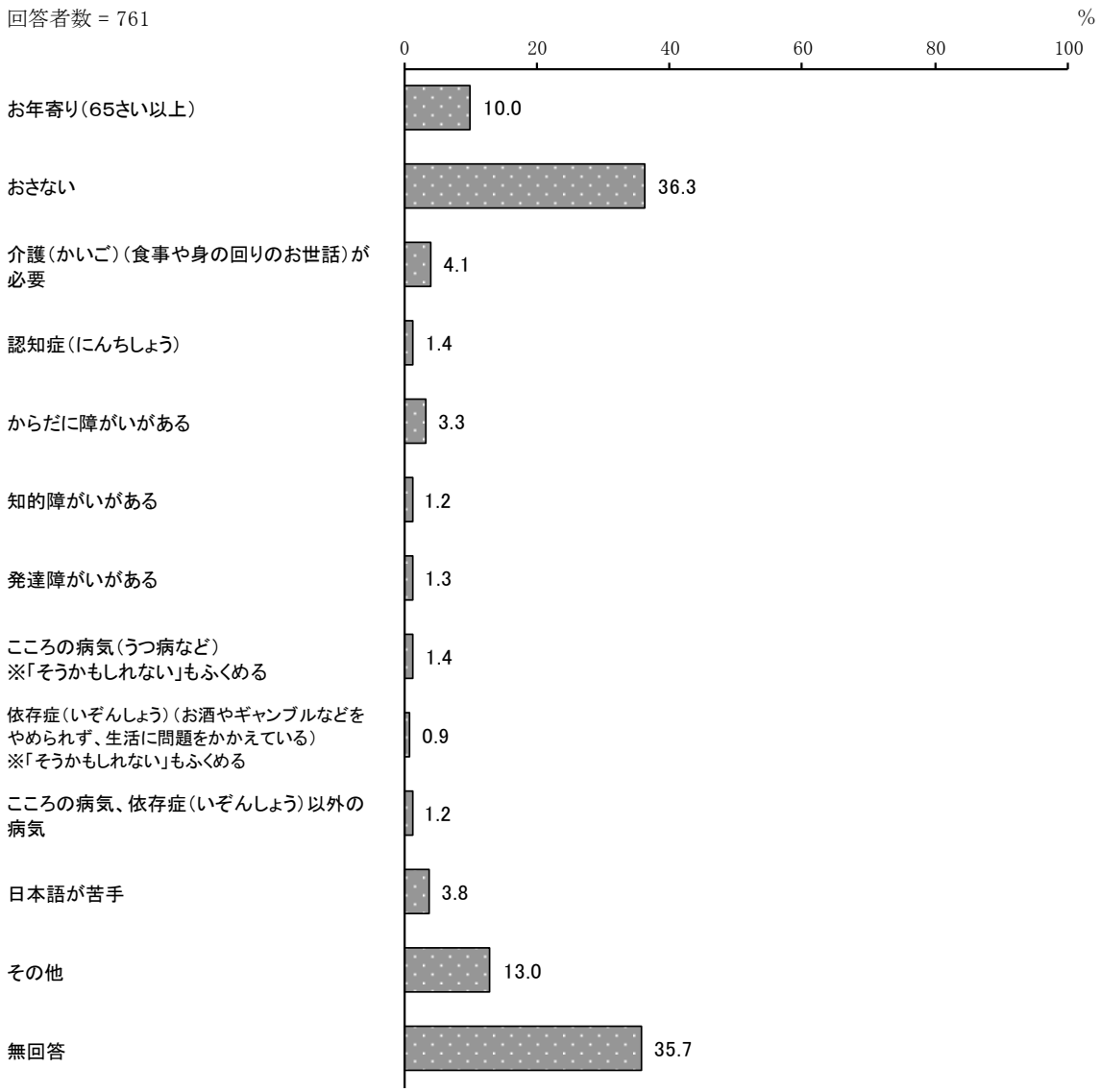
＜世話をしている人の人数＞

お世話をしている人の人数は、「１人」が 79.5%を占めるものの、「２人」が 11.7%、「３人」が 8.8%と、複数人をお世話している人が 20.5%となっている。



（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）（あてはまる番号をすべて選んでください）

「おさない」の割合が 36.3%と最も高く、次いで「お年寄り（６５さい以上)」の割合が 10.0%となっている。

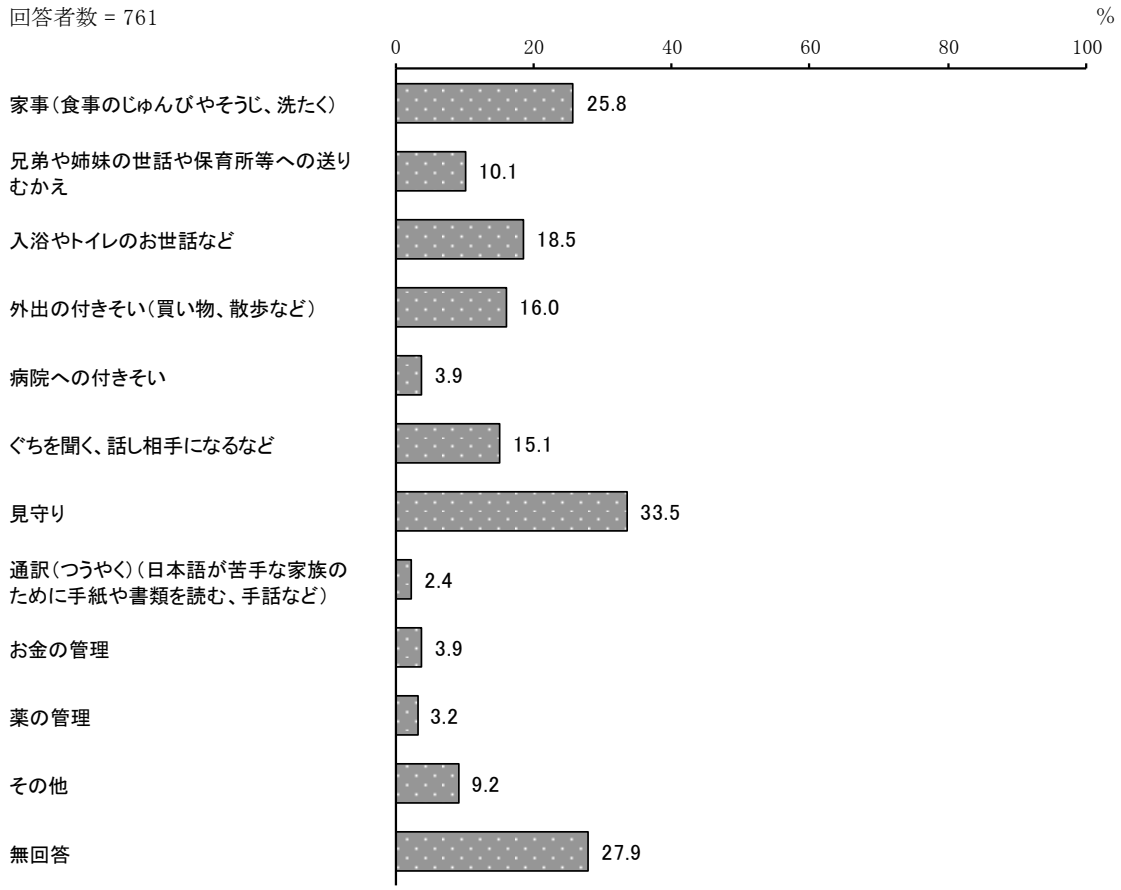


＜その他意見＞

・治療中のため　　・悩み事があるため　　・勉強ができないため
・いつも疲れている　・仕事　・特にない　等

（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容（あてはまる番号をすべて選んでください）

「見守り」の割合が 33.5%と最も高く、次いで「家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）」の割合が 25.8%、「入浴やトイレのお世話など」の割合が 18.5%となっている。



＜その他意見＞

・学校へ連れて行く　　・車椅子を押す　　・遊び相手になっている　等

【世話の対象者別】

世話の対象者別で世話の内容をみると、「お母さん」、「お父さん」では「家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）」の割合が高く、特に「お母さん」では約５割となっている。また、「妹・弟」では「入浴やトイレのお世話など」、「見守り」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）	兄弟や姉妹の世話や保育所等への送りむかえ	入浴やトイレのお世話など	外出の付きそい（買い物、散歩など）	病院への付きそい	ぐちを聞く、話し相手になるなど	見守り	通訳（つうやく）（日本語が苦手な家族のために手紙や書類を読む、手話など）	お金の管理	薬の管理	その他	無回答
お母さん	189	50.3	8.5	10.6	21.7	7.4	7.9	17.5	3.7	5.8	4.2	3.7	28.0
お父さん	63	33.3	7.9	12.7	19.0	4.8	4.8	14.3	7.9	11.1	3.2	4.8	36.5
おばあちゃん	49	38.8	2.0	12.2	20.4	6.1	12.2	40.8	2.0	4.1	8.2	4.1	6.1
おじいちゃん	22	27.3	4.5	22.7	27.3	9.1	22.7	45.5	－	4.5	4.5	4.5	－
姉・兄	39	17.9	7.7	17.9	15.4	5.1	28.2	17.9	2.6	7.7	－	12.8	15.4
妹・弟	313	17.6	16.9	30.4	15.7	1.9	23.0	55.6	1.3	1.9	1.6	9.9	7.0
その他	57	19.3	1.8	8.8	8.8	3.5	7.0	28.1	－	－	3.5	40.4	26.3

【世帯構成別】

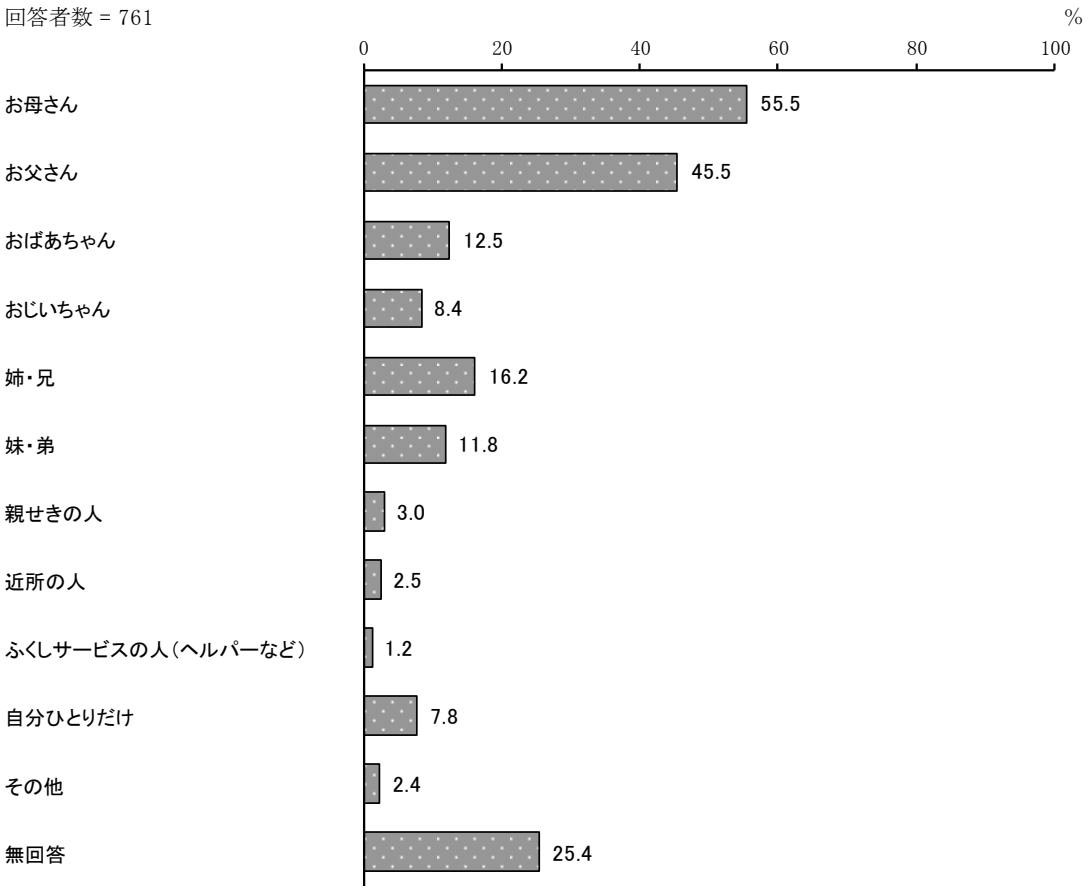
世帯構成別でみると、それぞれの世帯構成で「家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）」、「見守り」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）	兄弟や姉妹の世話や保育所等への送りむかえ	入浴やトイレのお世話など	外出の付きそい（買い物、散歩など）	病院への付きそい	ぐちを聞く、話し相手になるなど	見守り	通訳（つうやく）（日本語が苦手な家族のために手紙や書類を読む、手話など）	お金の管理	薬の管理	その他	無回答
二世代世帯	604	24.0	10.4	18.7	15.7	3.3	16.1	33.1	2.3	3.1	2.6	9.8	28.5
三世代世帯	94	31.9	8.5	19.1	20.2	4.3	10.6	41.5	2.1	8.5	4.3	8.5	23.4
ひとり親世帯	55	34.5	10.9	18.2	14.5	10.9	14.5	27.3	3.6	5.5	7.3	5.5	23.6
その他の世帯	4	25.0	－	－	－	－	－	25.0	－	－	－	－	50.0

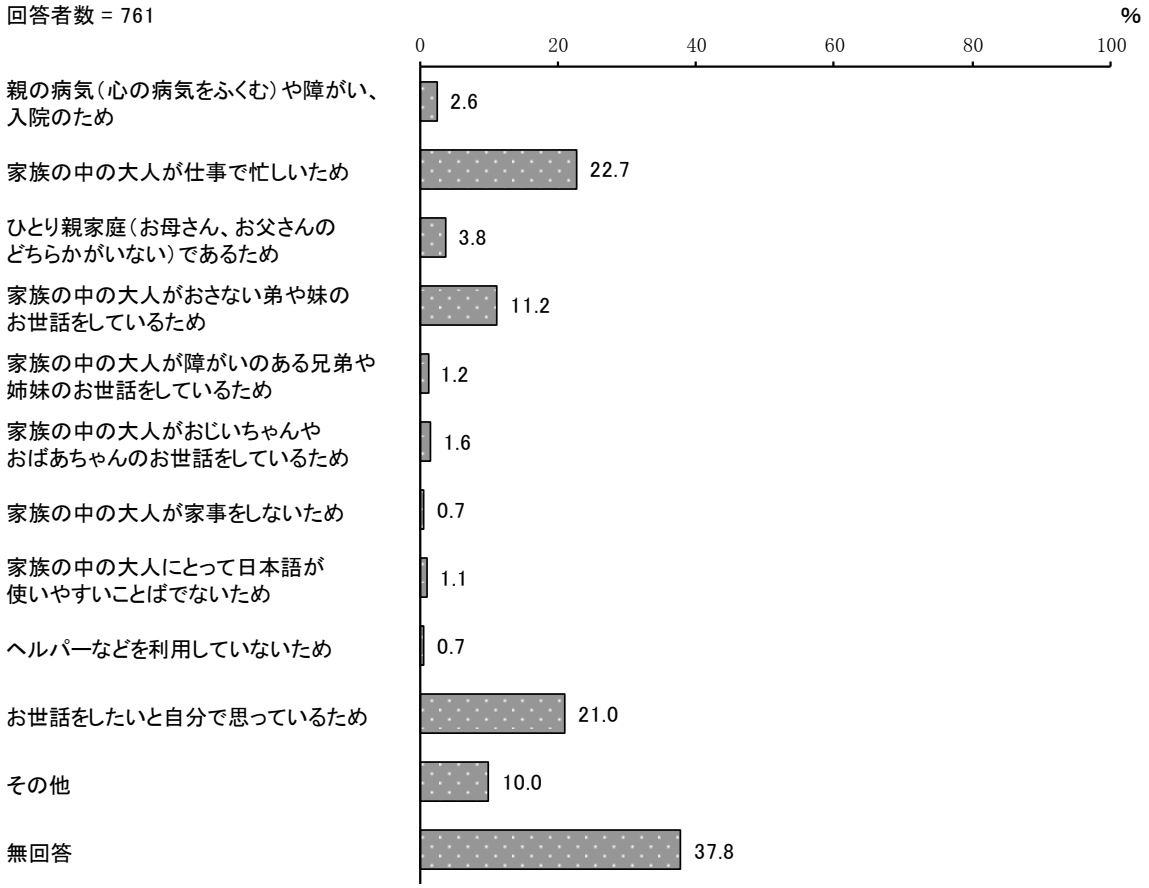
（エ）その人のお世話を一緒にしている人（あてはまる番号をすべて選んでください）

「お母さん」の割合が 55.5%と最も高く、次いで「お父さん」の割合が 45.5%となっている。



問１１　あなたがお世話をする理由を教えてください。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

「家族の中の大人が仕事で忙しいため」の割合が 22.7%と最も高い。
また、「お世話をしたいと自分で思っているため」の割合が 21.0%となっている。

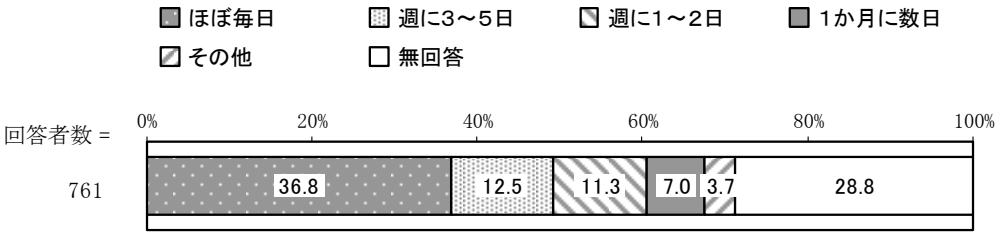


＜その他意見＞

・腰や足が悪いため　　・認知症のため　　・お母さん、お父さんが家事などで大変だから　等

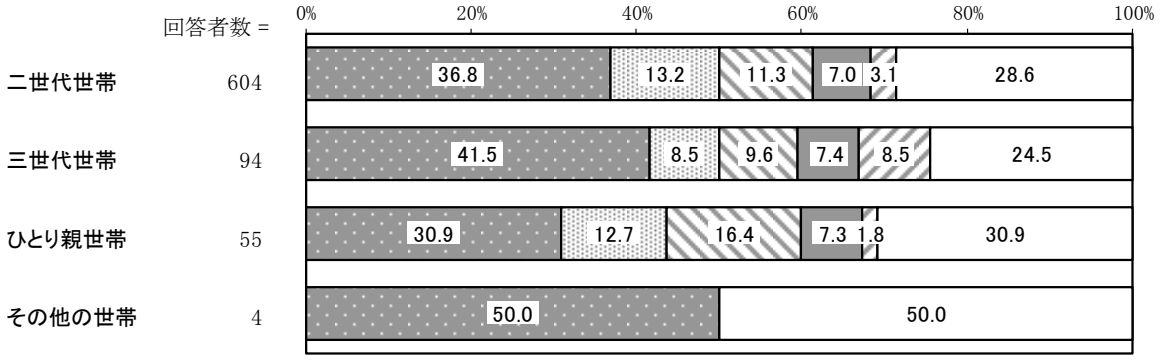
問１２　あなたはどのくらいお世話をしていますか。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

「ほぼ毎日」の割合が 36.8%と最も高く、次いで「週に３～５日」の割合が 12.5%となっている。



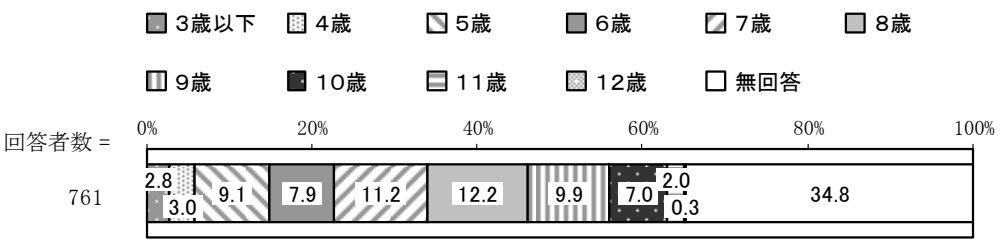
【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、「三世代世帯」で「ほぼ毎日」の割合が高くなっている。また、「ひとり親世帯」で「週に１～２日」の割合が高くなっている。



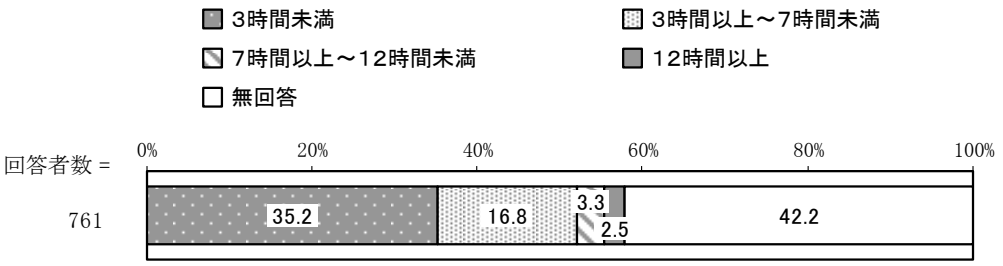
問１３　あなたはいつごろから家族のお世話をしていますか。お世話を始めた年れいを教えてください。
（はっきりわからない場合は、だいたいの年れいでかまいません）

「８歳」の割合が 12.2%と最も高くなっている。



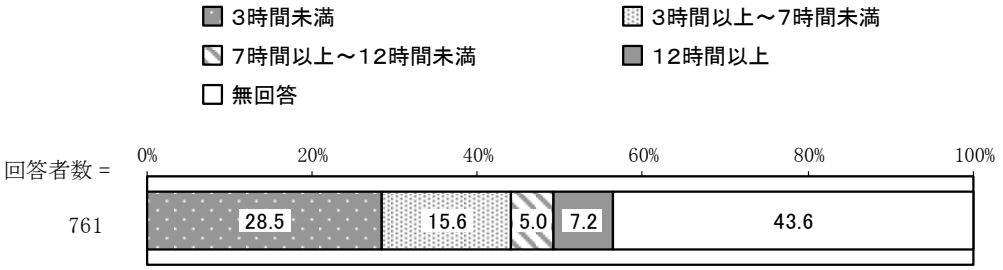
問１４　学校のある平日にお世話はどのくらい行っていますか。時間数をお答えください。（日によってちがう場合は、この１か月の中で最も長かった日の時間をお答えください）

「３時間未満」の割合が 35.2％と最も高く、次いで「３時間以上～７時間未満」の割合が 16.8％となっている。



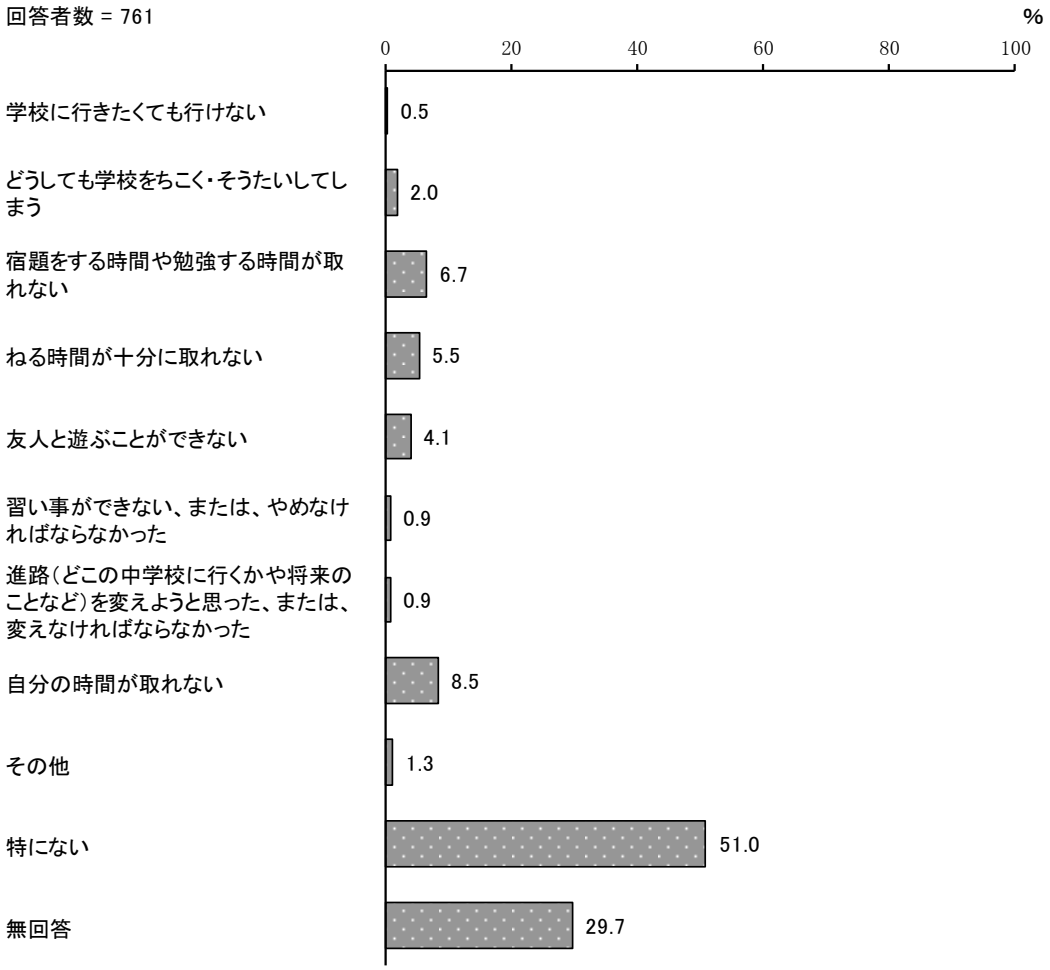
問１５　休日にお世話はどのくらい行っていますか。時間数をお答えください。（日によってちがう場合は、この１か月の中で最も長かった日の時間をお答えください）

「３時間未満」の割合が 28.5％と最も高く、次いで「３時間以上～７時間未満」の割合が 15.6％となっている。



問１６　お世話をしていることで自分の生活にどのようなえいきょうが出ていると思いますか。（あてはまる番号をすべて選んでください）

「自分の時間が取れない」の割合が 8.5%となっている。また、「特にない」の割合は 51.0%となっている。



【平日にお世話に費やす時間別】

平日にお世話に費やす時間別でみると、他に比べ、「７時間以上～１２時間未満」で「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」、「ねる時間が十分に取れない」、「自分の時間が取れない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	学校に行きたくても行けない	どうしても学校をちこく・そうたいしてしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	ねる時間が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	習い事ができない、または、やめなければならなかった	進路（どこの中学校に行くかや将来のことなど）を変えようと思った、または、変えなければならなかった	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
３時間未満	268	－	1.9	8.2	7.5	4.5	0.7	1.1	11.6	0.7	69.4	6.3
３時間以上～７時間未満	128	－	3.9	14.1	8.6	10.2	0.8	0.8	14.1	3.9	59.4	5.5
７時間以上～１２時間未満	25	8.0	4.0	16.0	16.0	12.0	4.0	4.0	28.0	8.0	40.0	4.0
１２時間以上	19	－	5.3	5.3	10.5	－	5.3	5.3	10.5	－	63.2	10.5

【支援の希望※別】

支援の希望別でみると、「支援を希望しない」に比べ、「支援を希望する」で「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」、「自分の時間が取れない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	学校に行きたくても行けない	どうしても学校をちこく・そうたいしてしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	ねる時間が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	習い事ができない、または、やめなければならなかった	進路（どこの中学校に行くかや将来のことなど）を変えようと思った、または、変えなければならなかった	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
支援を希望する	171	1.2	4.7	19.3	16.4	9.9	1.8	2.3	25.1	2.9	40.4	9.4
支援を希望しない	355	0.3	1.7	3.4	1.7	3.4	0.3	0.6	4.5	0.6	76.1	12.7

※問２１で「自分のことについて話を聞いてほしい」から「その他」まで回答した人を「支援を希望する」、問２１で「特にない」と回答した人を「支援を希望しない」としている。

【相談相手の有無別】

相談相手の有無別でみると、他に比べ、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない」で「ねる時間が十分に取れない」、「自分の時間が取れない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	学校に行きたくても行けない	どうしても学校をちこく・そうたいしてしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	ねる時間が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	習い事ができない、または、やめなければならなかった	進路（どこの中学校に行くかや将来のことなど）を変えようと思った、または、変えなければならなかった	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる	222	1.4	3.6	9.9	7.7	5.0	1.4	0.9	11.3	1.4	46.8	24.8
相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない	50	－	2.0	14.0	18.0	10.0	4.0	4.0	26.0	4.0	26.0	30.0
相談や話はしたくない	85	1.2	5.9	14.1	10.6	11.8	2.4	3.5	16.5	2.4	35.3	25.9

【ヤングケアラーの自覚の有無※別】

ヤングケアラーの自覚の有無別でみると、「ヤングケアラーの自覚がない」に比べ、「ヤングケアラーの自覚がある」で「どうしても学校をちこく・そうたいしてしまう」、「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」の割合が高くなっている。

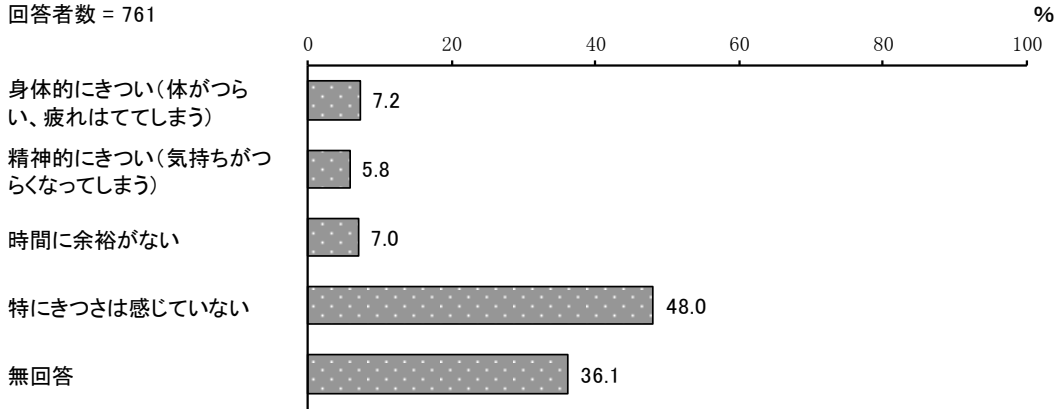
単位：％

区分	回答者数（件）	学校に行きたくても行けない	どうしても学校をちこく・そうたいしてしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	ねる時間が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	習い事ができない、または、やめなければならなかった	進路（どこの中学校に行くかや将来のことなど）を変えようと思った、または、変えなければならなかった	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
ヤングケアラーの自覚がある	51	2.0	7.8	21.6	7.8	2.0	－	2.0	11.8	2.0	49.0	9.8
ヤングケアラーの自覚がない	575	0.5	1.9	6.6	6.6	5.2	1.2	0.9	9.9	1.6	60.9	17.7

※ヤングケアラーの自覚の有無について、問９で世話をしている人が「いる」と回答し、かつ、問２４でヤングケアラーの自覚が「ある」と回答した人を「自覚がある」としている。

問１７　お世話をすることにきつさを感じていますか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」の割合が 7.2%、「時間に余裕がない」の割合が 7.0%となっている。また、「特にきつさは感じていない」の割合は 48.0%となっている。



【世話の頻度別】

世話の頻度別でみると、「ほぼ毎日」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」、「時間に余裕がない」がほぼ同じ割合になっている。また、「１か月に数日」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間に余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
ほぼ毎日	280	10.7	10.4	10.4	67.5	9.6
週に３～５日	95	9.5	7.4	6.3	65.3	14.7
週に１～２日	86	7.0	3.5	11.6	66.3	11.6
１か月に数日	53	13.2	5.7	9.4	56.6	20.8
その他	28	3.6	7.1	3.6	60.7	25.0

【平日にお世話に費やす時間別】

平日にお世話に費やす時間別でみると、他に比べ、「７時間以上～１２時間未満」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう)」の割合が高くなっている。また、「３時間以上～７時間未満」で「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう)」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間に余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
３時間未満	268	11.6	6.0	10.4	70.5	7.1
３時間以上～７時間未満	128	8.6	14.8	11.7	67.2	4.7
７時間以上～１２時間未満	25	20.0	8.0	4.0	76.0	4.0
１２時間以上	19	10.5	10.5	15.8	57.9	10.5

【世話の内容別】

世話の内容別でみると、他に比べ、「病院への付きそい」、「通訳（つうやく）（日本語が苦手な家族のために手紙や書類を読む、手話など)」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう)」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間に余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）	196	10.2	5.6	10.7	56.1	21.9
兄弟や姉妹の世話や保育所等への送りむかえ	77	19.5	11.7	18.2	50.6	11.7
入浴やトイレのお世話など	141	17.7	13.5	12.1	57.4	13.5
外出の付きそい（買い物、散歩など）	122	12.3	12.3	13.9	56.6	14.8
病院への付きそい	30	26.7	10.0	10.0	43.3	23.3
ぐちを聞く、話し相手になるなど	115	12.2	16.5	11.3	59.1	9.6
見守り	255	12.2	10.2	11.8	59.6	14.5
通訳（つうやく）（日本語が苦手な家族のために手紙や書類を読む、手話など）	18	38.9	27.8	16.7	44.4	11.1
お金の管理	30	23.3	16.7	10.0	46.7	16.7
薬の管理	24	25.0	12.5	8.3	54.2	16.7
その他	70	10.0	10.0	7.1	67.1	11.4

【支援の希望※別】

支援の希望別でみると、「支援を希望しない」に比べ、「支援を希望する」で、「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」、「時間に余裕がない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間に余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
支援を希望する	171	18.1	15.2	21.1	46.2	12.3
支援を希望しない	355	4.5	3.1	3.1	71.3	20.0

※問２１で「自分のことについて話を聞いてほしい」から「その他」まで回答した人を「支援を希望する」、問２１で「特にない」と回答した人を「支援を希望しない」としている。

【相談相手の有無別】

相談相手の有無別でみると、他に比べ、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間に余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる	222	9.0	5.0	9.5	50.0	28.8
相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない	50	20.0	26.0	16.0	32.0	32.0
相談や話はしたくない	85	11.8	12.9	16.5	38.8	29.4

【世話についての相談の経験別】

世話についての相談の経験別でみると、「相談したことがない」に比べ、「相談したことがある」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」、「時間に余裕がない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間に余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
相談したことがある	99	16.2	12.1	16.2	47.5	13.1
相談したことがない	452	8.2	6.6	7.7	68.1	14.4

【ヤングケアラーの自覚の有無※別】

ヤングケアラーの自覚の有無別でみると、「ヤングケアラーの自覚がない」に比べ、「ヤングケアラーの自覚がある」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」の割合が高くなっている。

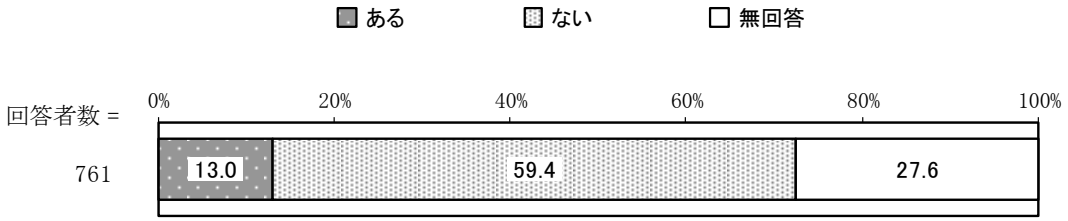
単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間に余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
ヤングケアラーの自覚がある	51	17.6	7.8	11.8	60.8	11.8
ヤングケアラーの自覚がない	575	7.8	6.8	7.8	57.7	24.3

※ヤングケアラーの自覚の有無について、問９で世話をしている人が「いる」と回答し、かつ、問２４でヤングケアラーの自覚が「ある」と回答した人を「自覚がある」としている。

問１８　お世話を必要としている家族のことや、お世話のなやみを誰かに相談したことはありますか。（あてはまる番号を１つ選んでください）

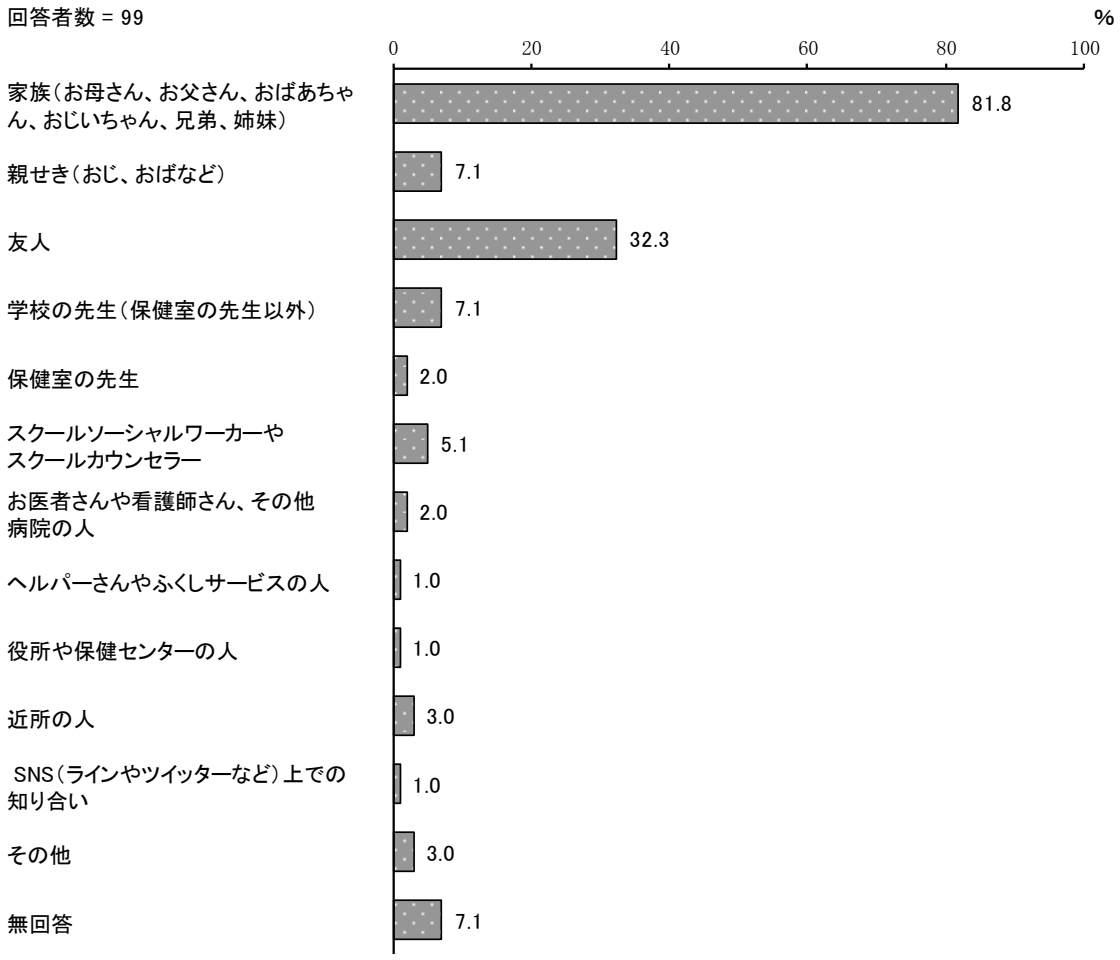
「ある」の割合が 13.0%、「ない」の割合が 59.4%となっている。



問１８で「ある」と回答した人にお聞きします。

問１９　それは誰ですか。（あてはまる番号をすべて選んでください）

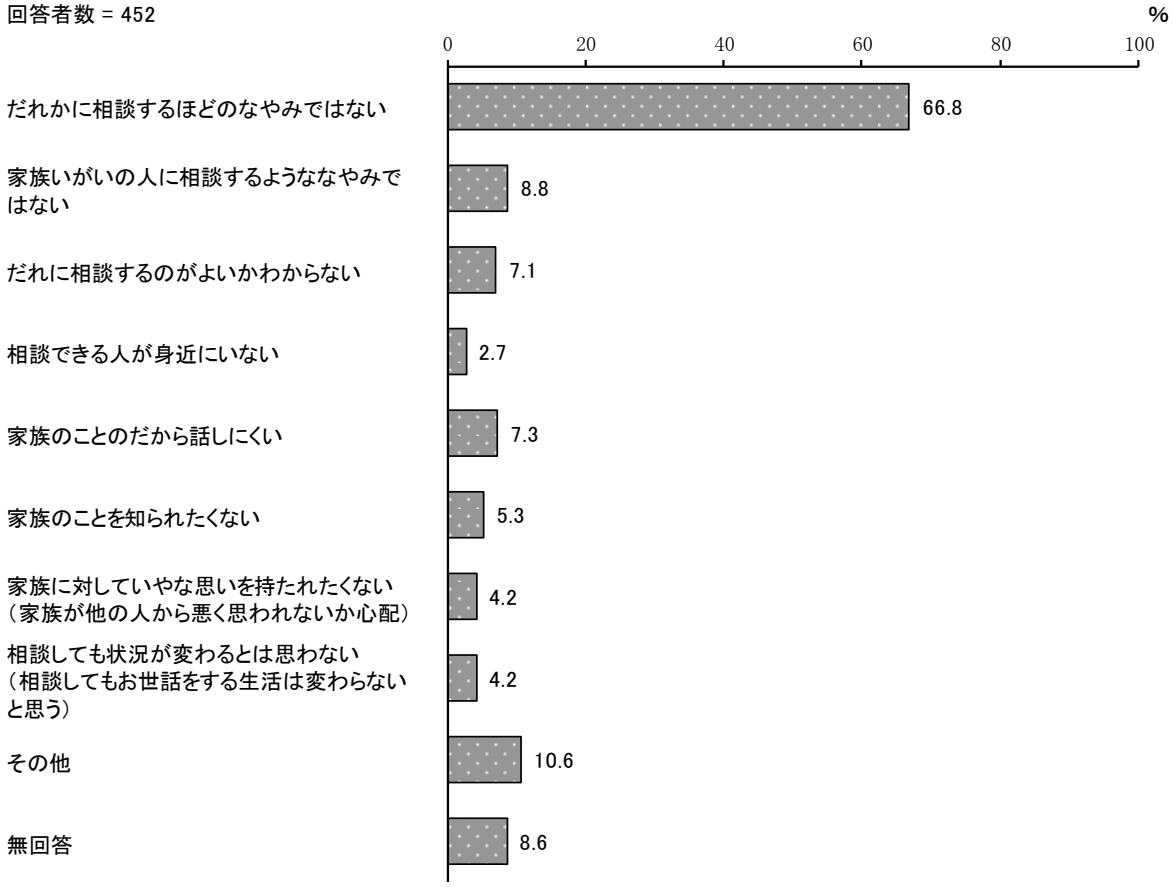
「家族（お母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃん、兄弟、姉妹)」の割合が 81.8%と最も高く、次いで「友人」が 32.3%となっている。



問１８で「ない」と回答した人にお聞きします。

問２０　相談していない理由を教えてください。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

「だれかに相談するほどのなやみではない」の割合が 66.8%と最も高くなっている。

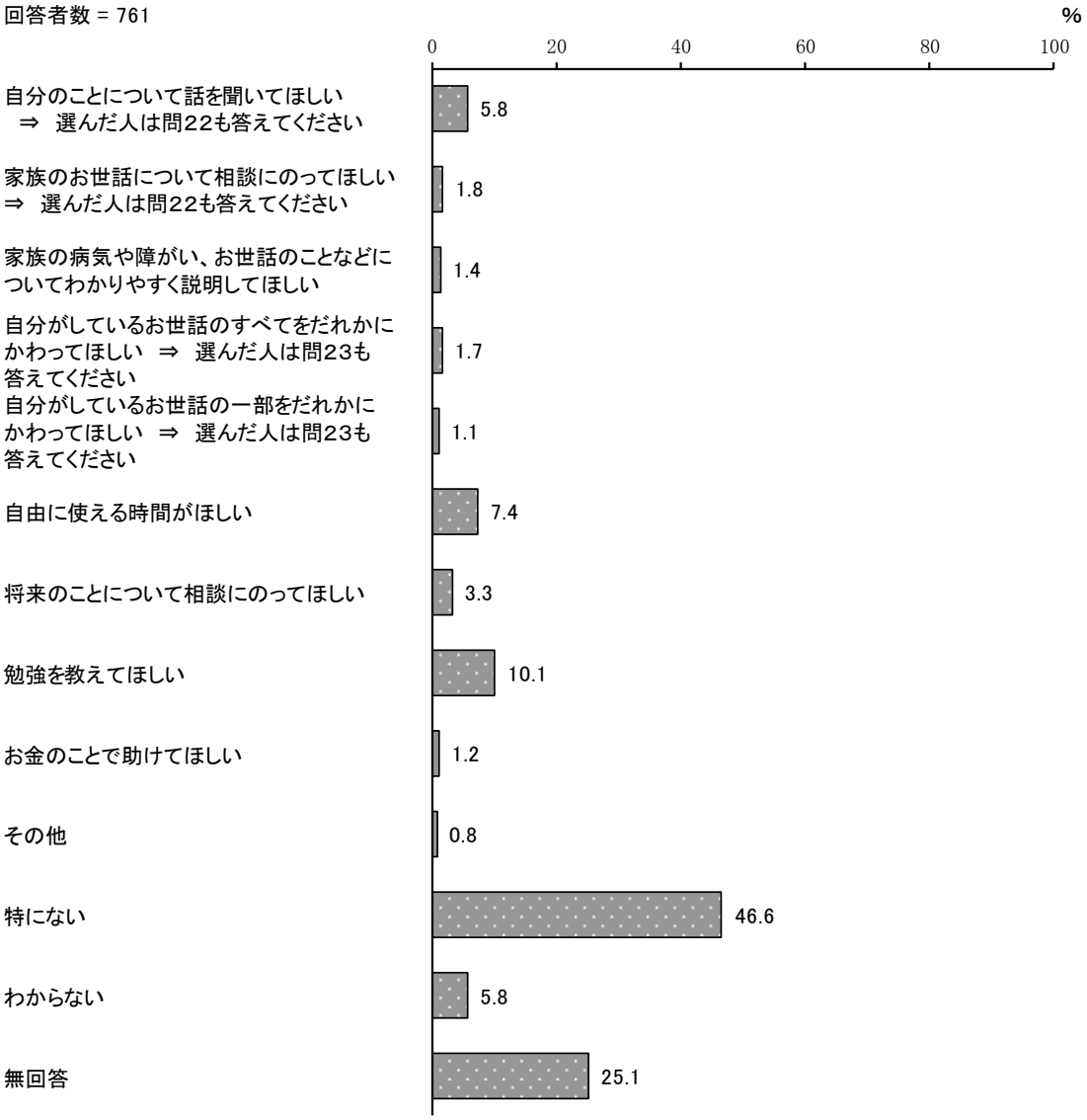


＜その他意見＞

・家族に知られたくないため　　・相談することがないため　　・困っていないため　等

問２１　学校や周りの大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。（あてはまる番号をすべて選んでください）

「勉強を教えてほしい」が 10.1%、「自由に使える時間が欲しい」が 7.4%となっている。また、「特にない」の割合は 46.6%となっている。



【世話で感じているきつさ別】

世話で感じているきつさ別でみると、「特にきつさはかんじていない」以外の全てで「自由に使える時間がほしい」の割合が高くなっている。また、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」、「時間に余裕がない」で「自分のことについて話を聞いてほしい」の割合が高くなっている。

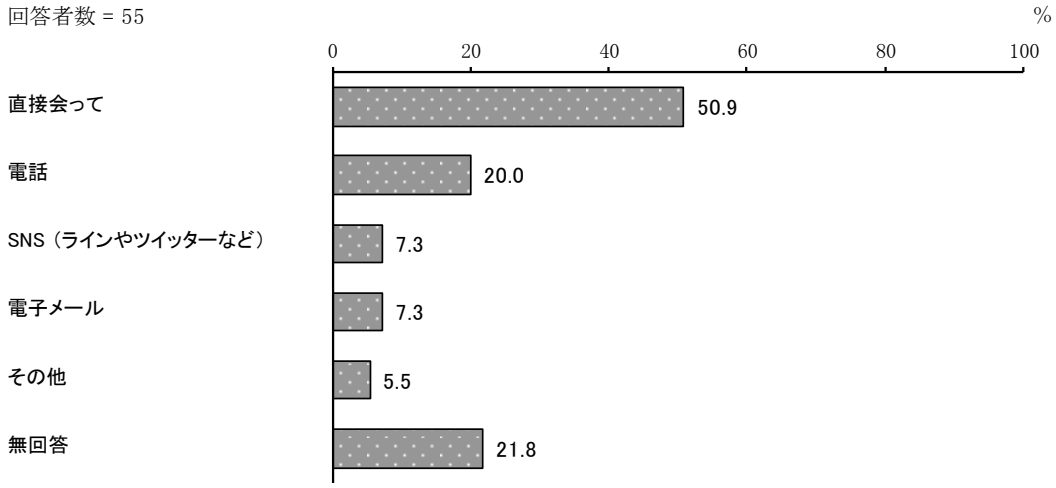
単位：％

区分	回答者数（件）	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分がしているお世話のすべてをだれかにかわってほしい	自分がしているお世話の一部をだれかにかわってほしい	自由に使える時間がほしい	将来のことについて相談にのってほしい	勉強を教えてほしい	お金のことで助けてほしい	その他	特にない	わからない	無回答
身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	55	10.9	9.1	3.6	7.3	1.8	29.1	9.1	25.5	1.8	1.8	29.1	12.7	1.8
精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	44	20.5	9.1	4.5	9.1	4.5	31.8	9.1	20.5	4.5	2.3	25.0	11.4	4.5
時間に余裕がない	53	22.6	5.7	1.9	1.9	5.7	35.8	11.3	30.2	1.9	1.9	20.8	9.4	1.9
特にきつさは感じていない	365	4.4	1.1	1.9	1.4	0.8	4.1	3.6	10.1	1.1	1.1	69.3	7.4	1.6

問２２は、問２１で「自分のことについて話を聞いてほしい」または「家族のお世話について相談にのってほしい」を回答した人にお聞きします。

問２２　どのような方法で話を聞いてほしい、相談にのってほしいですか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

「直接会って」の割合が 50.9%と最も高くなっている。



＜その他意見＞

・学校　　・手紙　　・誰もいないところ　等

問２３は、問２１で「自分がしているお世話のすべてをだれかにかわってほしい」または「自分がしているお世話の一部をだれかにかわってほしい」を回答した人にお聞きします。

問２３　かわってほしい内容は、具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか。

【問２１で「自分がしているお世話のすべてをだれかにかわってほしい」を選択した人】

・習い事で遅くなっている時
・赤ちゃんの着替えの時
・疲れた時
・犬の面倒と風呂洗いと宿題と部屋の片付け時

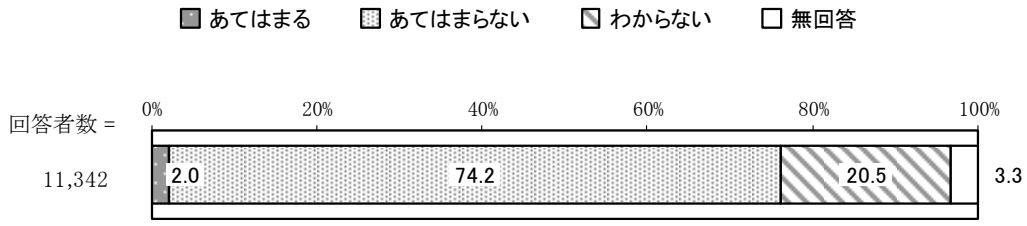
【問２１で「自分がしているお世話の一部をだれかにかわってほしい」を選択した人】

・野球が５時半に終わって６時に帰ってくるから少し休みが欲しい時

項目４　ヤングケアラーについて

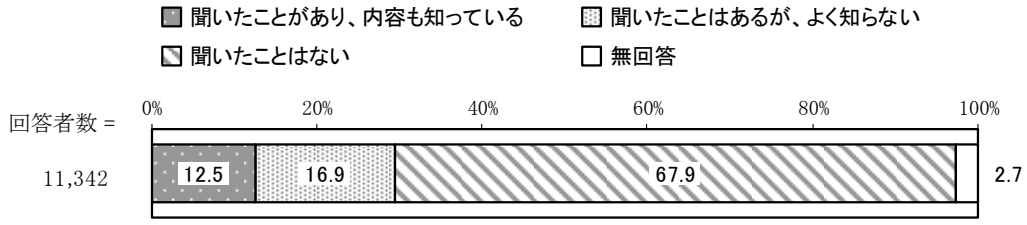
問２４　「ヤングケアラーについて」を読んであなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。（あてはまる番号を１つ選んでください）

「あてはまらない」の割合が 74.2％と最も高く、次いで「わからない」の割合が 20.5％となっている。



問２５　「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。（あてはまる番号を１つ選んでください）

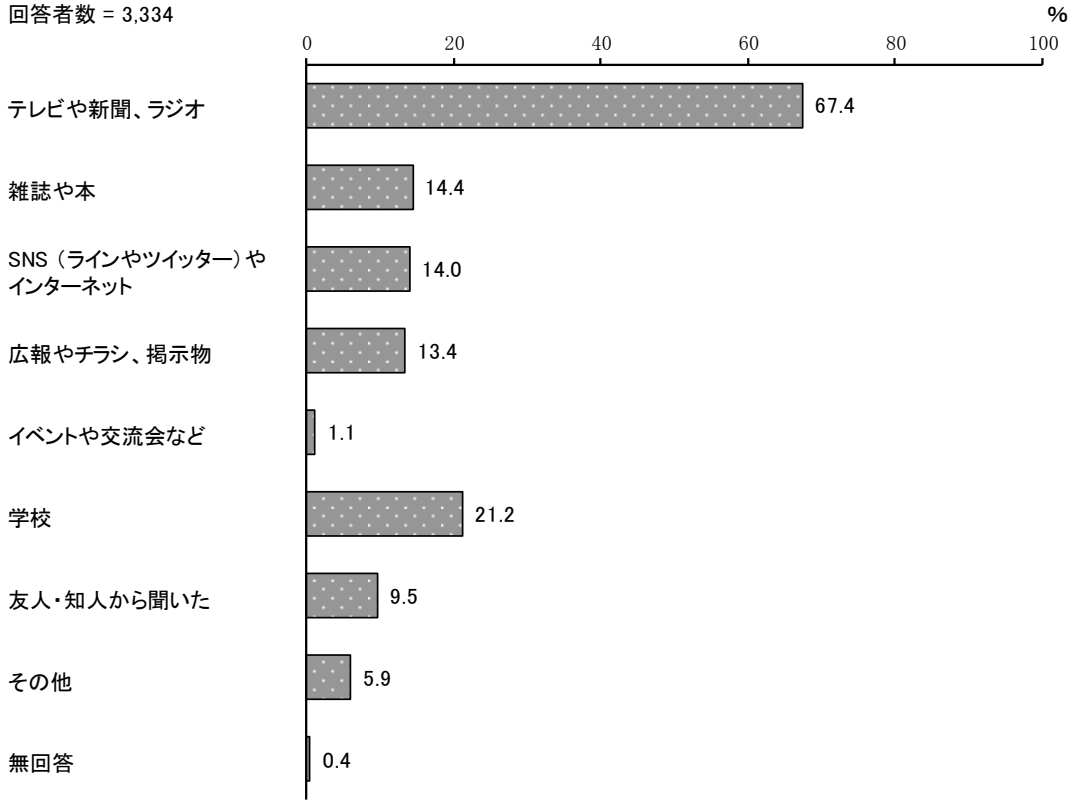
「聞いたことはない」の割合が 67.9％と最も高く、次いで「聞いたことはあるが、よく知らない」の割合が 16.9％となっている。



問２５で「聞いたことがあり、内容も知っている」または「聞いたことはあるが、よく知らない」を回答した人にお聞きします。

問２６　「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

「テレビや新聞、ラジオ」の割合が 67.4％と最も高く、次いで「学校」の割合が 21.2％となっている。



＜その他意見＞

・YouTube　・アニメ、マンガ　・家族から　・どこで知ったか覚えていない　等

問２７　ヤングケアラーの手助けをしていくために必要だと思うことや、要望など自由に書いてください。

分類回答	件数
１．　ヤングケアラーに対する意見・感想	833
２．　話を聞いてほしい、理解してほしい	4
３．　要望、求める支援 （世話をしている家族がいると回答した子どもの意見）	1
４．　相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり	253
５．　子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重	24
６．　学校におけるサポートや配慮	35
７．　周囲の大人の理解や寄り添い	99
８．　その他支援の充実等	711
９．　ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと・意見	60
10.　困っていること	3
11.　その他	58

※以下に記載する意見は、原文のままではないが、なるべく回答者の表現を用いる形としている。

【分類別の意見（一部抜粋）】

１　ヤングケアラーに対する意見・感想

- もう少し障害の方が家族と触れ合えて自分が悩まないヤングケアラーが少なくなることが必要だと思います。
- おとなが忙しくてできない場合は手伝った方がいいと思うけど忙しくない時はやらなくていいと思う。
- 親の改心や心持ちが必要だと思います。
- 大人がしっかりする。
- 障害のある大人の人や子どもを助けてあげたい。

２　話を聞いてほしい、理解してほしい

- 「ヤングケアラーはかわいそうだ」と、ただ決めてしまうのではなく、もっと深掘りして考えていくことが必要なのではないかと思う。今の世の中、全てがそうだが、表面のことばかり考えて本当に大切なことを考えてない大人がたくさんいることで子どもに負荷がかかっていることを大人に知ってもらいたい。
- 子どもだけでなく大人も協力することが必要だと思います。大人にヤングケアラーの子ども達がどれだけ大変かを知ってもらいたいです。ヤングケアラーの子ども達に自由になってもらいたいです。
- 子どもの父や母に親としての責任を理解させるような会を開き、少しでも多くの人に親としての責任感などを知ってもらう。アルコールや薬物、ギャンブルなどに依存した親を持つ方は、できるだけ子どもに負担がかからないように子どもが正直に言えるような場を作り、辛いと感じたりしなくても家に訪問したり、子どもを保護したりする。日本語が第一言語でない場合の家族には、本来日本語などで書いてある学校の行事の説明や手紙などをいろんな言語で表す。
- 話を聞いて相談したりしたいです。

３　要望、求める支援（世話をしている家族がいると回答した子どもの意見）

- 毎日介護してるわけではないですが、うちに認知症のおじいちゃんがいてたまに介護する時があり、かなり病状が悪化しており大変でなんとかして欲しいです。

４　相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

- 相談を気軽にできる相談場所を作るといいと思います。
- 相談しやすい環境をつくることだと思います。
- 大人も忙しくても、子どもらしい生活をさせたり、もっと相談する方法を増やした方がいいと思った。
- 無料で気軽に悩みを話せる場を設け、そこにヤングケアラーの子達が行けるように努めることができればいいと思います。
- 困ったことや悩み事があったときに、相談や嫌なことを聞いてもらえる施設が必要だと思います。

５　子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

- 子どもの意見をよく聞いて大人も気遣えるようにしてほしい。（親が病気だったり、自分が進んでしたい場合は別）
- すべて子どもにやらせるのではなく、やりたいと思ったぶんだけやらせてあげれば良いと思います。
- ヤングケアラーのひとたちが集まってその人たち同士で話せる場面を作る。
- 今、やりたくない時ははっきりと「今はやだ」と言う。
- 出来るかぎり勉強は、させてあげたい。ちゃんとした環境にしてあげたい。困っている人を助けてあげたい。

６　学校におけるサポートや配慮

- 学校でたくさん遊んであげる。
- 学校では負担をかけない。
- もしもその事を知ったら少しでも元気が出るように学校などで喋りかけたりするようにする。
- 学校で相談をできる場をつくる。（個人面談等）
- 学校内で、相談をしてくれる人がいると話しやすいと思う。疲れてそうな子には声をかけたりすることでヤングケアラーは少なくなると思う。

７　周囲の大人の理解や寄り添い

- 周りの大人が協力すること。
- 近くの大人が、何か心配事が無いか日常的に聞くことだと思います。
- 家族以外のしんせきにちょっとでも手伝いをしてくれたら自分のやりたいことが少しでも多くできるんじゃないかなと思いました。
- 周りに住んでいる人たちが気づいてあげることも大切だと思います。またヤングケアラーをたくさんの人が知っておく必要もあると思います。
- 地域の人たちで助け合う事が必要だと思う。

８　その他支援の充実等

- それを補助する資金を出せばいいと思う。
- 介護などを手伝ったりして少しでもヤングケアラーの仕事を減らしたいです。
- 政府がちゃんとヤングケアラーの手伝いをしなければいけないと思う。
- 介護施設や不自由な人が入れるところ。子どもでも入れる場所。

９　ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと・意見

- 友だちや知り合いがたすけあう事が必要だと思います。ポスターとかに、「ヤングケアラー」の事を書いたら良いと思います。
- 誰がどんな状況でヤングケアラーなのか知ること。
- ヤングケアラーの人を日本中から無くしたいのが要望だと思う。みんながヤングケアラーという言葉を知ってもらってなくしたいと思う。
- ヤングケアラーについてもっとたくさんの人に伝える必要があると思います。
- ヤングケアラーの手助けに大切なことは、一人一人がヤングケアラーのことを理解することだと思います。

10　困っていること

- ある一定の子達によくにらまれたり、コソコソと陰口を言われているような気がする。でも、私自身は仲良くしたいので、どうすればいいか困っている。私はその子のためにと思い、できていないところを教えてあげたりするのだが、声が聞こえてないのかたまに返事をしてくれなかったり無視されてほんとうは教えない方がいいのかなどとどうすればいいかわからない。なんで、返事をしてくれるひとはしてくれるのに、してくれないひとはしないんだろうと思います。私の言い方が悪いのかと不安にもなります。
- 大人の方がいつも立場が上みたいになって、嫌なことを言われても言い返せない。

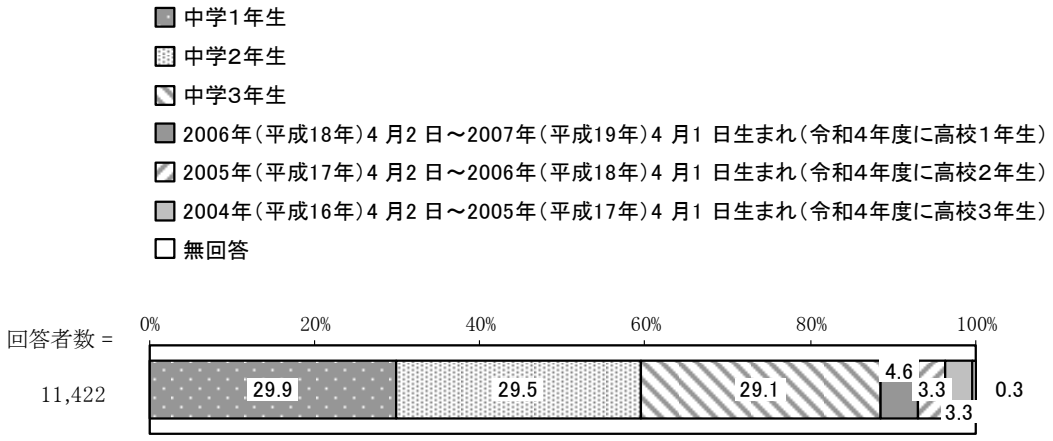
11　その他

- 分からないです。
- ヤングケアラーがわからない。
- あまり言いたくない。

２　中高生調査

項目１　基本情報

問１　あなたの学年、または生年月日を教えてください。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

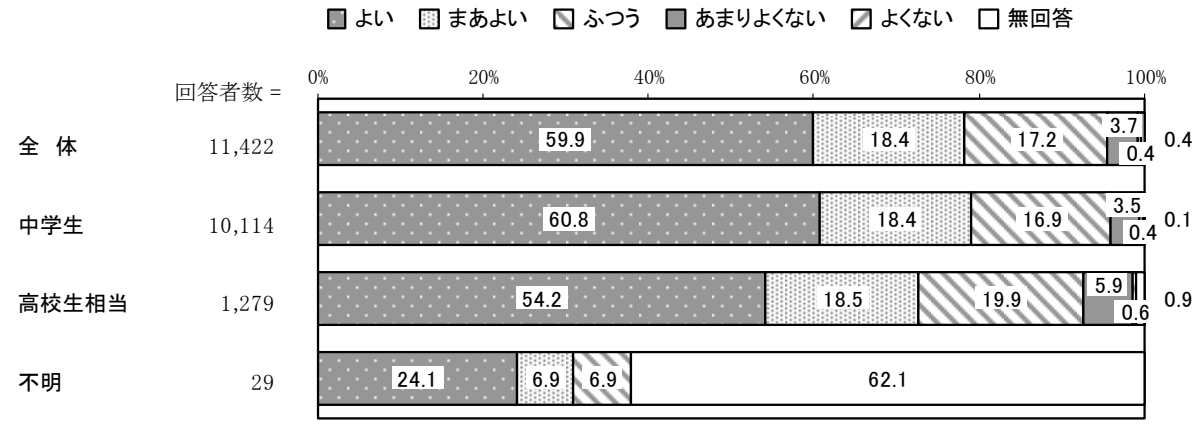


問２　あなたの体調について教えてください。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

全体では、「よい」と「まあよい」をあわせた割合が 78.3%、「ふつう」の割合が 17.2%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた割合が 4.1%となっている。

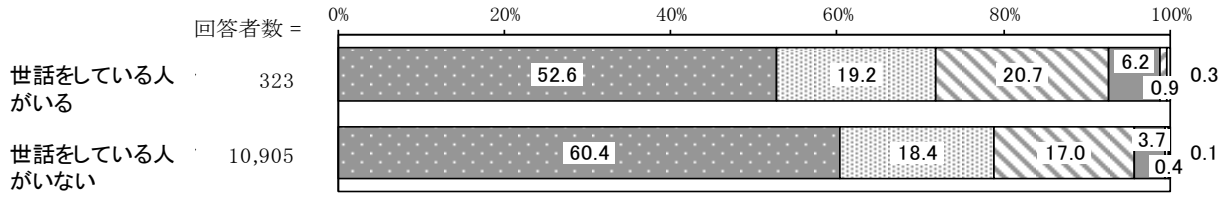
中学生では、「よい」と「まあよい」をあわせた割合が 79.2%、「ふつう」の割合が 16.9%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた割合が 3.9%となっている。

高校生相当では、「よい」と「まあよい」をあわせた割合が 72.7%、「ふつう」の割合が 19.9%、「あまりよくない」と「よくない」をあわせた割合が 6.5%となっている。



【世話の有無別】

世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で「よい」の割合が低くなっている。

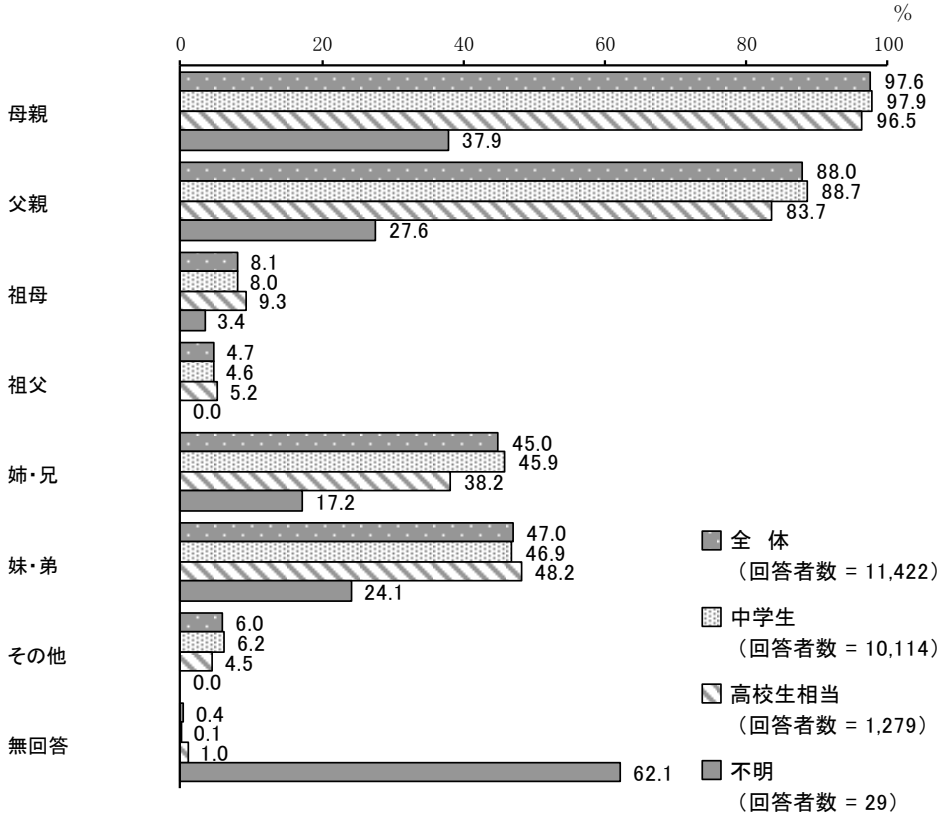


問３　現在一緒に住んでいる家族について教えてください。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「母親」の割合が 97.6％と最も高く、次いで「父親」の割合が 88.0％、「妹・弟」の割合が 47.0％となっている。

中学生では、「母親」の割合が 97.9％と最も高く、次いで「父親」の割合が 88.7％、「妹・弟」の割合が 46.9％となっている。

高校生相当では、「母親」の割合が 96.5％と最も高く、次いで「父親」の割合が 83.7％、「妹・弟」の割合が 48.2％となっている。



＜中学生　その他意見＞

・児童養護施設

＜高校生相当　その他意見＞

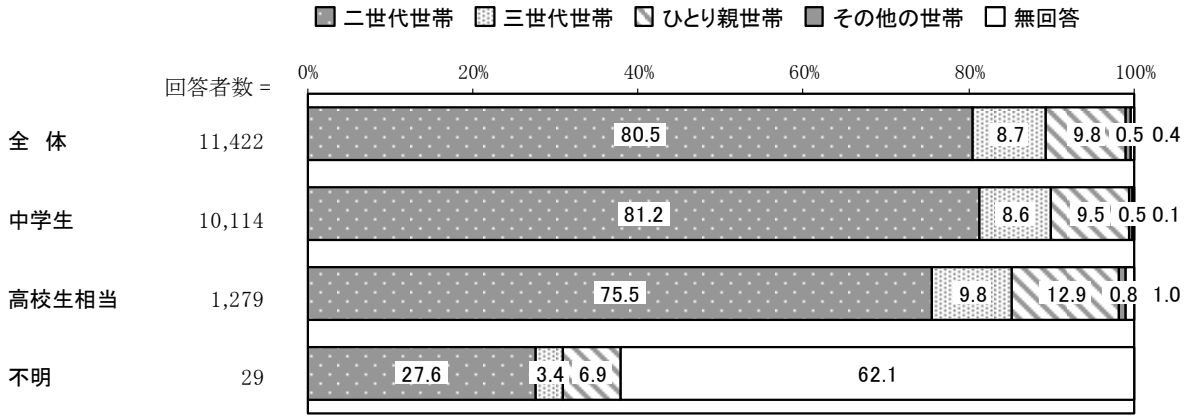
・児童養護施設　　・寮

＜世帯構成＞

全体では、同居家族から世帯構成をみると、「二世代世帯」の割合が 80.5%と最も高く、次いで「ひとり親世帯」の割合が 9.8%となっている。

中学生では、「二世代世帯」の割合が 81.2%と最も高く、次いで「ひとり親世帯」の割合が 9.5%となっている。

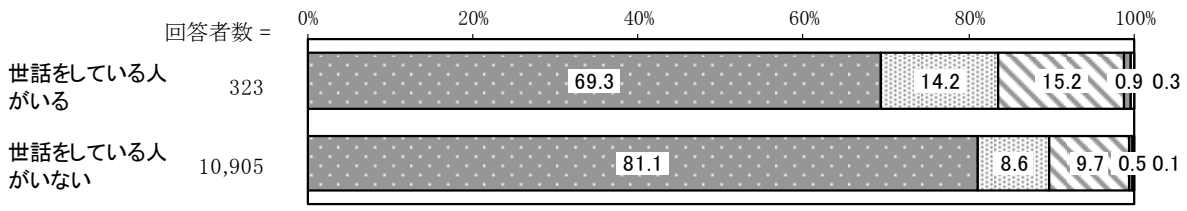
高校生相当では、「二世代世帯」の割合が 75.5%と最も高く、次いで「ひとり親世帯」の割合が 12.9%となっている。



世帯	同居する家族
二世代世帯	母親、父親、兄・姉、弟・妹、その他（ペットなど）
三世代世帯	母親、父親、祖母、祖父、兄・姉、弟・妹、その他（親戚、ペットなど）
ひとり親世帯	母親/父親のいずれか、祖母、祖父、兄・姉、弟・妹、その他（親戚、ペットなど）
その他の世帯	祖母、祖父、その他（親戚、施設など）

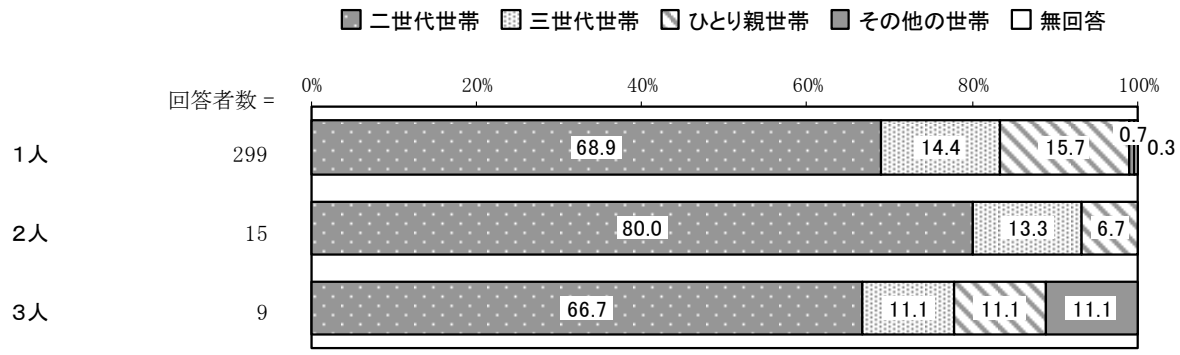
【世話の有無別】

世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で「三世代世帯」、「ひとり親世帯」の割合が高くなっている。



【世話をしている人の人数別】

「世話をしている人がいる」について、世話をする人の人数別でみると、他に比べ、「１人」で「ひとり親世帯」の割合が高くなっている。



項目２　ふだんの生活について教えてください。

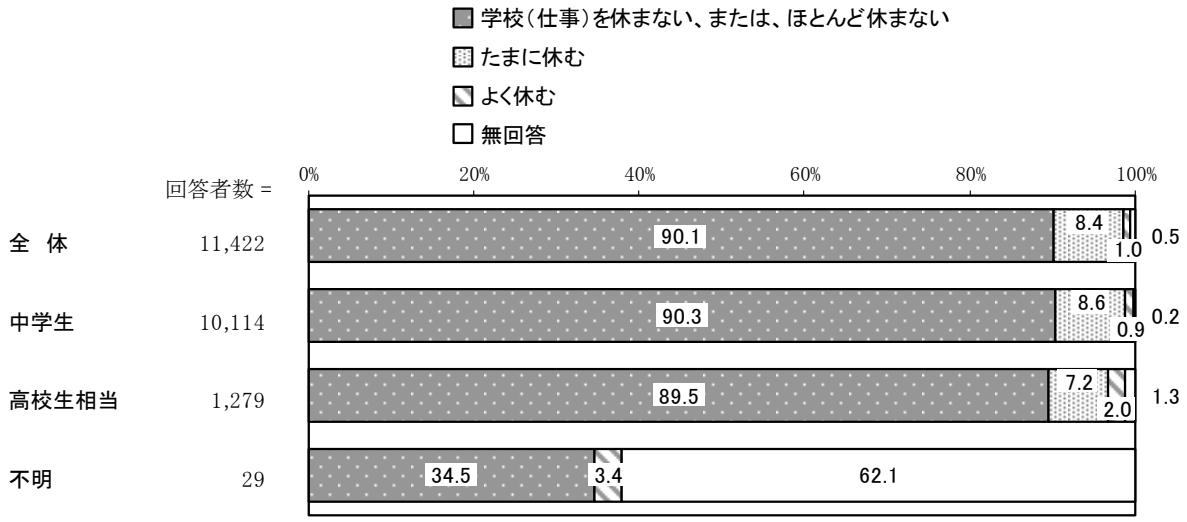
問４　学校や仕事の出席（出勤）状況を教えてください。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

＜出席状況＞

全体では、「学校（仕事）を休まない、または、ほとんど休まない」の割合が 90.1%と最も高くなっている。

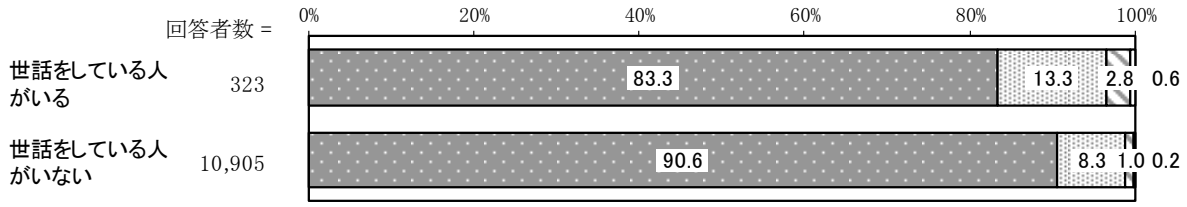
中学生では、「学校（仕事）を休まない、または、ほとんど休まない」の割合が 90.3%と最も高くなっている。

高校生相当では、「学校（仕事）を休まない、または、ほとんど休まない」の割合が 89.5%と最も高くなっている。



【世話の有無別】

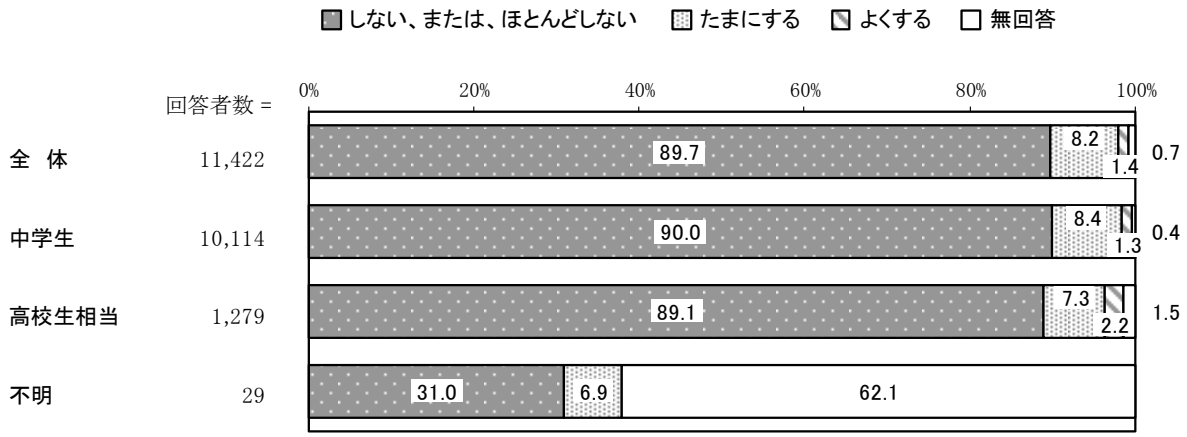
世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で「たまに休む」の割合が高くなっている。



問５　学校や仕事での遅刻や早退の状況を教えてください。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

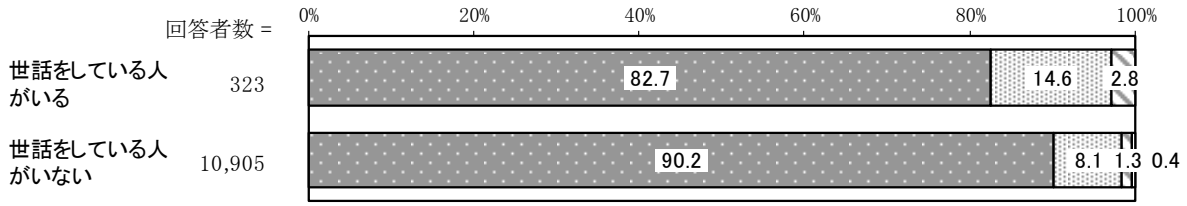
＜遅刻や早退の状況＞

全体では、「しない、または、ほとんどしない」の割合が 89.7％と最も高くなっている。
中学生では、「しない、または、ほとんどしない」の割合が 90.0％と最も高くなっている。
高校生相当では、「しない、または、ほとんどしない」の割合が 89.1％と最も高くなっている。



【世話の有無別】

世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で「たまにする」の割合が高くなっている。

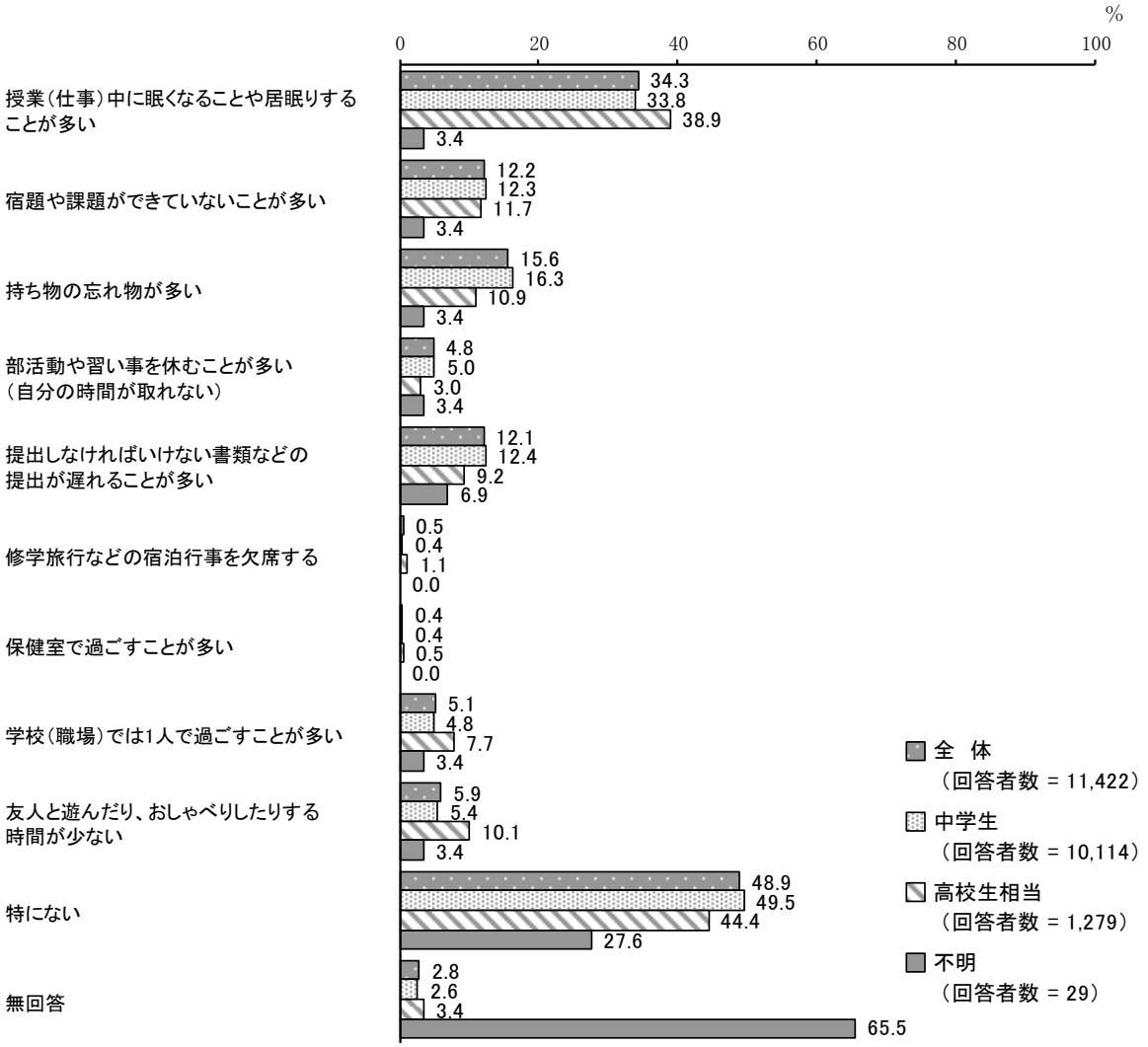


問６　ふだんの学校（職場）生活などで、あてはまるものはありますか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「特にない」以外の回答では「授業（仕事）中に眠くなることや居眠りすることが多い」の割合が 34.3%と最も高く、次いで「持ち物の忘れ物が多い」の割合が 15.6%となっている。

中学生では、「特にない」以外の回答では「授業（仕事）中に眠くなることや居眠りすることが多い」の割合が 33.8%と最も高く、次いで「持ち物の忘れ物が多い」の割合が 16.3%となっている。

高校生相当では、「特にない」以外の回答では「授業（仕事）中に眠くなることや居眠りすることが多い」の割合が 38.9%と最も高く、次いで「宿題や課題ができていないことが多い」の割合が 11.7%となっている。



【世話の有無別】

世話の有無別でみると、「世話をしている人がいない」に比べ、「世話をしている人がいる」で「授業中に居眠りすることが多い」、「宿題や課題ができていないことが多い」、「持ち物の忘れ物が多い」、「提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い」の割合が高くなっている。

単位：%

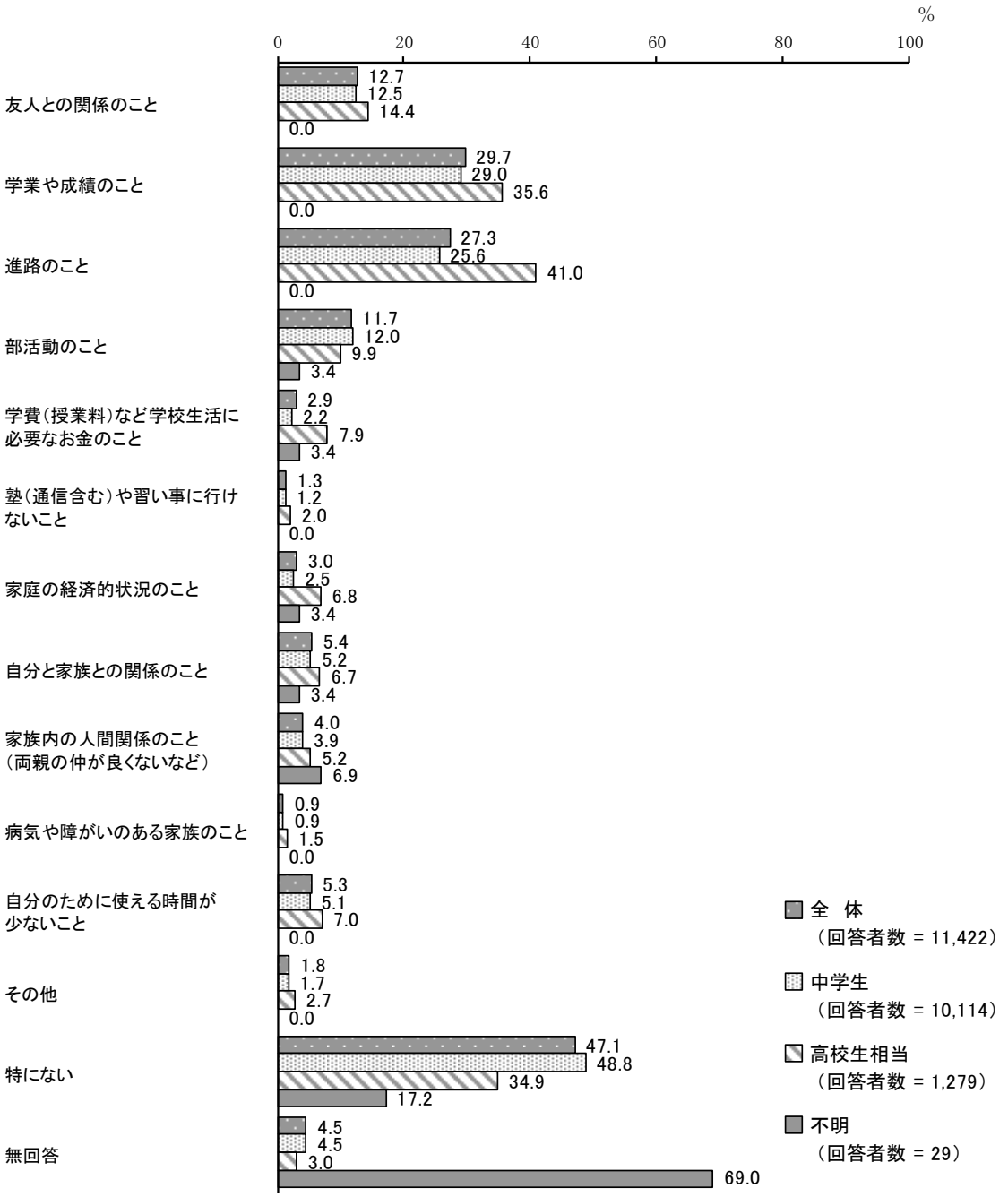
区分	回答者数（件）	授業（仕事）中に眠くなることや居眠りすることが多い	宿題や課題ができていないことが多い	持ち物の忘れ物が多い	部活動や習い事を休むことが多い（自分の時間が取れない）	提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い	修学旅行などの宿泊行事を欠席する	保健室で過ごすことが多い	学校（職場）では一人で過ごすことが多い	友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない	特にない	無回答
世話をしている人がいる	323	44.0	23.5	24.1	9.6	23.5	2.2	0.9	9.9	10.5	33.7	1.2
世話をしている人がいない	10905	34.2	11.9	15.4	4.6	11.8	0.5	0.4	5.0	5.8	49.7	2.3

問７　現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「学業や成績のこと」の割合が 29.7%、「進路のこと」の割合が 27.3%となっている。また、「特にない」の割合は 47.1%となっている。

中学生では、「学業や成績のこと」の割合が 29.0%、「進路のこと」の割合が 25.6%となっている。また、「特にない」の割合は 48.8%となっている。

高校生相当では、「進路のこと」の割合が 41.0%と最も高く、次いで「学業や成績のこと」の割合が 35.6%となっている。また、「特にない」の割合が 34.9%となっている。



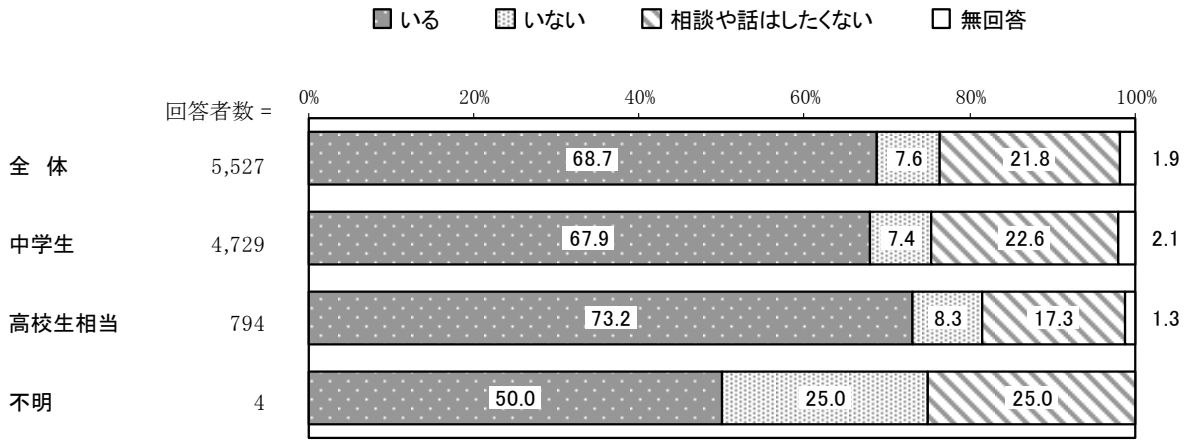
問８は問７で１～１２（友人との関係のこと～その他）のどれかを回答した人にお聞きします。

問８　回答した悩みや困りごとについて、相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいますか。（あてはまる番号を１つ選んでください）

全体では、「いる」の割合が 68.7％と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」の割合が 21.8％となっている。

中学生では、「いる」の割合が 67.9％と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」の割合が 22.6％となっている。

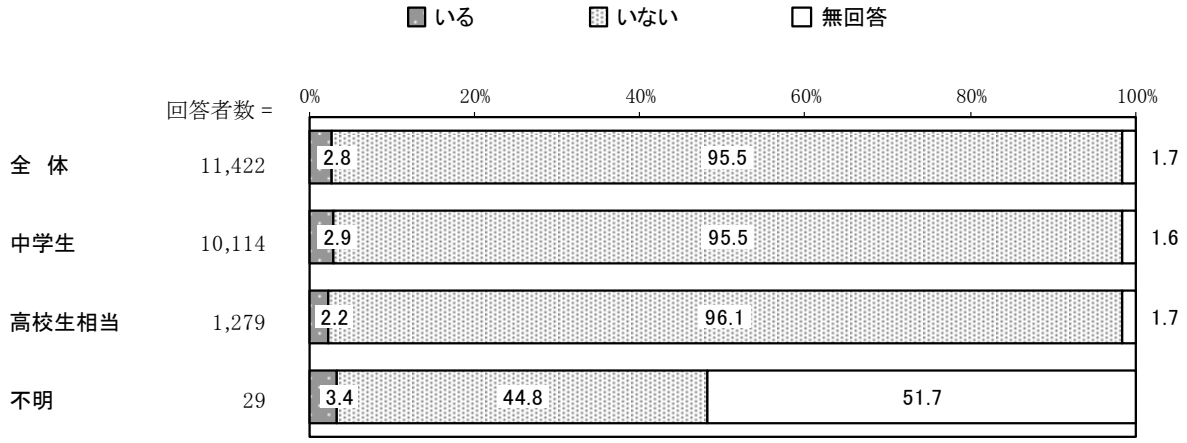
高校生相当では、「いる」の割合が 73.2％と最も高く、次いで「相談や話はしたくない」の割合が 17.3％となっている。



項目３　家庭や家族のことについて教えてください。

問９　家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

全体では、「いる」の割合が 2.8%、「いない」の割合が 95.5%となっている。
中学生では、「いる」の割合が 2.9%、「いない」の割合が 95.5%となっている。
高校生相当では、「いる」の割合が 2.2%、「いない」の割合が 96.1%となっている。



問１０は、問９で「いる」と回答した人にお聞きします。

問１０　お世話の状況について、
（ア）あなたがお世話をしている人
（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）
（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容
（エ）その人のお世話を一緒にしている人
を教えてください。
※お世話を必要としている人が１人ではなく他にもいる場合は、問１０－２、問１０－３も答えてください。

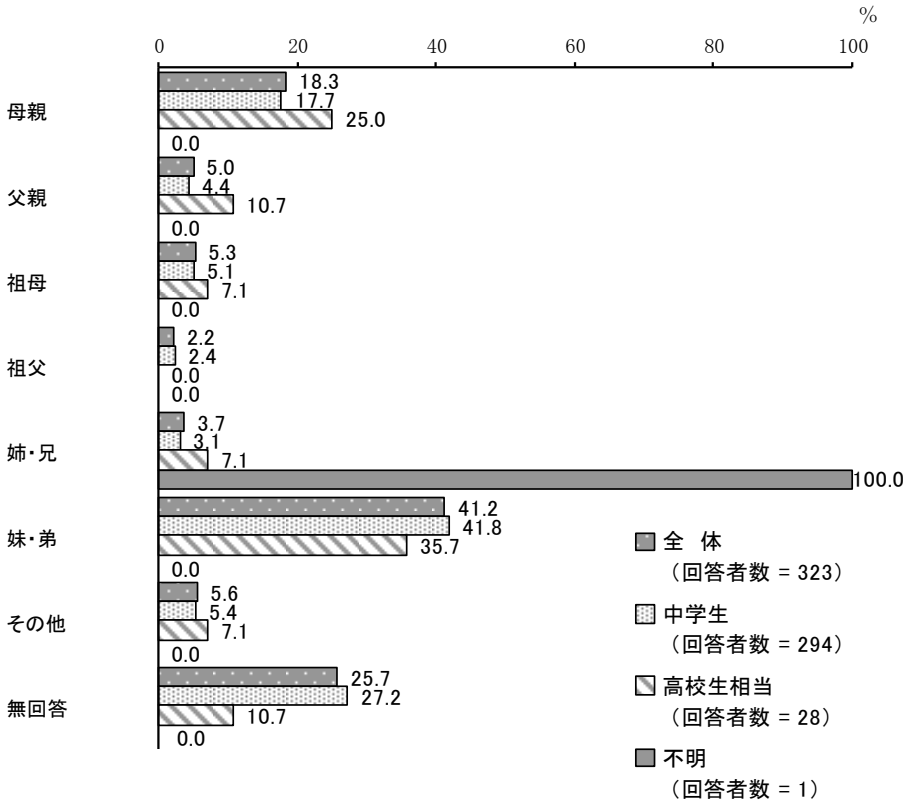
※以下の集計は、問１０－１、問１０－２、問１０－３を合算している。

（ア）あなたがお世話をしている人（あてはまる番号を１つ選んでください）

全体では、「妹・弟」の割合が 41.2%と最も高く、次いで「母親」の割合が 18.3%となっている。

中学生では、「妹・弟」の割合が 41.8%と最も高く、次いで「母親」の割合が 17.7%となっている。

高校生相当では、「妹・弟」の割合が 35.7%と最も高く、次いで「母親」の割合が 25.0%となっている。



＜中学生　その他意見＞

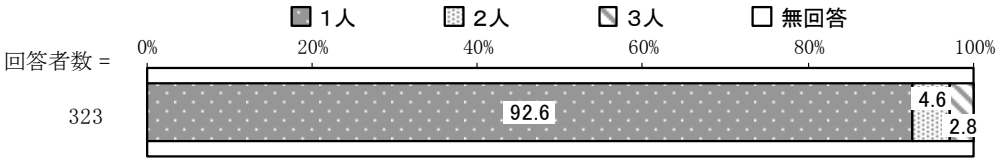
・いとこ　　・ペット　等

＜高校生相当　その他意見＞

・ペット　等

＜世話をしている人の人数＞

世話をしている人の人数については、「１人」の割合が 92.6%となっている。

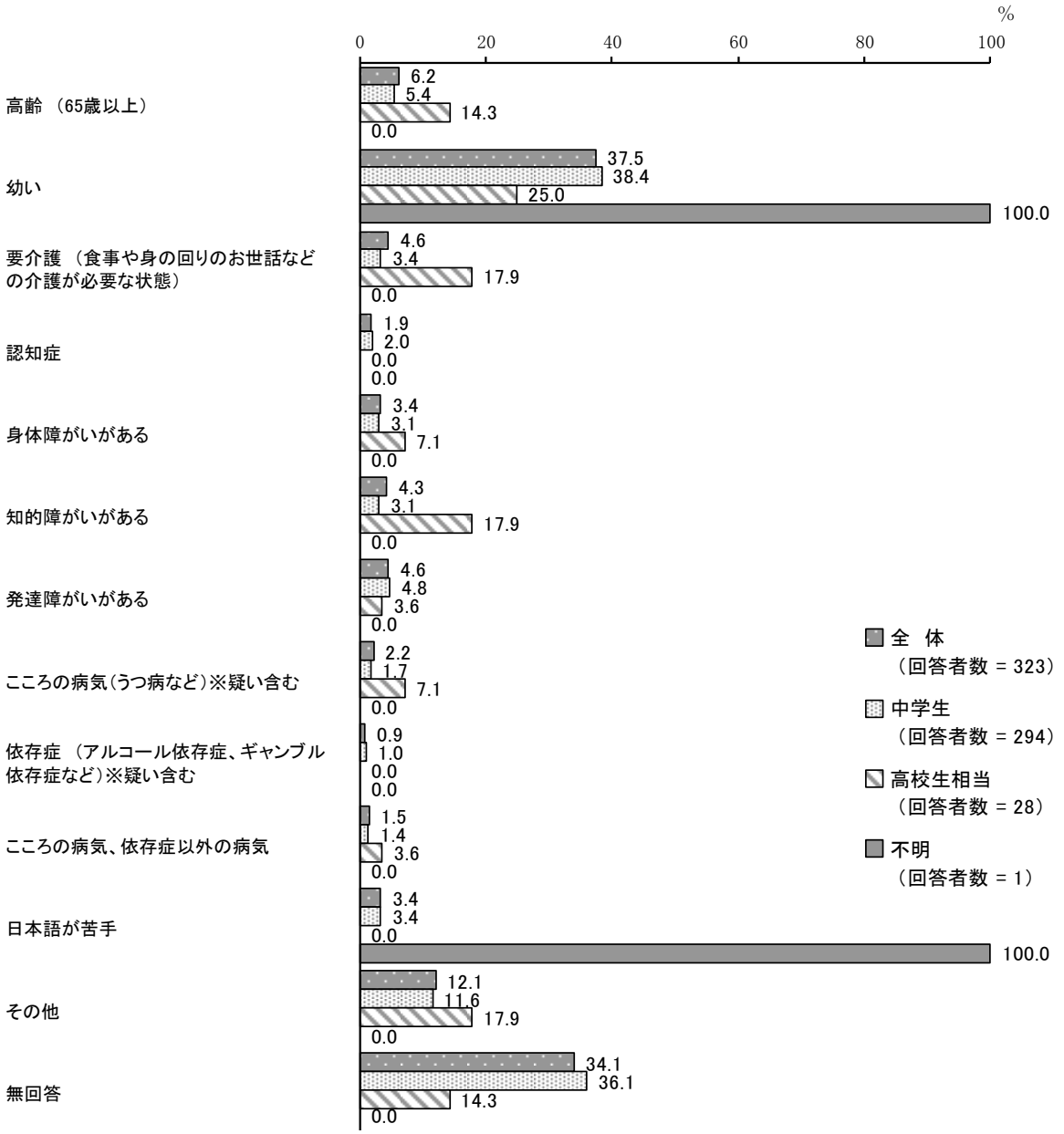


（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「幼い」の割合が 37.5%と最も高くなっている。

中学生では、「幼い」の割合が 38.4%と最も高くなっている。

高校生相当では、「幼い」の割合が 25.0%と最も高く、次いで「要介護（食事や身の回りのお世話などの介護が必要な状態)」、「知的障がいがある」の割合が 17.9%、「高齢（65 歳以上)」の割合が 14.3%となっている。



＜中学生　その他意見＞

・仕事で疲れている

＜高校生相当　その他意見＞

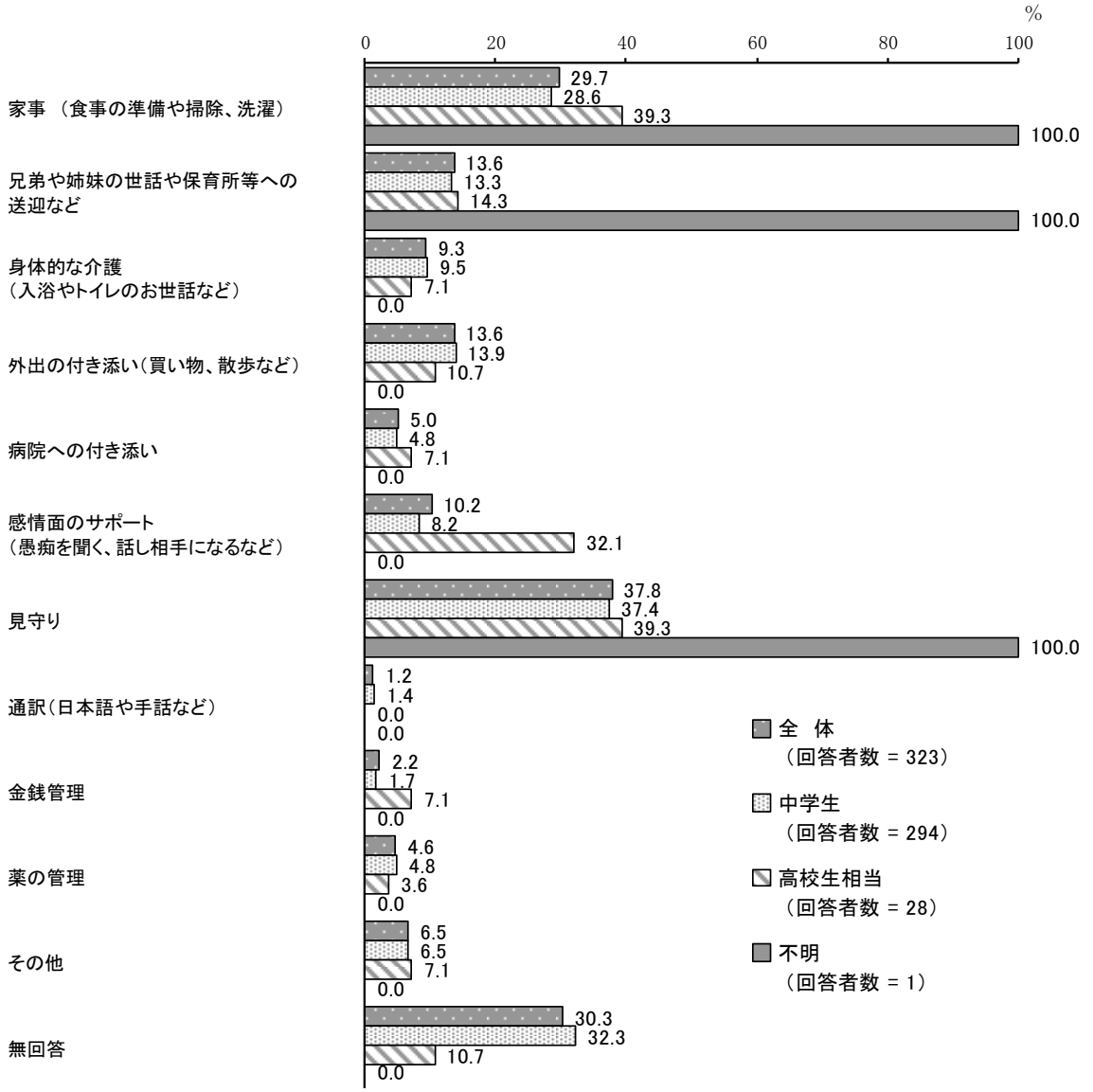
・自分で何もしようとしないため（浪人中、スマホ中毒、多動症）

（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「見守り」の割合が 37.8%と最も高く、次いで「家事（食事の準備や掃除、洗濯)」の割合が 29.7%となっている。

中学生では、「見守り」の割合が 37.4%と最も高く、次いで「家事（食事の準備や掃除、洗濯)」の割合が 28.6%となっている。

高校生相当では、「家事（食事の準備や掃除、洗濯)」、「見守り」の割合が 39.3%と最も高く、次いで「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど)」の割合が 32.1%となっている。



＜中学生　その他意見＞

・車椅子を押している　　・宿題を教えている　　・ご飯をあげている　等

【世話の対象者別】

世話の対象者別で世話の内容をみると、他に比べ、「母親」、「父親」、「祖母」で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が、「祖父」、「姉・兄」、「妹・弟」で「見守り」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	兄弟や姉妹の世話や保育所等への送迎など	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	病院への付き添い	感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
母親	59	64.4	11.9	5.1	16.9	10.2	16.9	16.9	5.1	5.1	11.9	3.4	16.9
父親	16	37.5	25.0	－	12.5	6.3	18.8	31.3	－	－	6.3	12.5	18.8
祖母	17	58.8	－	5.9	29.4	17.6	35.3	35.3	5.9	5.9	23.5	5.9	－
祖父	7	42.9	－	28.6	14.3	14.3	－	71.4	－	14.3	28.6	－	－
姉・兄	12	33.3	16.7	8.3	16.7	－	8.3	66.7	－	－	－	－	8.3
妹・弟	133	28.6	25.6	14.3	17.3	2.3	11.3	66.2	－	1.5	1.5	3.8	3.0
その他	18	16.7	－	22.2	5.6	11.1	－	33.3	－	－	－	61.1	16.7

【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、「二世代世帯」、「三世代世帯」で「見守り」の割合が高くなっている。また、「ひとり親世帯」で「家事（食事の準備や掃除、洗濯）」の割合が高くなっている。

単位：％

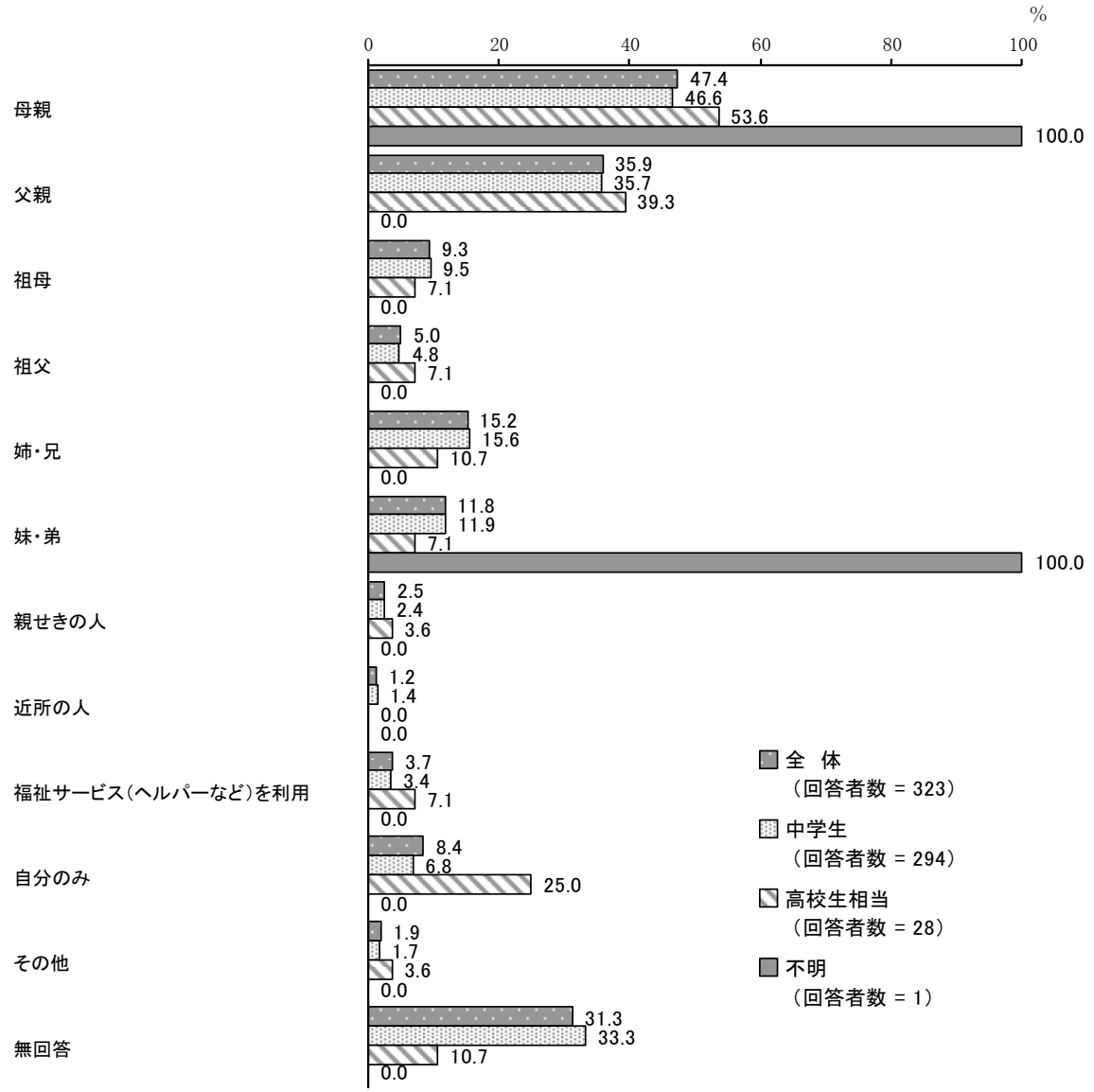
区分	回答者数（件）	家事（食事の準備や掃除、洗濯）	兄弟や姉妹の世話や保育所等への送迎など	身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	外出の付き添い（買い物、散歩など）	病院への付き添い	感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	見守り	通訳（日本語や手話など）	金銭管理	薬の管理	その他	無回答
二世代世帯	224	26.3	15.2	9.4	13.8	3.6	7.6	40.2	1.8	1.3	3.6	5.8	30.8
三世代世帯	46	28.3	6.5	10.9	13.0	8.7	17.4	34.8	－	6.5	13.0	6.5	34.8
ひとり親世帯	49	44.9	12.2	8.2	14.3	6.1	14.3	30.6	－	2.0	2.0	10.2	24.5
その他の世帯	3	33.3	33.3	－	－	33.3	33.3	33.3	－	－	－	－	33.3

（エ）その人のお世話を一緒にしている人（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「母親」の割合が 47.4％と最も高く、次いで「父親」の割合が 35.9％となっている。

中学生では、「母親」の割合が 46.6％と最も高く、次いで「父親」の割合が 35.7％となっている。

高校生相当では、「母親」の割合が 53.6％と最も高く、次いで「父親」の割合が 39.3％となっている。

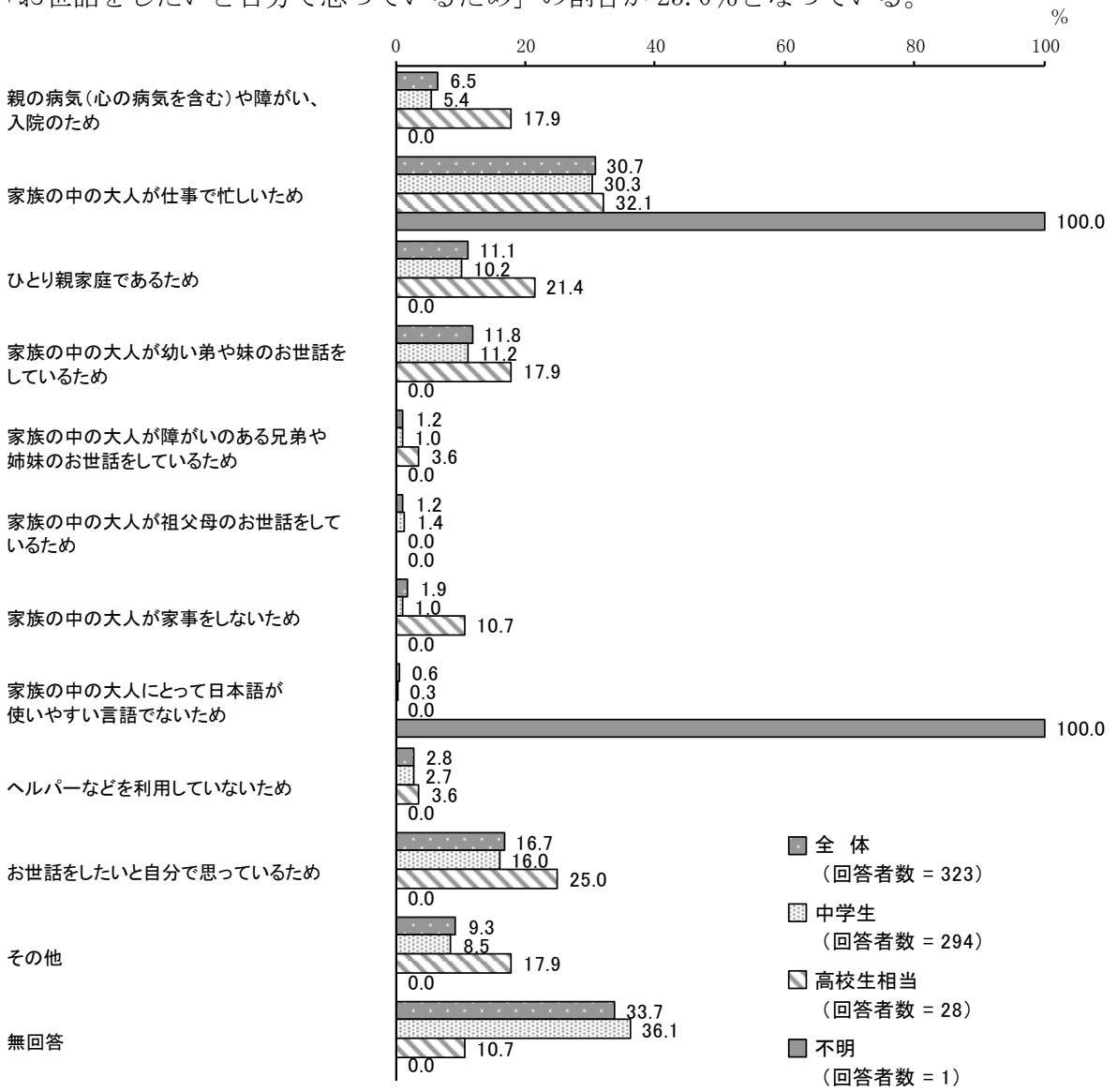


問１１　あなたがお世話をする理由を教えてください。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「家族の中の大人が仕事で忙しいため」の割合が 30.7%と最も高い。また、「お世話をしたいと自分で思っているため」の割合が 16.7%となっている。

中学生では、「家族の中の大人が仕事で忙しいため」の割合が 30.3%と最も高い。また、「お世話をしたいと自分で思っているため」の割合が 16.0%となっている。

高校生相当では、「家族の中の大人が仕事で忙しいため」の割合が 32.1%と最も高い。また、「お世話をしたいと自分で思っているため」の割合が 25.0%となっている。



＜中学生　その他意見＞

・親が忙しいから　　・親に頼まれるから　　・お手伝いが楽しいから　等

＜高校生相当　その他意見＞

・なるべく少しでも妹の精神状態が和らぐように

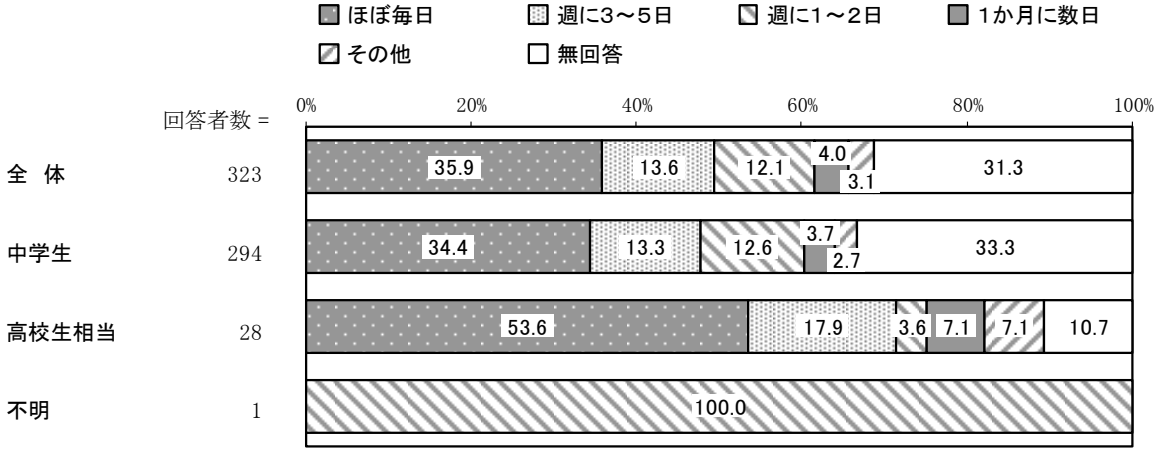
・世話しないと家庭環境が悪化するため、妹弟は無視なので仕方なく私がしている　等

問１２　あなたはどのくらいお世話をしていますか。
（あてはまる番号を１つ選んでください）

全体では、「ほぼ毎日」の割合が 35.9％と最も高く、次いで「週に３～５日」の割合が 13.6％となっている。

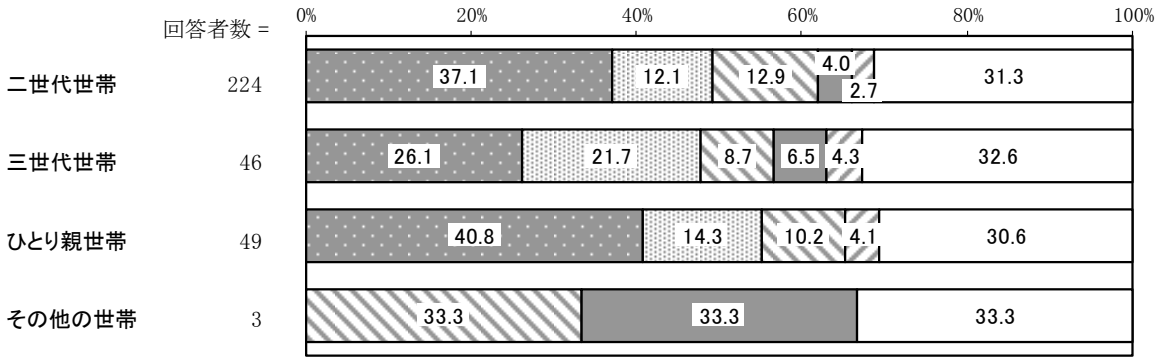
中学生では、「ほぼ毎日」の割合が 34.4％と最も高く、次いで「週に３～５日」の割合が 13.3％となっている。

高校生相当では、「ほぼ毎日」の割合が 53.6％と最も高く、次いで「週に３～５日」の割合が 17.9％となっている。



【世帯構成別】

世帯構成別でみると、他に比べ、「ひとり親世帯」で「ほぼ毎日」の割合が、「三世代世帯」で「週に３～５日」の割合が高くなっている。

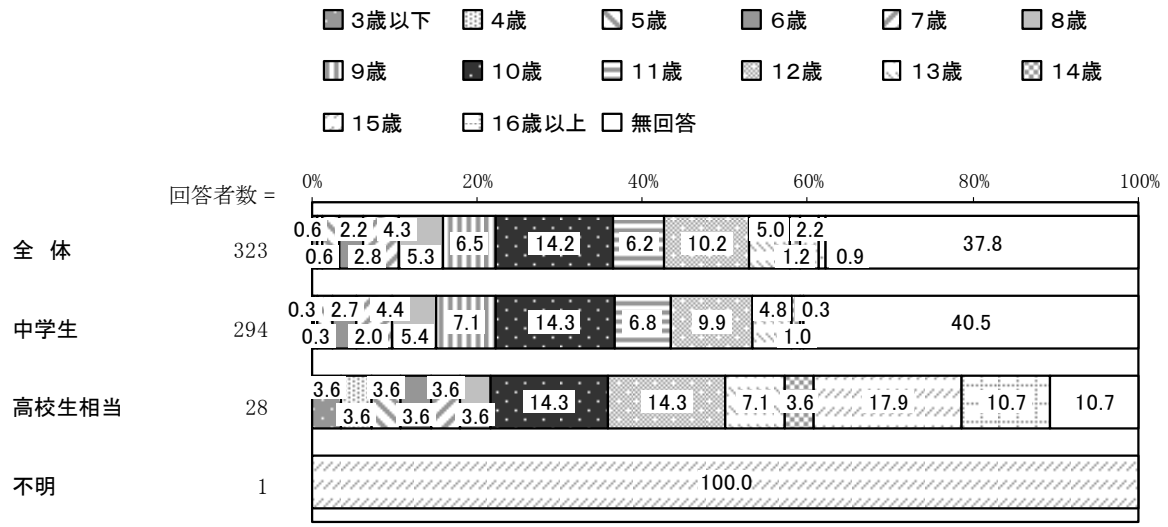


問１３　あなたはいつごろから家族のお世話をしていますか。お世話を始めた年齢を教えてください。（はっきりわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません）

全体では、「１０歳」の割合が 14.2%と最も高く、次いで「１２歳」の割合が 10.2%となっている。

中学生では、「１０歳」の割合が 14.3%と最も高く、次いで「１２歳」の割合が 9.9%となっている。

高校生相当では、「１５歳」の割合が 17.9%と最も高く、次いで「１０歳」、「１２歳」の割合が 14.3%となっている。

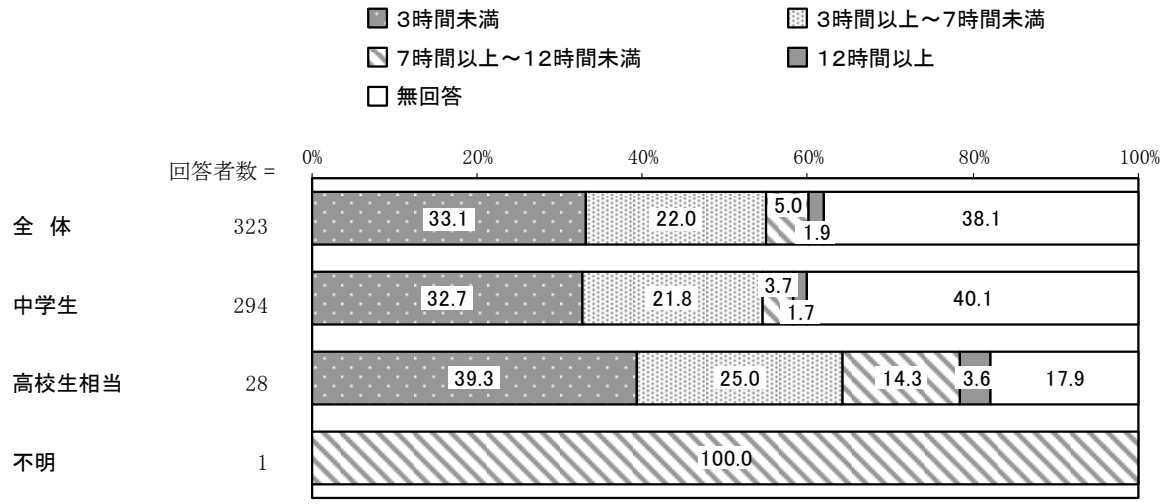


問１４　学校や仕事のある平日にお世話はどのくらい行っていますか。時間数をお答えください。（日によって異なる場合は、この１か月の中で最も長かった日の時間をお答えください）

全体では、「３時間未満」の割合が 33.1％と最も高く、次いで「３時間以上～７時間未満」の割合が 22.0％となっている。

中学生では、「３時間未満」の割合が 32.7％と最も高く、次いで「３時間以上～７時間未満」の割合が 21.8％となっている。

高校生相当では、「３時間未満」の割合が 39.3％と最も高く、次いで「３時間以上～７時間未満」の割合が 25.0％となっている。

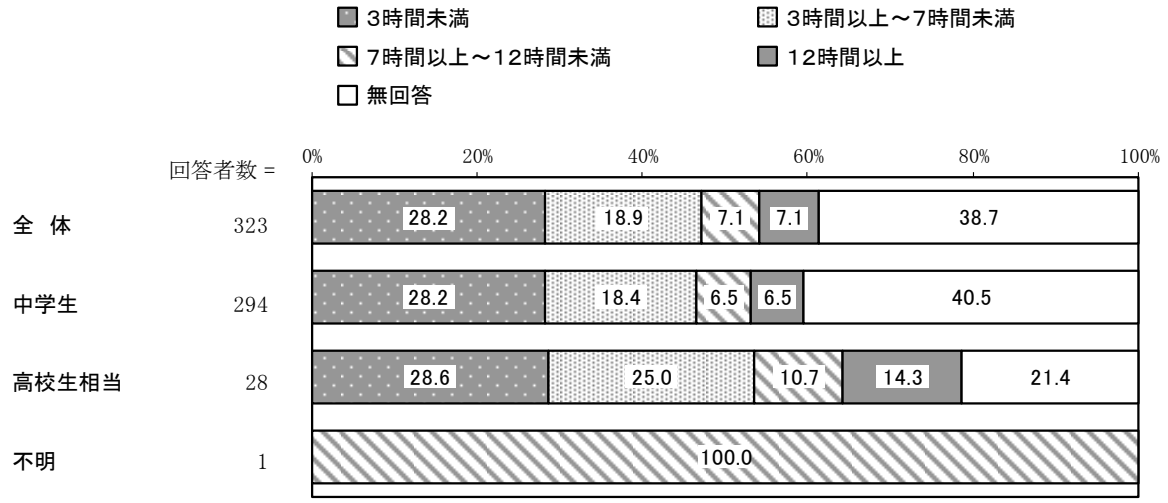


問１５　休日にお世話はどのくらい行っていますか。時間数をお答えください。
（日によって異なる場合は、この１か月の中で最も長かった日の時間をお答えください）

全体では、「３時間未満」の割合が 28.2％と最も高く、次いで「３時間以上～７時間未満」の割合が 18.9％となっている。

中学生では、「３時間未満」の割合が 28.2％と最も高く、次いで「３時間以上～７時間未満」の割合が 18.4％となっている。

高校生相当では、「３時間未満」の割合が 28.6％と最も高く、次いで「３時間以上～７時間未満」の割合が 25.0％となっている。

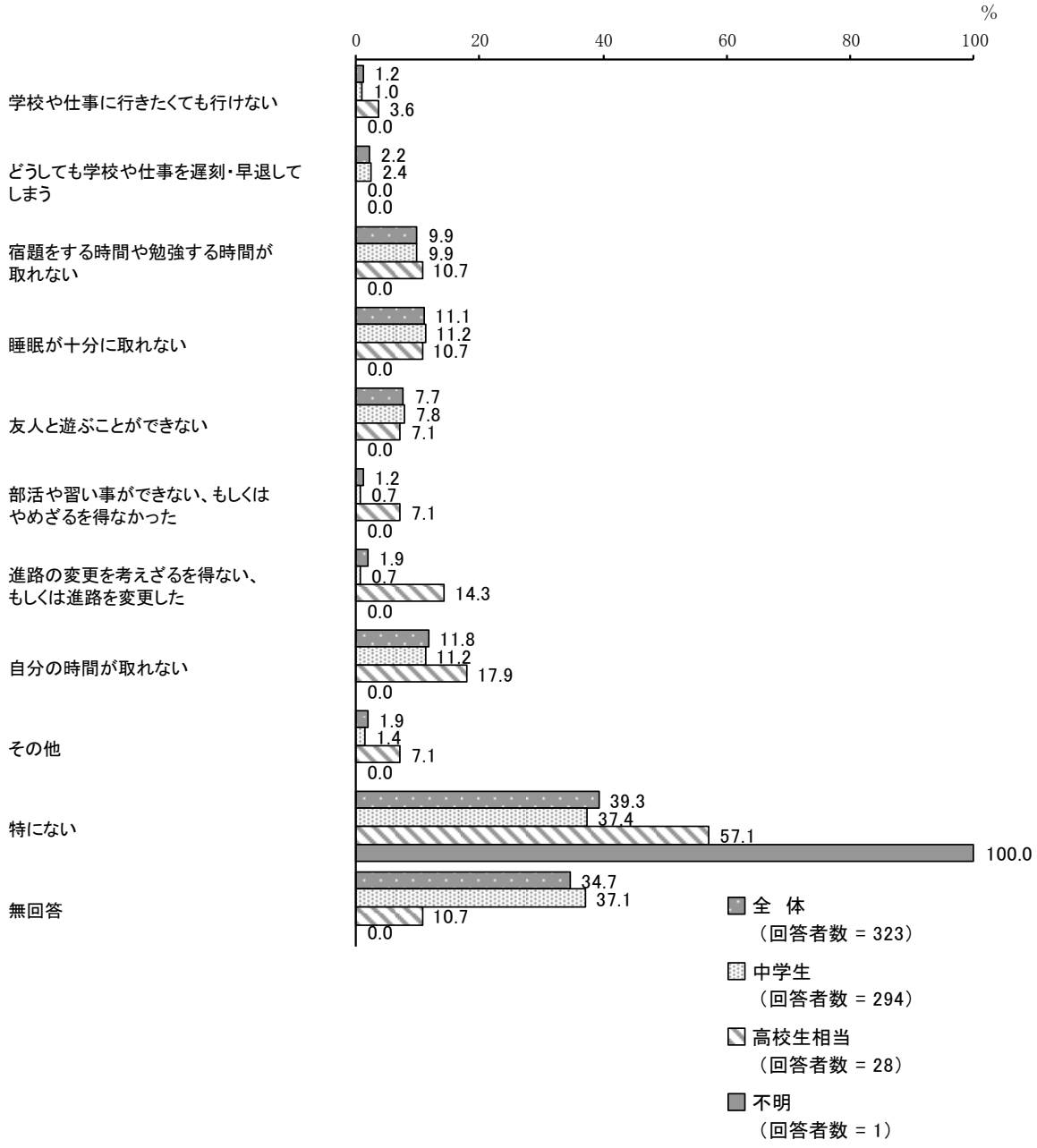


問１６　お世話をしていることで自分の生活にどのような影響が出ていると思いますか。（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「自分の時間が取れない」の割合が 11.8%と最も高く、次いで「睡眠が十分に取れない」の割合が 11.1%となっている。また、「特にない」の割合は 39.3%となっている。

中学生では、「睡眠が十分に取れない」、「自分の時間が取れない」の割合が 11.2%と最も高くなっている。また、「特にない」の割合は 37.4%となっている。

高校生相当では、「自分の時間が取れない」の割合が 17.9%と最も高く、次いで「進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した」の割合が 14.3%となっている。また、「特にない」の割合は 57.1%となっている。



【平日にお世話に費やす時間別】

平日にお世話に費やす時間別でみると、他に比べ、「３時間以上～７時間未満」、「７時間以上～１２時間未満」で「睡眠が十分に取れない」、「自分の時間が取れない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	学校や仕事に行きたくても行けない	どうしても学校や仕事を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	部活や習い事ができない、もしくはやめざるを得なかった	進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
３時間未満	107	0.9	1.9	12.1	13.1	9.3	0.9	0.9	15.0	4.7	58.9	5.6
３時間以上～７時間未満	71	1.4	4.2	21.1	22.5	18.3	2.8	5.6	23.9	－	54.9	1.4
７時間以上～１２時間未満	16	12.5	6.3	18.8	18.8	12.5	－	－	25.0	－	43.8	6.3
１２時間以上	6	－	16.7	－	50.0	－	－	－	16.7	16.7	33.3	－

【支援の希望※別】

支援の希望別でみると、「支援を希望しない」に比べ、「支援を希望する」で「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」、「睡眠が十分に取れない」、「自分の時間が取れない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	学校や仕事に行きたくても行けない	どうしても学校や仕事を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	部活や習い事ができない、もしくはやめざるを得なかった	進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
支援を希望する	86	4.7	4.7	23.3	24.4	16.3	3.5	5.8	30.2	2.3	34.9	12.8
支援を希望しない	135	－	2.2	7.4	6.7	6.7	－	－	6.7	2.2	60.0	17.0

※問２１で「自分のことについて話を聞いてほしい」から「その他」まで回答した人を「支援を希望する」、問２１で「特にない」と回答した人を「支援を希望しない」としている。

【相談相手の有無別】

相談相手の有無別でみると、他に比べ、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない」で「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	学校や仕事に行きたくても行けない	どうしても学校や仕事を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	部活や習い事ができない、もしくはやめざるを得なかった	進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる	154	1.3	3.2	7.1	13.6	6.5	1.3	1.3	12.3	2.6	37.0	34.4
相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない	25	4.0	－	24.0	20.0	4.0	4.0	8.0	20.0	4.0	44.0	20.0
相談や話はしたくない	48	2.1	－	18.8	16.7	20.8	2.1	4.2	20.8	2.1	31.3	29.2

【ヤングケアラーの自覚の有無※別】

ヤングケアラーの自覚の有無別でみると、「ヤングケアラーの自覚がない」に比べ、「ヤングケアラーの自覚がある」で「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」、「友人と遊ぶことができない」、「自分の時間が取れない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	学校や仕事に行きたくても行けない	どうしても学校や仕事を遅刻・早退してしまう	宿題をする時間や勉強する時間が取れない	睡眠が十分に取れない	友人と遊ぶことができない	部活や習い事ができない、もしくはやめざるを得なかった	進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した	自分の時間が取れない	その他	特にない	無回答
ヤングケアラーの自覚がある	28	3.6	3.6	32.1	28.6	35.7	10.7	7.1	39.3	3.6	28.6	－
ヤングケアラーの自覚がない	252	1.2	2.4	8.7	11.1	6.0	0.4	1.6	10.7	2.0	46.8	28.2

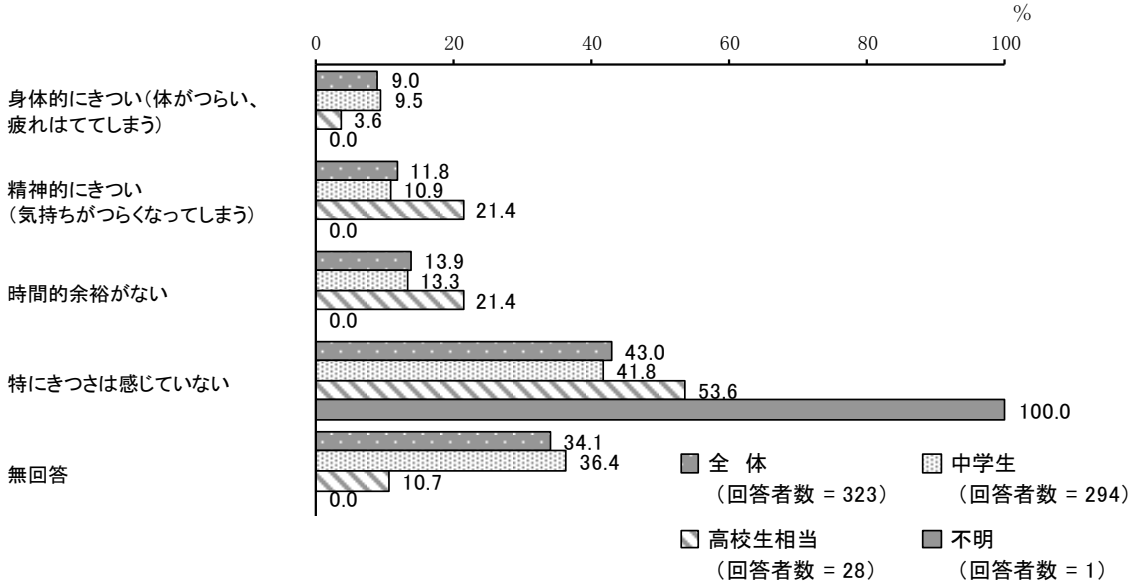
※ヤングケアラーの自覚の有無について、問９で世話をしている人が「いる」と回答し、かつ、問２４でヤングケアラーの自覚が「ある」と回答した人を「自覚がある」としている。

問１７　お世話をすることにきつさを感じていますか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「時間的余裕がない」の割合が 13.9%、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」の割合が 11.8%となっている。また、「特にきつさは感じていない」の割合が 43.0%となっている。

中学生では、「時間的余裕がない」の割合が 13.3%、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」の割合が 10.9%となっている。また、「特にきつさは感じていない」の割合が 41.8%となっている。

高校生相当では、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」、「時間的余裕がない」の割合が 21.4%となっている。また、「特にきつさは感じていない」の割合が 53.6%となっている。



【世話の頻度別】

世話の頻度別でみると、世話の頻度が高くなるにつれ「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」の割合が高くなっている。また、他に比べ、「週に３～５日」で「時間的余裕がない」の割合が高くなっている。

単位：%

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
ほぼ毎日	116	16.4	23.3	16.4	56.9	9.5
週に３～５日	44	6.8	18.2	31.8	59.1	－
週に１～２日	39	12.8	5.1	23.1	61.5	5.1
１か月に数日	13	－	－	－	92.3	7.7
その他	10	10.0	10.0	30.0	50.0	20.0

【平日にお世話に費やす時間別】

平日にお世話に費やす時間別でみると、「７時間以上～１２時間未満」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」の割合が、「３時間以上～７時間未満」で「時間的余裕がない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
３時間未満	107	8.4	14.0	17.8	69.2	2.8
３時間以上～７時間未満	71	19.7	26.8	29.6	52.1	1.4
７時間以上～１２時間未満	16	25.0	6.3	12.5	56.3	6.3
１２時間以上	6	33.3	50.0	16.7	50.0	－

【世話の内容別】

世話の内容別でみると、他に比べ、「薬の管理」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」の割合が、「金銭管理」で「時間的余裕がない」の割合が高くなっている。また、「感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）」、「金銭管理」、「薬の管理」で「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
家事（食事の準備や掃除、洗濯）	96	16.7	22.9	28.1	45.8	9.4
兄弟や姉妹の世話や保育所等への送迎など	44	11.4	13.6	15.9	63.6	13.6
身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）	30	26.7	26.7	23.3	53.3	3.3
外出の付き添い（買い物、散歩など）	44	13.6	22.7	20.5	54.5	6.8
病院への付き添い	16	31.3	37.5	37.5	31.3	6.3
感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）	33	21.2	45.5	36.4	39.4	－
見守り	122	11.5	18.0	16.4	63.9	4.9
通訳（日本語や手話など）	4	25.0	25.0	25.0	25.0	－
金銭管理	7	42.9	42.9	42.9	28.6	－
薬の管理	15	46.7	46.7	33.3	26.7	－
その他	21	4.8	4.8	9.5	76.2	14.3

【支援の希望※別】

支援の希望別でみると、「支援を希望しない」に比べ、「支援を希望する」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」、「時間的余裕がない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
支援を希望する	86	19.8	25.6	31.4	36.0	12.8
支援を希望しない	135	5.9	5.9	10.4	69.6	14.8

※問２１で「自分のことについて話を聞いてほしい」から「その他」まで回答した人を「支援を希望する」、問２１で「特にない」と回答した人を「支援を希望しない」としている。

【相談相手の有無別】

相談相手の有無別でみると、他に比べ、「相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」の割合が高くなっている。また、「相談や話はしたくない」で「時間的余裕がない」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいる	154	7.8	8.4	12.3	44.2	34.4
相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいない	25	28.0	40.0	28.0	28.0	20.0
相談や話はしたくない	48	18.8	25.0	33.3	31.3	22.9

【世話についての相談の経験別】

世話についての相談の経験別でみると、「相談したことがない」に比べ、「相談したことがある」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
相談したことがある	49	20.4	26.5	22.4	44.9	6.1
相談したことがない	183	10.4	13.7	18.6	63.4	9.3

【ヤングケアラーの自覚の有無※別】

ヤングケアラーの自覚の有無別でみると、「ヤングケアラーの自覚がない」に比べ、「ヤングケアラーの自覚がある」で「身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）」、「精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）」、「時間に余裕がない」の割合が高くなっている。

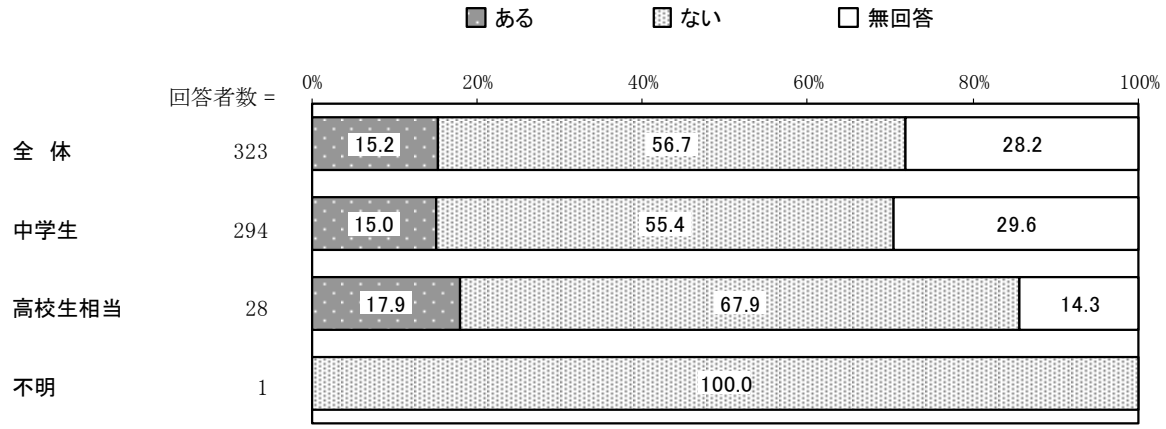
単位：％

区分	回答者数（件）	身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	時間的余裕がない	特にきつさは感じていない	無回答
ヤングケアラーの自覚がある	28	17.9	50.0	25.0	32.1	3.6
ヤングケアラーの自覚がない	252	9.5	9.5	14.7	50.8	27.4

※ヤングケアラーの自覚の有無について、問９で世話をしている人が「いる」と回答し、かつ、問２４でヤングケアラーの自覚が「ある」と回答した人を「自覚がある」としている。

問１８　お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。（あてはまる番号を１つ選んでください）

全体では、「ある」の割合が 15.2%、「ない」の割合が 56.7%となっている。
中学生では、「ある」の割合が 15.0%、「ない」の割合が 55.4%となっている。
高校生相当では、「ある」の割合が 17.9%、「ない」の割合が 67.9%となっている。



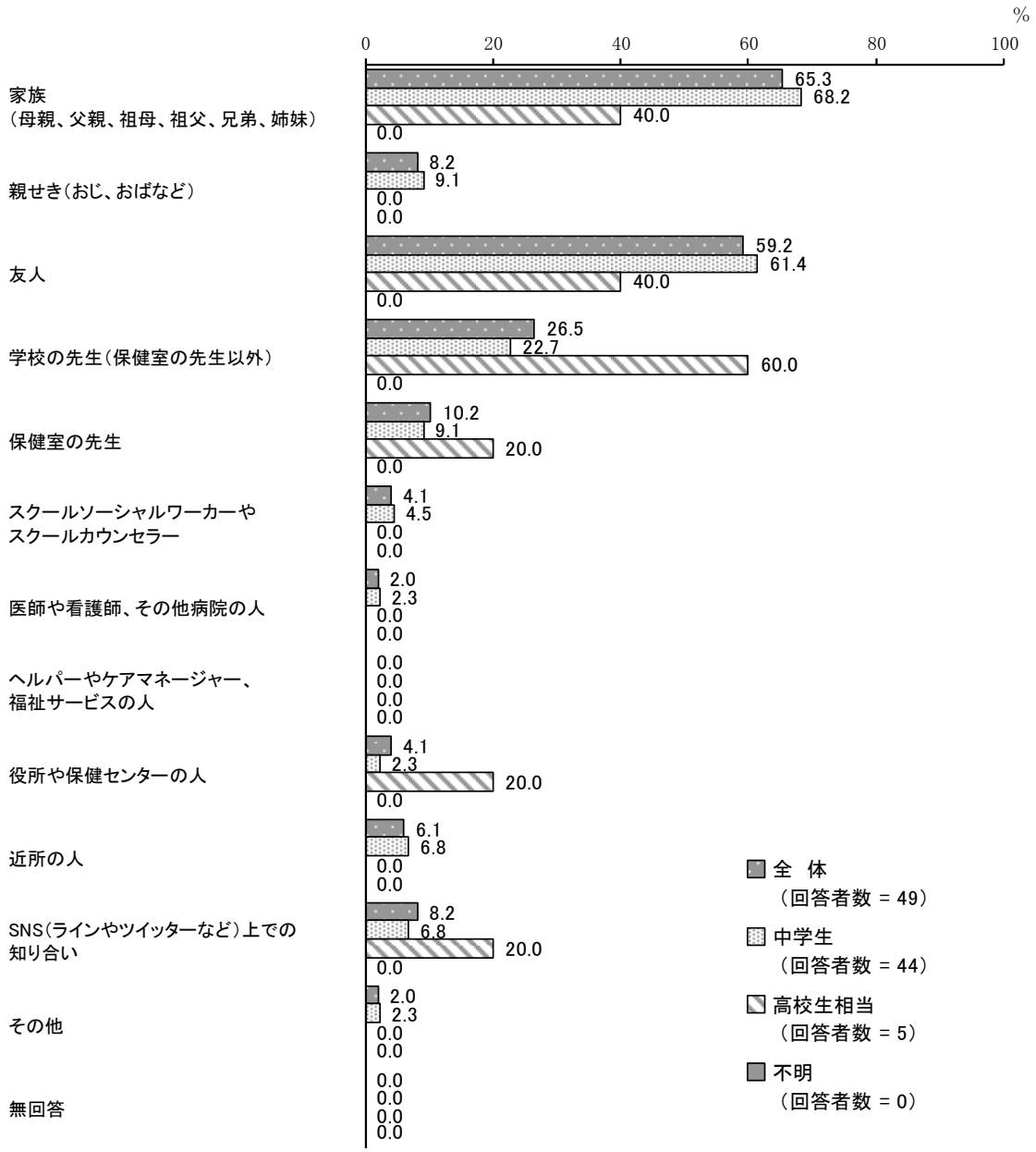
問１８で「ある」と回答した人にお聞きします。

問１９　それは誰ですか。（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「家族（母親、父親、祖母、祖父、兄弟、姉妹）」の割合が 65.3％と最も高く、次いで「友人」の割合が 59.2％となっている。

中学生では、「家族（母親、父親、祖母、祖父、兄弟、姉妹）」の割合が 68.2％と最も高く、次いで「友人」の割合が 61.4％となっている。

高校生相当では、「学校の先生（保健室の先生以外）」が３件、「家族（母親、父親、祖母、祖父、兄弟、姉妹）」、「友人」が２件となっている。



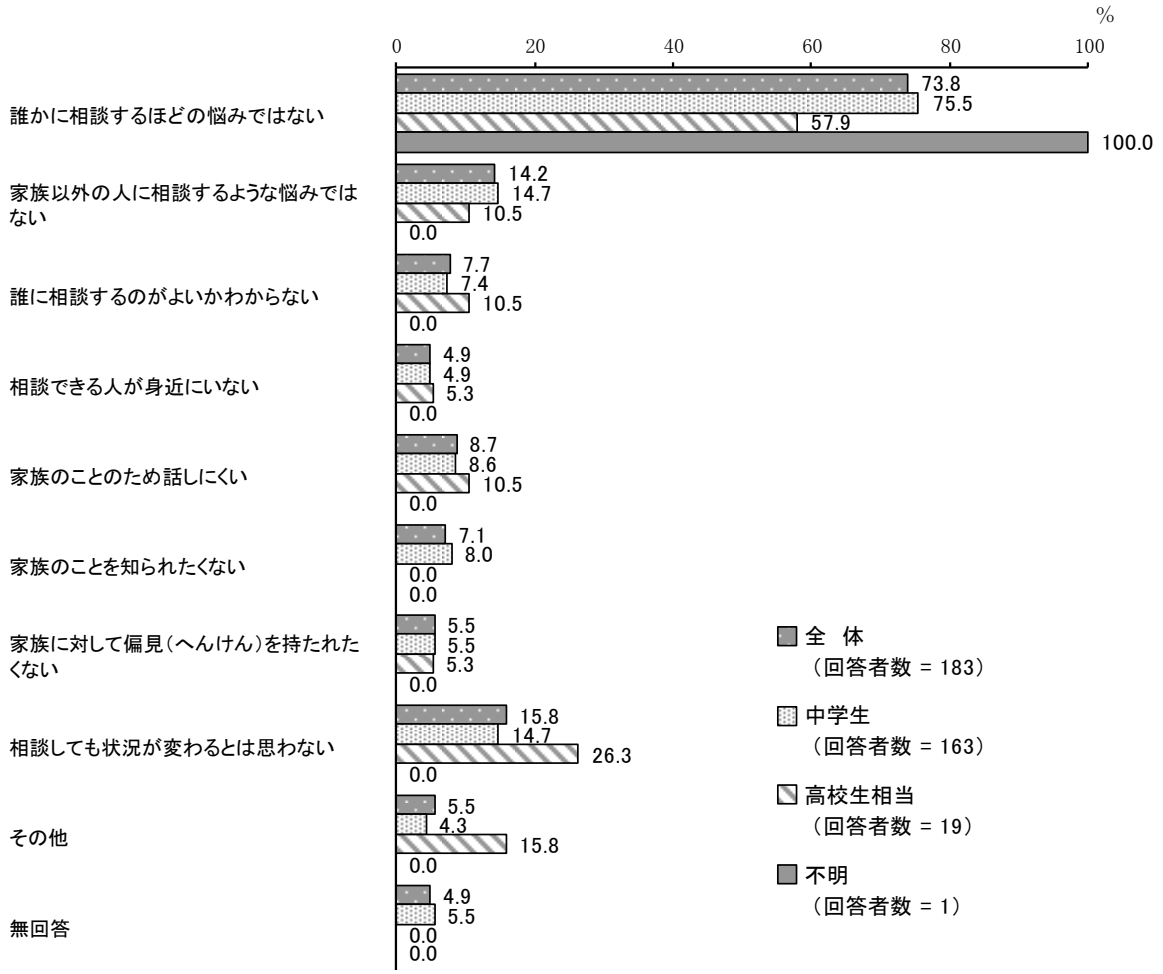
問１８で「ない」と回答した人にお聞きします。

問２０　相談していない理由を教えてください。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「誰かに相談するほどの悩みではない」の割合が 73.8%と最も高く、次いで「相談しても状況が変わるとは思わない」の割合が 15.8%となっている。

中学生では、「誰かに相談するほどの悩みではない」の割合が 75.5%と最も高く、次いで「家族以外の人に相談するような悩みではない」、「相談しても状況が変わるとは思わない」の割合が 14.7%となっている。

高校生相当では、「誰かに相談するほどの悩みではない」の割合が 57.9%と最も高く、次いで「相談しても状況が変わるとは思わない」の割合が 26.3%となっている。



＜中学生　その他意見＞

・悩み事がないから　　・面倒だから　　・特にない　等

＜高校生相当　その他意見＞

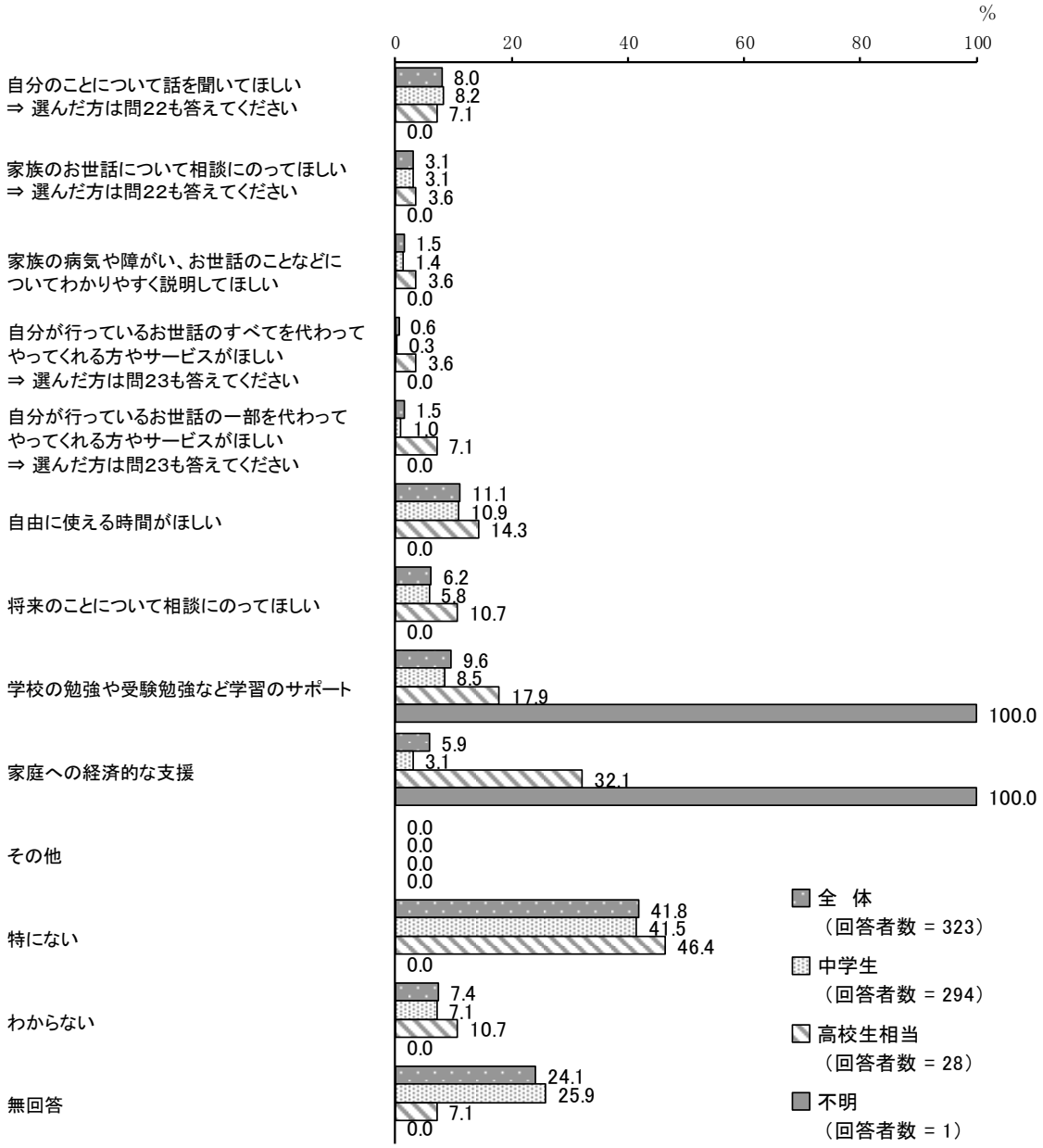
・悩みがないから　　・それが当たり前だと思っているから

問２１　学校や周りの大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「自由に使える時間がほしい」の割合が 11.1%、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」の割合が 9.6%となっている。また、「特にない」の割合が 41.8%となっている。

中学生では、「自由に使える時間がほしい」の割合が 10.9%、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」の割合が 8.5%となっている。また、「特にない」の割合が 41.5%となっている。

高校生相当では、「家庭への経済的な支援」の割合が 32.1%、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」の割合が 17.9%となっている。また、「特にない」の割合が 46.4%となっている。



【世話で感じているきつさ別】

世話で感じているきつさ別でみると、それぞれの区分で「自由に使える時間がほしい」の割合が高くなっている。

単位：％

区分	回答者数（件）	自分のことについて話を聞いてほしい	家族のお世話について相談にのってほしい	家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい	自分が行っているお世話のすべてを代わってやってくれる方やサービスがほしい	自分が行っているお世話の一部を代わってやってくれる方やサービスがほしい	自由に使える時間がほしい	将来のことについて相談にのってほしい	学校の勉強や受験勉強など学習のサポート	家庭への経済的な支援	その他	特にない	わからない	無回答
身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）	29	20.7	13.8	3.4	－	6.9	37.9	13.8	13.8	10.3	－	27.6	10.3	3.4
精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）	38	18.4	7.9	7.9	5.3	5.3	28.9	13.2	21.1	18.4	－	21.1	18.4	2.6
時間的余裕がない	45	15.6	4.4	4.4	－	－	44.4	15.6	22.2	17.8	－	31.1	8.9	－
特にきつさは感じていない	139	7.9	1.4	－	－	0.7	6.5	7.9	9.4	5.0	－	67.6	10.1	－

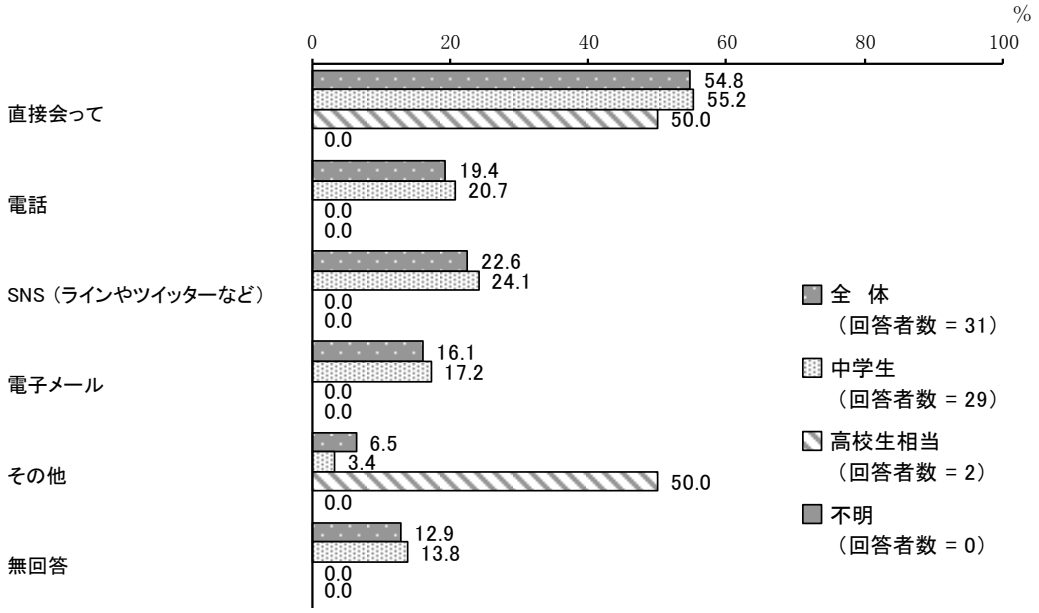
問２２は、問２１で「自分のことについて話を聞いてほしい」または「家族のお世話について相談にのってほしい」を回答した人にお聞きします。

問２２　どのような方法で話を聞いてほしい、相談にのってほしいですか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「直接会って」の割合が 54.8%と最も高く、次いで「SNS （ラインやツイッターなど)」の割合が 22.6%となっている。

中学生では、「直接会って」の割合が 55.2%と最も高く、次いで「SNS （ラインやツイッターなど)」の割合が 24.1%となっている。

高校生相当では、「直接会って」、「その他」が１件となっている。



＜高校生相当　その他意見＞

・忙しいため、自宅に相談出来る人が来てほしい

問２３は、問２１で「自分が行っているお世話のすべてを代わってやってくれる方やサービスがほしい」または「自分が行っているお世話の一部を代わってやってくれる方やサービスがほしい」を回答した人にお聞きします。

問２３　かわってほしい内容は、具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか。

【問２１で「自分が行っているお世話のすべてを代わってやってくれる方やサービスがほしい」を選んだ人】

＜中学生＞

・自分が習い事に行くときや、遊びたいとき、弟が帰ってくる時間には家にいないと行けないが、弟の帰宅の時間がわからないため代わってほしい。

【問２１で「自分が行っているお世話の一部を代わってやってくれる方やサービスがほしい」を選んだ人】

＜高校生相当＞

・日中の見守り

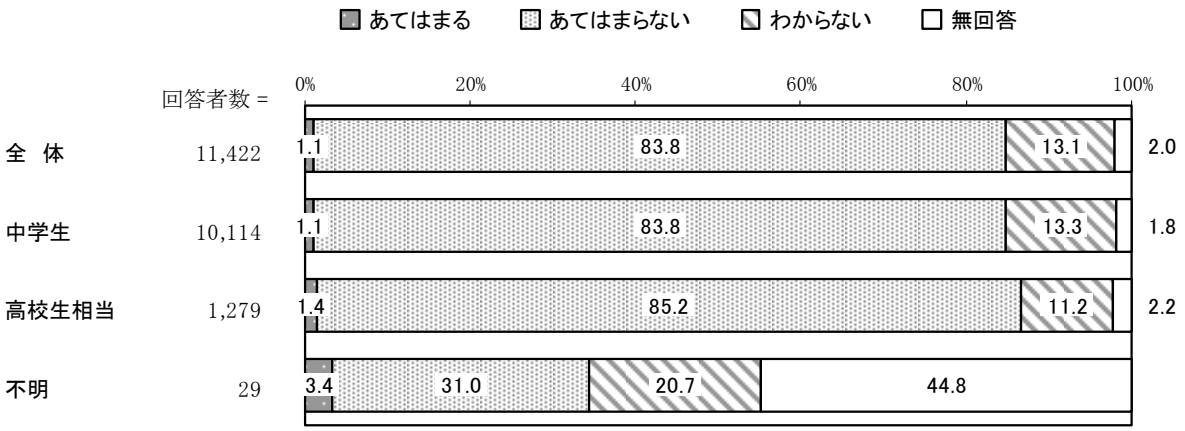
項目４　ヤングケアラーについて

問２４　「ヤングケアラーについて」を読んで、あなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。（あてはまる番号を１つ選んでください）

全体では、「あてはまらない」の割合が 83.8％と最も高く、次いで「わからない」の割合が 13.1％となっている。

中学生では、「あてはまらない」の割合が 83.8％と最も高く、次いで「わからない」の割合が 13.3％となっている。

高校生相当では、「あてはまらない」の割合が 85.2％と最も高く、次いで「わからない」の割合が 11.2％となっている。

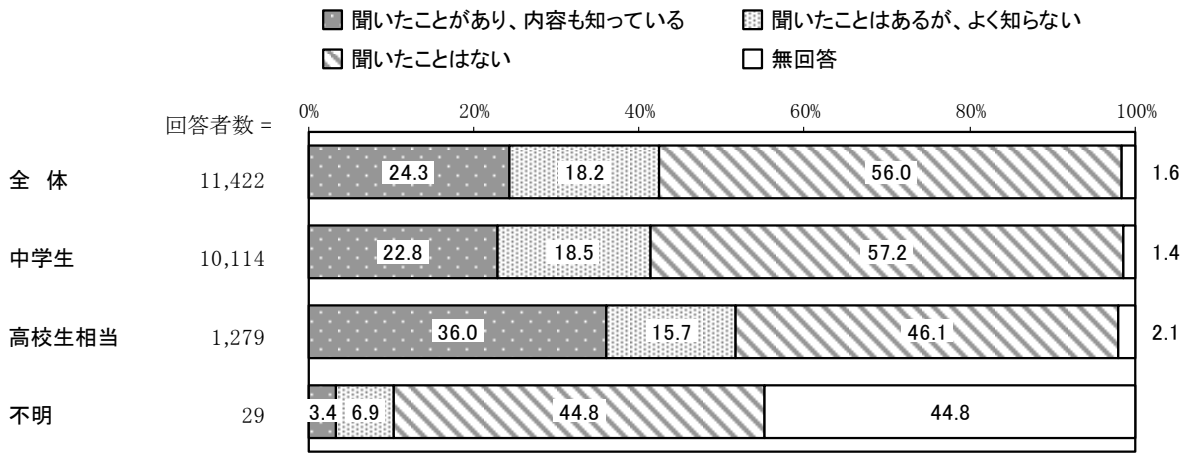


問２５　「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。（あてはまる番号を１つ選んでください）

全体では、「聞いたことはない」の割合が 56.0%と最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が 24.3%となっている。

中学生では、「聞いたことはない」の割合が 57.2%と最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が 22.8%となっている。

高校生相当では、「聞いたことはない」の割合が 46.1%と最も高く、次いで「聞いたことがあり、内容も知っている」の割合が 36.0%となっている。



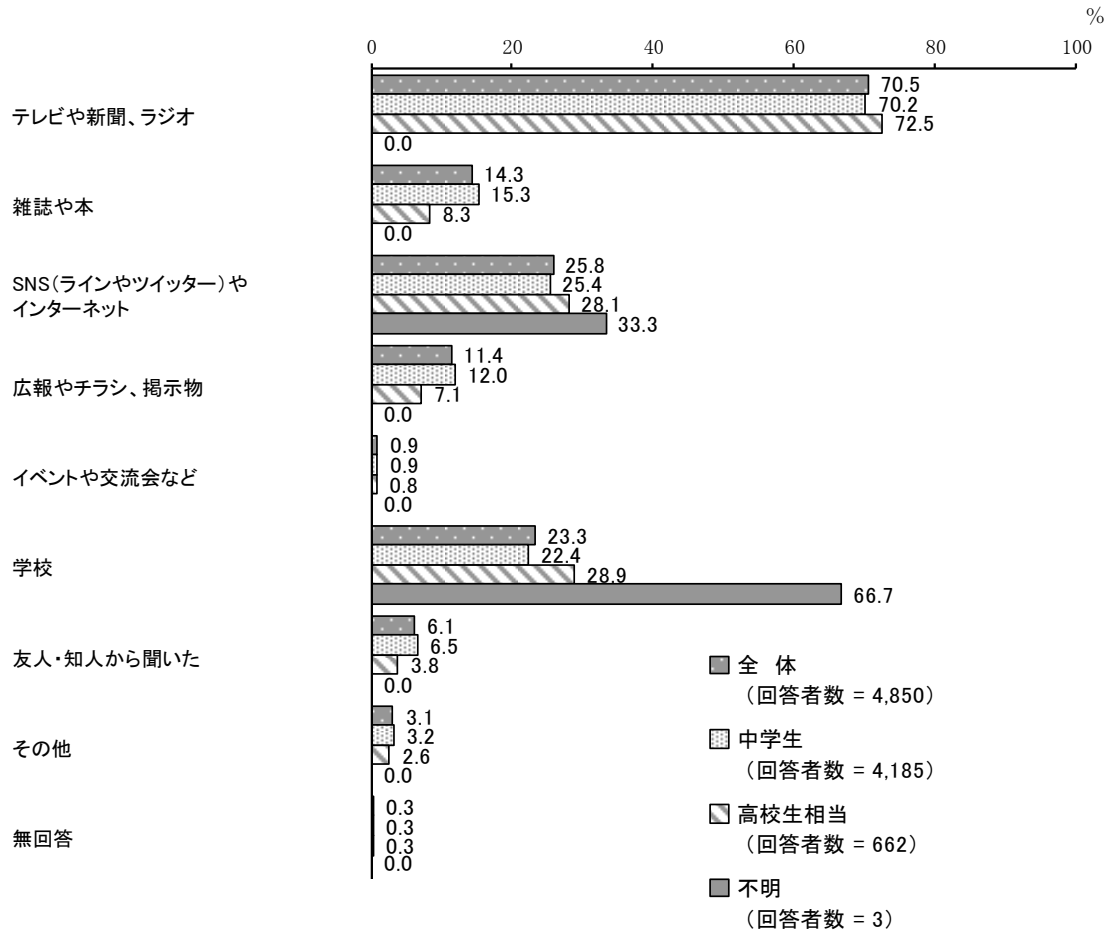
問２６は、問２５で「聞いたことがあり、内容も知っている」または「聞いたことはあるが、よく知らない」を回答した人にお聞きします。

問２６　「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。
（あてはまる番号をすべて選んでください）

全体では、「テレビや新聞、ラジオ」の割合が 70.5%と最も高く、次いで「SNS（ラインやツイッター）やインターネット」の割合が 25.8%となっている。

中学生では、「テレビや新聞、ラジオ」の割合が 70.2%と最も高く、次いで「SNS（ラインやツイッター）やインターネット」の割合が 25.4%となっている。

高校生相当では、「テレビや新聞、ラジオ」の割合が 72.5%と最も高く、次いで「学校」の割合が 28.9%となっている。



問２７　ヤングケアラーの手助けをしていくために必要だと思うことや、要望など自由に書いてください。

１　中学生

分類回答	件数
１．　ヤングケアラーに対する意見・感想	645
２．　話を聞いてほしい、理解してほしい	4
３．　要望、求める支援 （世話をしている家族がいると回答した子どもの意見）	21
４．　相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり	124
５．　子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重	50
６．　学校におけるサポートや配慮	22
７．　周囲の大人の理解や寄り添い	131
８．　その他支援の充実等	554
９．　ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと・意見	127
10.　困っていること	1
11.　その他	59

※以下に記載する意見は、原文のままではないが、なるべく回答者の表現を用いる形としている。

【分類別の意見（一部抜粋）】

１　ヤングケアラーに対する意見・感想

- 自分にできることを積極的に支援し、その人が困っていたら相談に乗ってあげる。またその人が息抜きできるような支援もする。
- 大人の人が間に入ってもらうなど。
- 手助けするときに、その人の役に立てるようにその人の気持ちに寄り添いながら生活していくといいと思いました。自分だけでやるのではなく困っていたら身近にいる人に相談しながらヤングケアラーをしていくといいんじゃないかと思いました。
- 友達がヤングケアラーかもしれないと思ったら、その子にヤングケアラーのことを伝えたり、周囲の大人に伝える。

２　話を聞いてほしい、理解してほしい

- ヤングケアラー自身の、勉強や友達関係など、悩みを聞き、その問題を解決に導く。お世話されている人の世話を簡単に依頼できるようなシステムや団体を作る。
- 相談などに乗る。
- ヤングケアラーの子たちの話を聞く。
- 声掛けが大事だと思います。選挙でヤングケアラーの呼びかけを心がけている方を選ぶ。

３　要望、求める支援（世話をしている家族がいると回答した子どもの意見）

- 市や県が家庭状況を把握して保護する。
- 親の給与、休暇を増やして、時間をつくる。
- こういったアンケートを行うことや、テレビで見たのですが話を聞く人がいることをどんどん知らせてお世話などをしている人の将来を壊さないことを一番に考えることが大切だと思いました。
- 勉強をしている間に何かを頼まれるから。少し家事を手伝う手助けをしてほしい。
- 例えば、子ども関連だったら子どもを育てる余裕がないなら作らないというのが一番だと思う。

４　相談体制の充実、相談しやすい・話しやすい環境づくり

- 悩みがあったら悩みを聞いたり、困っていることがあったら助けてあげる。相談しやすい環境をつくることが大切。
- ヤングケアラーの子が気軽に相談できるような場を増やす。
- 悩んでいることを聞き、相談に乗ったり、頼れる行政機関を紹介する。
- 困っているなら楽に相談できるコールセンターを作ってほしい。
- ヤングケアラーに困っている人を助ける支援が必要。相談窓口などを多く作る。

５　子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

- 無理をさせない。自由を尊重する。
- その人のことを理解し尊重する。
- 子ども自身がやりたいことを優先させられるようにする。親の役目は親がするようにする。
- ヤングケアラーが自分のしたいことができる環境を作ることが大切だと思う。
- その子ども「ヤングケアラー」がどうしたいのかを聞いてこれからをどうやって過ごすかを話し合ってその子の意見も尊重しながら決めればいいと思う。でもやっぱり自分の意見を言えない子もいると思うからそれはそれでどうするか考える事も大事だと思う。

６　学校におけるサポートや配慮

- 家で勉強できない代わりに学校で勉強を個別に教えてもらえる環境を作ることが必要だと思った。
- 子どもが助けを求めやすいように、学校などで相談しやすい環境を作る。
- ヤングケアラーについて学校などの教材に載せる。
- 勉学が遅れてしまってそうだからリモートなどで一対一の授業などをしたほうがいいと思う。
- ヤングケアラーの人は学校に要請して、学校での負担を少し減らす。

７　周囲の大人の理解や寄り添い

- 義理でもいいから誰かが母、父、兄、姉になり、支える。
- 一人で全部家庭の事等を背負わずに、周りに協力してくれる人と一緒に家事をしたりするのがいいと思った。家庭によって何らかの事情がある家庭もあると思うから、周りが勝手にその人やその人の家族を傷つけないために一つ一つの言動を注意することが大切だと思った。
- その家の大人だけでなく、周囲の大人が対処する。
- 周りの人の配慮。
- 身近な人が気づいてあげて、手助けをしていくこと。子どもだけの負担にしないこと。

８　その他支援の充実等

- 国の補助を受ける。
- ヤングケアラーが自分の時間を作ることができるように国が経済的支援を行ったり、ヤングケアラーが相談できる場所を学校などに作るなどしたほうが良いと思います。
- ヤングケアラーを手伝うボランティア活動等を行う。
- ヤングケアラーが世話をしている家族を預かって世話をする施設つくれば良いと思った。
- 介護や介助を必要としている人や家族のもとに介護士を行かせたり、給付金を与えたりすればいいと思う。

９　ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと・意見

- ヤングケアラーという言葉みんなに知ってもらえるようにニュースなどで、たくさん報道したほうがいいとおもいます。私の今住んでいるところでは、あまりヤングケアラーという言葉は聞きません。
- 気づいてあげるために、このようなアンケートを取る。
- ヤングケアラーの存在や大変なことなどを多くの人に知らせたり、居場所を作ったりする。
- その前にヤングケアラーの存在を多くの人に知って貰う必要があると思う。手助けとかを言う前にそこが大事だと思う。
- もっとこういう調査を増やす。

10　困っていること

- 悩みがある。

11　その他

- どんなことが必要かわかりません。
- 子どもがおとなの気を使う世の中にはなってほしくない
- ヤングケアラーがわからない。
- 船橋市のみなさんいつもありがとうございます。これからも困っている人などたすけられるようにがんばってください。
- まずは自分のことをしっかりできる人になる。

２　高校生

分類回答	件数
１．話を聞いてほしい、理解してほしい	12
２．ヤングケアラーに必要だと思う支援	47
３．相談体制の充実、相談しやすい、話しやすい環境づくり	37
４．子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重	1
５．学校におけるサポートや配慮	36
６．周囲の大人の理解や寄り添い	33
７．その他支援の充実等	106
８．ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと意見	29

※以下に記載する意見は、原文のままではないが、なるべく回答者の表現を用いる形としている。

【分類別の意見（一部抜粋）】

１　話を聞いてほしい、理解してほしい

- ヤングケアラーが沢山いるということを、世間や国が知る必要があると思う。
- 積極的に子どもと話す時間を第三者の大人が作るべき。
- 私自身はヤングケアラーではないので、友達とかにヤングケアラーの子がいたとして、話を聞いても、あまり詳しくは理解することができないと思う。なので、どうしたらヤングケアラーの子の負担を減らせるのかを教えて欲しいかもしれない。
- ヤングケアラーの存在や実態をニュース、本などを通してより多くの人に知らしめることが必要だと思う。そうすれば自分がヤングケアラーだと気づく子どもが増え、支援の目も行き届きやすくなるから。

２　ヤングケアラーに必要だと思う支援

- 行政が本人が望んでいないなら素早く気づいてあげること。そして援助をすること。気づけるようにするためにめんどくさく思われるかもしれないが、こまめに手紙などを配布して子ども自身に普通ではない、変わりたいと思わされるようにする。思っても不安があるかもしれないからそれをどのようにして払拭するかを考える。
- 政治家の給料を減らしてヤングケアラーの方に回せば良いと思います。
- もう少し自分の効率を考える。
- 資金の援助。

３　相談体制の充実、相談しやすい、話しやすい環境づくり

- 相談ができる環境を作ってあげることが必要。
- ヤングケアラーにとって同年代の人は１番近い存在で、１番相談しやすい存在でもあります。大人がスクールソーシャルワーカーの普及や先生方への教育など支援体制を整えていくことは不可欠ですが、まずヤングケアラーのそばにいる児童生徒がヤングケアラーとはどんな存在なのか、何に困ってるのか正しい理解をすることが大切だと思います。正しい理解とは、ヤングケアラーは決して可哀想な存在ではなくむしろ尊敬するべき存在だということ、ヤングケアラーの家族に悪気があってそのような家庭状況になっている訳では無いということです。
- 同年代が正しい理解をしておけば、ヤングケアラーはきっと相談しやすくなると思いますし、ヤングケアラーだと自分自身で気づいていない人にも自分は支援を得られる存在なんだと自覚させることも出来ると思います。
- ヤングケアラーの方が気軽に悩みを打ち明けられるカウンセラーや、金銭的な支援ができる仕組みを作ると良いと思う。

４　子どもたちの意見を伝えられる環境づくり、意思の尊重

- 様々な方法でヤングケアラーが助けを求めることを可能にする。

５　学校におけるサポートや配慮

- 学校等でのアンケートを通して本人がヤングケアラーであることを自覚できるようにし、助けを求めることが出来るような環境を作ること。
- 教員の支援。
- 学校に相談できるカウンセラーを配置すること。
- 職場や学校が状況を把握することは大前提で必要であるが、学校で対応をするとしても教職員の労働状況があまり良い状態ではなく、一人ひとりに時間をさきにくいというのも事実だと思う。全員が何かしら不安や問題を抱えながら生活しているのだから、助け合い、支え合い、補え合える社会の仕組みをどうにか作れたら素晴らしいだろう。その不安や問題が身近なものでないとき、SOS にたいしたことはないのでは、などと感じてしまうから、理解を広めていくことも大切だと思った。

６　周囲の大人の理解や寄り添い

- 児童生徒がヤングケアラーであることを学校が察知することがまず重要。これには、先生がひとりひとりの家庭状況を見極めることが必要で、定期的な個別面談などでしっかりと寄り添い、話を聞かないといけない。その上で、小学校から高校まで、公的支援や相談する場所があることを伝え続けることが必要。また、そもそも介護の分野では家族がいることで公的支援が手薄くなることもあると思うので、「子どもの権利を守る」観点から公的支援の判定基準を再考する必要があると思う。例えば、身内に介護者はいるものの学業がある場合は介護者がいないものとして扱ったり、ケアを経済的に受けやすくするために支援額を増額するなど。
- 大人が、子どもが自由な時間を十分にとれるように、大人どうしで助け合うこと。
- 第三者が介入できるような仕組みになれば負担は軽くなって皆と同じ生活に近づくと思う。
- 周りの大人達をどうにかする。

７　その他支援の充実等

- 家庭の状況を把握してお年寄りにつけるようなお手伝いができる大人を派遣できるようにすること。
- お手伝いをしてくれる施設などを増やしたり、お手伝いしてくれる人を県や国が雇ってサービスとしてお手伝いをしてもらう。
- もっと、情報を知る場所を増やすこと。
- 募金をする。

８　ヤングケアラーの普及啓発に向けて必要なこと意見

- ヤングケアラーに当てはまる子どもには学校に行けていない、行ける機会が少ない子も多いと思うので、学校外の場でのヤングケアラーについての情報発信を増やすべきではないかと感じた。
- その事が当たり前となってヤングケアラーに知らずになってる可能性ってあると思うので、その人の生活を知る必要があるが、その書き方の一つとしてこのようなアンケートは大事だと思います。
- 今ヤングケアラーの子どもがいなくなることはできないと思う。それぞれの家庭に第三者が干渉してその環境を変えるのは非常に困難だから。１番の原因が親ということも大きい。そのため今の学生の世代から教育していき、いずれ子ども自身のやりたいことが自由にできる未来になることを待つべきなのではないだろうか。私はヤングケアラーという言葉を初めてこのアンケートで知ったし、他にも知らない学生も沢山いると思う。
- 自分自身ヤングケアラーという言葉を今回初めて知ったので学校の授業内で取り入れ、もっとたくさんの人に知ってもらい多くの人の理解や周りが相談できる雰囲気作りをすることが出来たらいいなと思いました。そして手軽に電話が出来るようにしたり、そのために各学校に手紙を配布するなどすればより改善する人が増えるのではと思いました。

Ⅲ　調査結果からみえる課題

＜調査結果のまとめ＞

○自分がヤングケアラーにあてはまると思うかについて聞いたところ、小学生で 2.0%、中高生で 1.1%が「あてはまる」と回答しており、「わからない」の割合は小学生で 20.5%、中高生で 13.1%となっている。

○家族の中にお世話をしている人が「いる」と回答した割合は、小学生で 6.7%、中高生で 2.8%となっており、お世話をする理由としては、小学生、中高生ともに「家族の中の大人が仕事で忙しいため」の割合が最も高くなっている。

○また、家族の中にお世話をしている人が「いる」と回答した人は、「宿題をする時間や勉強する時間が取れない」、「自分の時間が取れない」、「睡眠が十分に取れない」といった影響が出ていると答えている。

○さらに、家族の中にお世話をしている人が「いる」と回答した人のうち、お世話やなやみを誰かに相談したことが「ない」の割合は小学生で 59.4%、中高生で 56.7%となっている。

○学校や周りの大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことについては、小学生で「勉強を教えてほしい」、「自由に使える時間がほしい」、「自分のことについて話を聞いてほしい」の割合が高くなっており、中高生においても「自由に使える時間がほしい」、「学校の勉強や受験勉強など学習のサポート」、「自分のいまの状況について話を聞いてほしい」の割合が高い。

＜課題＞

○これらの調査結果を踏まえると、自分自身の時間の大部分を家族のケアに充てることが、学習時間や睡眠時間の減少につながり、結果として、学力低下や心身の健康状態の悪化につながる可能性があると考えられる。

○また、家庭内で家事を担うことは、必ずしも問題につながるとは限らないが、学校生活に支障をきたすような程度の負担を子どもが担うことは、子どもが持つ権利が侵害される状況でもあり、また日常生活にも大きな影響を及ぼすことにもつながり、早急な支援が求められる。

○早期発見のためには、子ども自身が置かれた状況を認識することが大切であり、そのためにも、ヤングケアラーの正しい認識について広めていくこと、また、そのような状態に陥ったときでも、支援の手段があることについて、周知啓発をしていくことが重要となる。

○さらに、ヤングケアラーが家庭内のプライベートな問題であることから、支援が必要な状況にあっても表面化しづらい構造であることが指摘されている。そのため、そのような状態に陥ったことを、学校等での気づきによる早期発見が可能な体制づくり、また、子どもが助けを必要とする状態になったとき、声をあげられる関係づくりや環境づくりが求められる。

○同時に、子どもが支援を必要とする場合においても、デリケートな問題であることを踏まえ、まずはしっかりと子どもの話を聞き、そして子どもに寄り添う姿勢が求められる。

○なお、今回の調査で回答しなかった層にも、一定程度の支援が必要なヤングケアラーが存在している可能性があることも考慮する必要がある。

Ⅳ　調査票

1　小学生調査

項目1　基本情報

問1　あなたの学年を教えてください。

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．小学４年生
- ○ 2．小学５年生
- ○ 3．小学６年生

問2　あなたの体調について教えてください。

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．よい
- ○ 2．まあよい
- ○ 3．ふつう
- ○ 4．あまりよくない
- ○ 5．よくない

問3　あなたがいっしょに住んでいる人はどなたですか。

あてはまる番号をすべて選んでください。

- □ 1．お母さん
- □ 2．お父さん
- □ 3．おばあちゃん
- □ 4．おじいちゃん
- □ 5．姉・兄
- □ 6．妹・弟
- □ 7．その他

項目2　ふだんの生活について教えてください。

問4　学校の出席状況を教えてください。

あてはまる番号を1つ選んでください。

◯ 1．学校を休まない、または、ほとんど休まない
◯ 2．たまに休む
◯ 3．よく休む

問5　ちこく・そうたいの状況を教えてください。

あてはまる番号を1つ選んでください。

◯ 1．しない、またはほとんどしない
◯ 2．たまにする
◯ 3．よくする

問6　ふだんの学校生活などで、あてはまるものはありますか。

あてはまる番号をすべて選んでください。

☐ 1．授業中にねむくなることやいねむりすることが多い
☐ 2．宿題ができていないことが多い
☐ 3．持ち物の忘れ物が多い
☐ 4．習い事を休むことが多い
☐ 5．先生に出す提出物がおそくなることが多い
☐ 6．修学旅行のような宿泊（ねとまりする）行事を休む
☐ 7．保健室ですごすことが多い
☐ 8．学校では1人ですごすことが多い
☐ 9．友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない
☐ 10．特にない

問7　いま、なやんだりこまったりしていることはありますか。

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．友人との関係のこと
- [ ] 2．勉強のこと
- [ ] 3．進路のこと（どの中学校に行くかや将来のことなど）
- [ ] 4．部活動のこと
- [ ] 5．学校生活に必要なお金のこと
- [ ] 6．じゅくや習い事に行けないこと
- [ ] 7．家のお金のこと
- [ ] 8．自分と家族との関係のこと
- [ ] 9．家族内の人間関係のこと（両親の仲がよくないなど）
- [ ] 10．病気や障がいのある家族のこと
- [ ] 11．自分のために使える時間が少ないこと
- [ ] 12．その他

- [ ] 13．特にない→問9へ進んでください

問8は、問7で1～12のどれかを回答した人にお聞きします。

問8　回答したなやみやこまっていることについて、相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ◯ 1．いる
- ◯ 2．いない
- ◯ 3．相談や話はしたくない

項目３　家庭や家族のことについて教えてください。

問9　家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。

あてはまる番号を1つ選んでください。
（ここでいう「お世話」とは、ちょっとしたお手伝いではなく、ほんとうは大人がするような家事や家族の世話などのことです。）

◯ 1．いる
◯ 2．いない →「項目４　ヤングケアラーについて」（問24）へ進んでください

問10は、問9で「1 いる」と回答した人にお聞きします。

お世話の状況について、
（ア）あなたがお世話をしている人
（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）
（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容
（エ）その人のお世話を一緒にしている人
を教えてください。
※ お世話を必要としている人が１人ではなく他にもいる場合は、問10-2、問10-3も答えてください。

問10-1　（ア）あなたがお世話をしている人（1人目）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

◯ 1．お母さん
◯ 2．お父さん
◯ 3．おばあちゃん
◯ 5．姉・兄
◯ 6．妹・弟
◯ 7．その他

問10-1　（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．お年寄り（65さい以上）
- [ ] 2．おさない
- [ ] 3．介護（かいご）（食事や身の回りのお世話）が必要
- [ ] 4．認知症（にんちしょう）
- [ ] 5．からだに障がいがある
- [ ] 6．知的障がいがある
- [ ] 7．発達障がいがある
- [ ] 8．こころの病気（うつ病など）※「そうかもしれない」もふくめる
- [ ] 9．依存症（いぞんしょう）（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題をかかえている）※「そうかもしれない」もふくめる
- [ ] 10．8、9以外の病気
- [ ] 11．日本語が苦手
- [ ] 12．その他

問10-1（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）
- [ ] 2．兄弟や姉妹の世話や保育所等への送りむかえ
- [ ] 3．入浴やトイレのお世話など
- [ ] 4．外出の付きそい（買い物、散歩など）
- [ ] 5．病院への付きそい
- [ ] 6．ぐちを聞く、話し相手になるなど
- [ ] 7．見守り
- [ ] 8．通訳（つうやく）（日本語が苦手な家族のために手紙や書類を読む、手話など）
- [ ] 9．お金の管理
- [ ] 10．薬の管理
- [ ] 11．その他

問10-1（エ）その人のお世話を一緒にしている人　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．お母さん
- [ ] 2．お父さん
- [ ] 3．おばあちゃん
- [ ] 4．おじいちゃん
- [ ] 5．姉・兄
- [ ] 6．妹・弟
- [ ] 7．親せきの人
- [ ] 8．近所の人
- [ ] 9．ふくしサービスの人（ヘルパーなど）
- [ ] 10．自分ひとりだけ
- [ ] 11．その他

他にもお世話を必要としている人がいますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

- ○ いる→問10-2へ進んでください
- ○ いない→問11へ進んでください

問10-2　（ア）あなたがお世話をしている人（2人目）
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．お母さん
- ○ 2．お父さん
- ○ 3．おばあちゃん
- ○ 4．おじいちゃん
- ○ 5．姉・兄
- ○ 6．妹・弟
- ○ 7．その他

問10-2　（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．お年寄り（65さい以上）
- [ ] 2．おさない
- [ ] 3．介護（かいご）（食事や身の回りのお世話）が必要
- [ ] 4．認知症（にんちしょう）
- [ ] 5．からだに障がいがある
- [ ] 6．知的障がいがある
- [ ] 7．発達障がいがある
- [ ] 8．こころの病気（うつ病）※「そうかもしれない」をふくめる
- [ ] 9．依存症（いぞんしょう）（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題をかかえている）※「そうかもしれない」をふくめる
- [ ] 10．8、9以外の病気
- [ ] 11．日本語が苦手
- [ ] 12．その他

問10-2（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）
- [ ] 2．兄弟や姉妹の世話や保育所等への送りむかえ
- [ ] 3．入浴やトイレのお世話など
- [ ] 4．外出の付きそい（買い物、散歩など）
- [ ] 5．病院への付きそい
- [ ] 6．ぐちを聞く、話し相手になるなど
- [ ] 7．見守り
- [ ] 8．通訳（つうやく）（日本語が苦手な家族のために手紙や書類を読む、手話など）
- [ ] 9．お金の管理
- [ ] 10．薬の管理
- [ ] 11．その他

問10-2（エ）その人のお世話を一緒にしている人　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．お母さん
- [ ] 2．お父さん
- [ ] 3．おばあちゃん
- [ ] 4．おじいちゃん
- [ ] 5．姉・兄
- [ ] 6．妹・弟
- [ ] 7．親せきの人
- [ ] 8．近所の人
- [ ] 9．ふくしサービスの人（ヘルパーなど）
- [ ] 10．自分ひとりだけ
- [ ] 11．その他

他にもお世話を必要としている人がいますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

- ○ いる→問10-3へ進んでください
- ○ いない→問11へ進んでください

問10-3　（ア）あなたがお世話をしている人（3人目）
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．お母さん
- ○ 2．お父さん
- ○ 3．おばあちゃん
- ○ 4．おじいちゃん
- ○ 5．姉・兄
- ○ 6．妹・弟
- ○ 7．その他

問10-3　（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．お年寄り（65さい以上）
- [ ] 2．おさない
- [ ] 3．介護（かいご）（食事や身の回りのお世話）が必要
- [ ] 4．認知症（にんちしょう）
- [ ] 5．からだに障がいがある
- [ ] 6．知的障がいがある
- [ ] 7．発達障がいがある
- [ ] 8．こころの病気（うつ病など）※「そうかもしれない」もふくめる
- [ ] 9．依存症（いぞんしょう）（お酒やギャンブルなどをやめられず、生活に問題をかかえている）※「そうかもしれない」もふくめる
- [ ] 10．8、9以外の病気
- [ ] 11．日本語が苦手
- [ ] 12．その他

問10-3（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．家事（食事のじゅんびやそうじ、洗たく）
- [ ] 2．兄弟や姉妹の世話や保育所等への送りむかえ
- [ ] 3．入浴やトイレのお世話など
- [ ] 4．外出の付きそい（買い物、散歩など）
- [ ] 5．病院への付きそい
- [ ] 6．ぐちを聞く、話し相手になるなど
- [ ] 7．見守り
- [ ] 8．通訳（つうやく）（日本語が苦手な家族のために手紙や書類を読む、手話など）
- [ ] 9．お金の管理
- [ ] 10．薬の管理
- [ ] 11．その他

問10-3（エ）その人のお世話を一緒にしている人　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．お母さん
- [ ] 2．お父さん
- [ ] 3．おばあちゃん
- [ ] 4．おじいちゃん
- [ ] 5．姉・兄
- [ ] 6．妹・弟
- [ ] 7．親せきの人
- [ ] 8．近所の人
- [ ] 9．ふくしサービスの人（ヘルパーなど）
- [ ] 10．自分ひとりだけ
- [ ] 11．その他

問11　あなたがお世話をする理由を教えてください。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．親の病気（心の病気をふくむ）や障がい、入院のため
- [ ] 2．家族の中の大人が仕事で忙しいため
- [ ] 3．ひとり親家庭（お母さん、お父さんのどちらかがいない）であるため
- [ ] 4．家族の中の大人がおさない弟や妹のお世話をしているため
- [ ] 5．家族の中の大人が障がいのある兄弟や姉妹のお世話をしているため
- [ ] 6．家族の中の大人がおじいちゃんやおばあちゃんのお世話をしているため
- [ ] 7．家族の中の大人が家事をしないため
- [ ] 8．家族の中の大人にとって日本語が使いやすいことばでないため
- [ ] 9．ヘルパーなどを利用していないため
- [ ] 10．お世話をしたいと自分で思っているため
- [ ] 11．その他

問12　あなたはどのくらいお世話をしていますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．ほぼ毎日
- ○ 2．週に3～5日
- ○ 3．週に1～2日
- ○ 4．1か月に数日
- ○ 5．その他

問13　あなたはいつごろから家族のお世話をしていますか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

お世話を始めた年れいを教えてください。
（はっきりわからない場合は、だいたいの年れいでかまいません。）

歳から

問14　学校のある平日にお世話はどのくらい行っていますか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

時間数をお答えください。
（日によってちがう場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください。）

1日　時間くらい

問15　休日にお世話はどのくらい行っていますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

時間数をお答えください。
（日によってちがう場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください。）

1日　時間くらい

問16　お世話をしていることで自分の生活にどのようなえいきょうが出ていると思いますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．学校に行きたくても行けない
- [ ] 2．どうしても学校をちこく・そうたいしてしまう
- [ ] 3．宿題をする時間や勉強する時間が取れない
- [ ] 4．ねる時間が十分に取れない
- [ ] 5．友人と遊ぶことができない
- [ ] 6．習い事ができない、または、やめなければならなかった
- [ ] 7．進路（どこの中学校に行くかや将来のことなど）を変えようと思った、または、変えなければならなかった
- [ ] 8．自分の時間が取れない
- [ ] 9．その他

- [ ] 10．特にない

問17　お世話をすることにきつさを感じていますか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください

- [ ] 1．身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）
- [ ] 2．精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）
- [ ] 3．時間に余裕がない
- [ ] 4．特にきつさは感じていない

問18　お世話を必要としている家族のことや、お世話のなやみを誰かに相談したことはありますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください

- ◯ 1．ある→問19へ進んでください
- ◯ 2．ない →問20へ進んでください

問19　問18で「１．ある」と回答した人にお聞きします。それは誰ですか。

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。
（回答後は問21へ進んでください。）

- [ ] １．家族（お母さん、お父さん、おばあちゃん、おじいちゃん、兄弟、姉妹）
- [ ] ２．親せき（おじ、おばなど）
- [ ] ３．友人
- [ ] ４．学校の先生（保健室の先生以外）
- [ ] ５．保健室の先生
- [ ] ６．スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
- [ ] ７．お医者さんや看護師さん、その他病院の人
- [ ] ８．ヘルパーさんやふくしサービスの人
- [ ] ９．役所や保健センターの人
- [ ] １０．近所の人
- [ ] １１．SNS（ラインやツイッターなど）上での知り合い
- [ ] １２．その他

問20　問18で「２．ない」と回答した人にお聞きします。相談していない理由を教えてください。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] １．だれかに相談するほどのなやみではない
- [ ] ２．家族いがいの人に相談するようななやみではない
- [ ] ３．だれに相談するのがよいかわからない
- [ ] ４．相談できる人が身近にいない
- [ ] ５．家族のことだから話しにくい
- [ ] ６．家族のことを知られたくない
- [ ] ７．家族に対していやな思いを持たれたくない（家族が他の人から悪く思われないか心配）
- [ ] ８．相談しても状況が変わるとは思わない（相談してもお世話をする生活は変わらないと思う）
- [ ] ９．その他

問21　学校や周りの大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．自分のことについて話を聞いてほしい→選んだ人は問22も答えてください
- [ ] 2．家族のお世話について相談にのってほしい→選んだ人は問22も答えてください
- [ ] 3．家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい
- [ ] 4．自分がしているお世話のすべてをだれかにかわってほしい→選んだ人は問23も答えてください
- [ ] 5．自分がしているお世話の一部をだれかにかわってほしい→選んだ人は問23も答えてください
- [ ] 6．自由に使える時間がほしい
- [ ] 7．将来のことについて相談にのってほしい
- [ ] 8．勉強を教えてほしい
- [ ] 9．お金のことで助けてほしい
- [ ] 10．その他

- [ ] 11．特にない
- [ ] 12．わからない

問22は、問21で「1」または「2」を回答した人にお聞きします。

問22　どのような方法で話を聞いてほしい、相談にのってほしいですか。

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．直接会って
- [ ] 2．電話
- [ ] 3．SNS（ラインやツイッターなど）
- [ ] 4．電子メール
- [ ] 5．その他

問23は、問21で「4」または「5」を回答した方にお聞きします。

問23　かわってほしい内容は、具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

入力文字数：0/ 1000

項目4　ヤングケアラーについて

家事や家族のお世話をすることは、たいへんすばらしいことですが、そのことを大人がせずに子どもが毎日することで、自分が勉強したい、遊びたいと思っても勉強したり遊んだりすることができなくなってしまうことがあります。
ヤングケアラーとは、「本来大人がすると考えられている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことをいいます。

問24　「ヤングケアラーについて」を読んであなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．あてはまる
- ○ 2．あてはまらない
- ○ 3．わからない

問25　「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．聞いたことがあり、内容も知っている→選んだ人は問26も答えてください
- ○ 2．聞いたことはあるが、よく知らない→選んだ人は問26も答えてください
- ○ 3．聞いたことはない

問26は、問25で「1」または「2」を回答した人にお聞きします。

問26　「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．テレビや新聞、ラジオ
- [ ] 2．雑誌や本
- [ ] 3．SNS（ラインやツイッター）やインターネット
- [ ] 4．広報やチラシ、掲示物
- [ ] 5．イベントや交流会など
- [ ] 6．学校
- [ ] 7．友人・知人から聞いた
- [ ] 8．その他

問27　ヤングケアラーの手助けをしていくために必要だと思うことや、要望など自由に書いてください。

特にない場合は書かなくてもよいです。

入力文字数：0/ 2000

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

2　中高生調査

項目1　基本情報

問1．あなたの学年、または生年月日を教えてください。

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．中学１年生
- ○ 2．中学２年生
- ○ 3．中学３年生
- ○ 4．2006年（平成18年）4月2日～2007年（平成19年）4月1日生まれ（令和４年度に高校１年生）
- ○ 5．2005年（平成17年）4月2日～2006年（平成18年）4月1日生まれ（令和４年度に高校２年生）
- ○ 6．2004年（平成16年）4月2日～2005年（平成17年）4月1日生まれ（令和４年度に高校３年生）

問2　あなたの体調について教えてください。

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ○ 1．よい
- ○ 2．まあよい
- ○ 3．ふつう
- ○ 4．あまりよくない
- ○ 5．よくない

問3　現在一緒に住んでいる家族について教えてください。

あてはまる番号をすべて選んでください。

- □ 1．母親
- □ 2．父親
- □ 3．祖母
- □ 4．祖父
- □ 5．姉・兄
- □ 6．妹・弟
- □ 7．その他

項目2　ふだんの生活について教えてください。（社会人の方は読み替えてご回答ください。）

問4　学校や仕事の出席（出勤）状況を教えてください。

あてはまる番号を1つ選んでください。

◯ 1．学校（仕事）を休まない、または、ほとんど休まない

◯ 2．たまに休む

◯ 3．よく休む

問5　学校や仕事での遅刻や早退の状況を教えてください。

あてはまる番号を1つ選んでください。

◯ 1．しない、または、ほとんどしない

◯ 2．たまにする

◯ 3．よくする

問6　ふだんの学校（職場）生活などで、あてはまるものはありますか。

あてはまる番号をすべて選んでください。

☐ 1．授業（仕事）中に眠くなることや居眠りすることが多い

☐ 2．宿題や課題ができていないことが多い

☐ 3．持ち物の忘れ物が多い

☐ 4．部活動や習い事を休むことが多い（自分の時間が取れない）

☐ 5．提出しなければいけない書類などの提出が遅れることが多い

☐ 6．修学旅行などの宿泊行事を欠席する

☐ 7．保健室で過ごすことが多い

☐ 8．学校（職場）では1人で過ごすことが多い

☐ 9．友人と遊んだり、おしゃべりしたりする時間が少ない

☐ 10．特にない

問7　現在、悩んだり困ったりしていることはありますか。

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] １．友人との関係のこと
- [ ] ２．学業や成績のこと
- [ ] ３．進路のこと
- [ ] ４．部活動のこと
- [ ] ５．学費（授業料）など学校生活に必要なお金のこと
- [ ] ６．塾（通信含む）や習い事に行けないこと
- [ ] ７．家庭の経済的状況のこと
- [ ] ８．自分と家族との関係のこと
- [ ] ９．家族内の人間関係のこと（両親の仲が良くないなど）
- [ ] １０．病気や障がいのある家族のこと
- [ ] １１．自分のために使える時間が少ないこと
- [ ] １２．その他

[　　]

- [ ] １３．特にない→問9へ進んでください

問8は、問7で1～12のどれかを回答した人にお聞きします。

問8　回答した悩みや困りごとについて、相談にのってくれる人や話を聞いてくれる人がいますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ◯ １．いる
- ◯ ２．いない
- ◯ ３．相談や話はしたくない

項目３　家庭や家族のことについて教えてください。

問9　家族の中にあなたがお世話をしている人はいますか。

あてはまる番号を1つ選んでください。
（ここでいう「お世話」とは、ちょっとしたお手伝いではなく、ほんとうは大人がするような家事や家族の世話などのことです。）

◯ 1．いる

◯ 2．いない →「項目４　ヤングケアラーについて」（問24）へ進んでください

問10は、問9で「1 いる」と回答した人にお聞きします。

お世話の状況について、
（ア）あなたがお世話をしている人
（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）
（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容
（エ）その人のお世話を一緒にしている人
を教えてください。
※ お世話を必要としている人が１人ではなく他にもいる場合は、問10-2、問10-3も答えてください。

問10-1　（ア）あなたがお世話をしている人（1人目）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

◯ 1．母親

◯ 2．父親

◯ 3．祖母

◯ 4．祖父

◯ 5．姉・兄

◯ 6．妹・弟

◯ 7．その他

問10-1　（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．高齢 （65歳以上）
- [ ] 2．幼い
- [ ] 3．要介護 （食事や身の回りのお世話などの介護が必要な状態）
- [ ] 4．認知症
- [ ] 5．身体障がいがある
- [ ] 6．知的障がいがある
- [ ] 7．発達障がいがある
- [ ] 8．こころの病気（うつ病など）※疑い含む
- [ ] 9．依存症 （アルコール依存症、ギャンブル依存症など）※疑い含む
- [ ] 10．8、9以外の病気
- [ ] 11．日本語が苦手
- [ ] 12．その他

問10-1（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．家事 （食事の準備や掃除、洗濯）
- [ ] 2．兄弟や姉妹の世話や保育所等への送迎など
- [ ] 3．身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）
- [ ] 4．外出の付き添い（買い物、散歩など）
- [ ] 5．病院への付き添い
- [ ] 6．感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）
- [ ] 7．見守り
- [ ] 8．通訳（日本語や手話など）
- [ ] 9．金銭管理
- [ ] 10．薬の管理
- [ ] 11．その他

問10-1（エ）その人のお世話を一緒にしている人　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．母親
- [ ] 2．父親
- [ ] 3．祖母
- [ ] 4．祖父
- [ ] 5．姉・兄
- [ ] 6．妹・弟
- [ ] 7．親せきの人
- [ ] 8．近所の人
- [ ] 9．福祉サービス（ヘルパーなど）を利用
- [ ] 10．自分のみ
- [ ] 11．その他

他にもお世話を必要としている人がいますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

- ◯ いる→問10-2へ進んでください
- ◯ いない→問11へ進んでください

問10-2　（ア）あなたがお世話をしている人（2人目）
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ◯ 1．母親
- ◯ 2．父親
- ◯ 3．祖母
- ◯ 4．祖父
- ◯ 5．姉・兄
- ◯ 6．妹・弟
- ◯ 7．その他

問10-2　（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] １．高齢　（65歳以上）
- [ ] ２．幼い
- [ ] ３．要介護　（食事や身の回りのお世話などの介護が必要な状態）
- [ ] ４．認知症
- [ ] ５．身体障がいがある
- [ ] ６．知的障がいがある
- [ ] ７．発達障がいがある
- [ ] ８．こころの病気（うつ病など）※疑い含む
- [ ] ９．依存症　（アルコール依存症、ギャンブル依存症など）（疑い含む）
- [ ] １０．８、９以外の病気
- [ ] １１．日本語が苦手
- [ ] １２．その他

問10-2（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] １．家事　（食事の準備や掃除、洗濯）
- [ ] ２．兄弟や姉妹の世話や保育所等への送迎など
- [ ] ３．身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）
- [ ] ４．外出の付き添い（買い物、散歩など）
- [ ] ５．病院への付き添い
- [ ] ６．感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）
- [ ] ７．見守り
- [ ] ８．通訳（日本語や手話など）
- [ ] ９．金銭管理
- [ ] １０．薬の管理
- [ ] １１．その他

問10-2（エ）その人のお世話を一緒にしている人　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．母親
- [ ] 2．父親
- [ ] 3．祖母
- [ ] 4．祖父
- [ ] 5．姉・兄
- [ ] 6．妹・弟
- [ ] 7．親せきの人
- [ ] 8．近所の人
- [ ] 9．福祉サービス（ヘルパーなど）を利用
- [ ] 10．自分のみ
- [ ] 11．その他

他にもお世話を必要としている人がいますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

- ◯ いる→問10-3へ進んでください
- ◯ いない→問11へ進んでください

問10-3　（ア）あなたがお世話をしている人（3人目）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ◯ 1．母親
- ◯ 2．父親
- ◯ 3．祖母
- ◯ 4．祖父
- ◯ 5．姉・兄
- ◯ 6．妹・弟
- ◯ 7．その他

問10-3　（イ）その人の状況（お世話が必要な理由）

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- ☐ １．高齢（65歳以上）
- ☐ ２．幼い
- ☐ ３．要介護（食事や身の回りのお世話などの介護が必要な状態）
- ☐ ４．認知症
- ☐ ５．身体障がいがある
- ☐ ６．知的障がいがある
- ☐ ７．発達障がいがある
- ☐ ８．こころの病気（うつ病など）※疑い含む
- ☐ ９．依存症（アルコール依存症、ギャンブル依存症など）（疑い含む）
- ☐ １０．８、９以外の病気
- ☐ １１．日本語が苦手
- ☐ １２．その他

問10-3（ウ）あなたがその人にしているお世話の内容

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- ☐ １．家事（食事の準備や掃除、洗濯）
- ☐ ２．兄弟や姉妹の世話や保育所等への送迎など
- ☐ ３．身体的な介護（入浴やトイレのお世話など）
- ☐ ４．外出の付き添い（買い物、散歩など）
- ☐ ５．病院への付き添い
- ☐ ６．感情面のサポート（愚痴を聞く、話し相手になるなど）
- ☐ ７．見守り
- ☐ ８．通訳（日本語や手話など）
- ☐ ９．金銭管理
- ☐ １０．薬の管理
- ☐ １１．その他

問10-3（エ）その人のお世話を一緒にしている人　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] １．母親
- [ ] ２．父親
- [ ] ３．祖母
- [ ] ４．祖父
- [ ] ５．姉・兄
- [ ] ６．妹・弟
- [ ] ７．親せきの人
- [ ] ８．近所の人
- [ ] ９．福祉サービス（ヘルパーなど）を利用
- [ ] １０．自分のみ
- [ ] １１．その他

問11　あなたがお世話をする理由を教えてください。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] １．親の病気（心の病気を含む）や障がい、入院のため
- [ ] ２．家族の中の大人が仕事で忙しいため
- [ ] ３．ひとり親家庭であるため
- [ ] ４．家族の中の大人が幼い弟や妹のお世話をしているため
- [ ] ５．家族の中の大人が障がいのある兄弟や姉妹のお世話をしているため
- [ ] ６．家族の中の大人が祖父母のお世話をしているため
- [ ] ７．家族の中の大人が家事をしないため
- [ ] ８．家族の中の大人にとって日本語が使いやすい言語でないため
- [ ] ９．ヘルパーなどを利用していないため
- [ ] １０．お世話をしたいと自分で思っているため
- [ ] １１．その他

問12　あなたはどのくらいお世話をしていますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

◯ 1．ほぼ毎日

◯ 2．週に3～5日

◯ 3．週に1～2日

◯ 4．1か月に数日

◯ 5．その他

問13　あなたはいつごろから家族のお世話をしていますか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

お世話を始めた年齢を教えてください。
（はっきりわからない場合は、だいたいの年齢でかまいません。）

歳から

問14　学校や仕事のある平日にお世話はどのくらい行っていますか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

時間数をお答えください。
（日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください。）

1日　時間くらい

問15　休日にお世話はどのくらい行っていますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

時間数をお答えください。
（日によって異なる場合は、この1か月の中で最も長かった日の時間をお答えください。）

1日　時間くらい

問16　お世話をしていることで自分の生活にどのような影響が出ていると思いますか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．学校や仕事に行きたくても行けない
- [ ] 2．どうしても学校や仕事を遅刻・早退してしまう
- [ ] 3．宿題をする時間や勉強する時間が取れない
- [ ] 4．睡眠が十分に取れない
- [ ] 5．友人と遊ぶことができない
- [ ] 6．部活や習い事ができない、もしくはやめざるを得なかった
- [ ] 7．進路の変更を考えざるを得ない、もしくは進路を変更した
- [ ] 8．自分の時間が取れない
- [ ] 9．その他

[　　]

- [ ] 10．特にない

問17　お世話をすることにきつさを感じていますか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．身体的にきつい（体がつらい、疲れはててしまう）
- [ ] 2．精神的にきつい（気持ちがつらくなってしまう）
- [ ] 3．時間的余裕がない
- [ ] 4．特にきつさは感じていない

問18　お世話を必要としている家族のことや、お世話の悩みを誰かに相談したことはありますか。　選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ◯ 1．ある→問19へ進んでください
- ◯ 2．ない →問20へ進んでください

問19　問18で「１．ある」と回答した方にお聞きします。それは誰ですか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。
（回答後は問21へ進んでください。）

- [ ] １．家族（母親、父親、祖母、祖父、兄弟、姉妹）
- [ ] ２．親せき（おじ、おばなど）
- [ ] ３．友人
- [ ] ４．学校の先生（保健室の先生以外）
- [ ] ５．保健室の先生
- [ ] ６．スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラー
- [ ] ７．医師や看護師、その他病院の人
- [ ] ８．ヘルパーやケアマネージャー、福祉サービスの人
- [ ] ９．役所や保健センターの人
- [ ] １０．近所の人
- [ ] １１．SNS（ラインやツイッターなど）上での知り合い
- [ ] １２．その他

問20　問18で「２．ない」と回答した方にお聞きします。相談していない理由を教えてください。　**選択肢の結果によって入力条件が変わります**

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] １．誰かに相談するほどの悩みではない
- [ ] ２．家族以外の人に相談するような悩みではない
- [ ] ３．誰に相談するのがよいかわからない
- [ ] ４．相談できる人が身近にいない
- [ ] ５．家族のことのため話しにくい
- [ ] ６．家族のことを知られたくない
- [ ] ７．家族に対して偏見（へんけん）を持たれたくない
- [ ] ８．相談しても状況が変わるとは思わない
- [ ] ９．その他

問21　学校や周りの大人に助けてほしいことや、手伝ってほしいことはありますか。

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

- [ ] 1．自分のことについて話を聞いてほしい→選んだ方は問22も答えてください
- [ ] 2．家族のお世話について相談にのってほしい→選んだ方は問22も答えてください
- [ ] 3．家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい
- [ ] 4．自分が行っているお世話のすべてを代わってやってくれる方やサービスがほしい→選んだ方は問23も答えてください
- [ ] 5．自分が行っているお世話の一部を代わってやってくれる方やサービスがほしい→選んだ人は問23も答えてください
- [ ] 6．自由に使える時間がほしい
- [ ] 7．将来のことについて相談にのってほしい
- [ ] 8．学校の勉強や受験勉強など学習のサポート
- [ ] 9．家庭への経済的な支援
- [ ] 10．その他

- [ ] 11．特にない
- [ ] 12．わからない

問22は、問21で「1」または「2」を回答した方にお聞きします。

問22　どのような方法で話を聞いてほしい、相談にのってほしいですか。

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください

- [ ] 1．直接会って
- [ ] 2．電話
- [ ] 3．SNS（ラインやツイッターなど）
- [ ] 4．電子メール
- [ ] 5．その他

問23は、問21で「4」または「5」を回答した方にお聞きします。

問23　かわってほしい内容は、具体的にどんなお世話、もしくはどんな時ですか。
選択肢の結果によって入力条件が変わります

入力文字数：0/ 1000

項目4　ヤングケアラーについて

家事や家族のお世話をすることは、たいへんすばらしいことですが、そのことを大人がせずに子どもが毎日することで、自分が勉強したい、遊びたいと思っても勉強したり遊んだりすることができなくなってしまうことがあります。
ヤングケアラーとは、「本来大人がすると考えられている家事や家族の世話などを日常的に行っていることにより、子ども自身がやりたいことができないなど、子ども自身の権利が守られていないと思われる子ども」のことをいいます。

問24　「ヤングケアラーについて」を読んであなた自身は「ヤングケアラー」にあてはまると思いますか。

あてはまる番号を1つ選んでください。

- ◯ 1．あてはまる
- ◯ 2．あてはまらない
- ◯ 3．わからない

問25　「ヤングケアラー」という言葉をこれまでに聞いたことがありましたか。

あてはまる番号を1つ選んでください。

◯ 1．聞いたことがあり、内容も知っている→選んだ方は問26も答えてください

◯ 2．聞いたことはあるが、よく知らない→選んだ方は問26も答えてください

◯ 3．聞いたことはない

問26は、問25で「1」または「2」を回答した人にお聞きします。

問26　「ヤングケアラー」という言葉をどこで知りましたか。

選択肢の結果によって入力条件が変わります

あてはまる番号をすべて選んでください。

☐ 1．テレビや新聞、ラジオ

☐ 2．雑誌や本

☐ 3．SNS（ラインやツイッター）やインターネット

☐ 4．広報やチラシ、掲示物

☐ 5．イベントや交流会など

☐ 6．学校

☐ 7．友人・知人から聞いた

☐ 8．その他

問27　ヤングケアラーの手助けをしていくために必要だと思うことや、要望など自由に書いてください。

特にない場合は書かなくてもよいです。

入力文字数：0/ 2000

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。

船橋市子どもの生活実態に関するアンケート調査
（ヤングケアラー実態調査）
結果報告書

令和４年９月

発行：船橋市　健康福祉局　子育て支援部　子ども政策課
〒273－8501　船橋市湊町2丁目10番25号
TEL：047－436－2796　FAX：047－436－2797